

4. SLA の採用&研修の実績報告

Summary

採用に関わる 2015 年度の特徴は、隨時募集を受け付ける体制から一斉募集にシフトチェンジしたことである。その中で前期末には 9 名、後期末には 17 名の正式応募があり、それぞれ前期 7 名、後期 9 名が採用となった。

例年、セメスター最初と最後（前期末を除く）に設けている活動説明会・活動報告会を今年度も実施した。前期・後期共に、活動説明会ではそのセメスターの目標を全体で共有することを目標に行った。前期活動説明会は、SLA の目指す方向性や成長段階などの大まかな方向性の共有が主となり、後期活動説明会は、様々に施した活動上の「変更点」の趣旨と内容についての説明を中心に行った。そして、後期（年度末）活動報告会では、それらの目標と照らし合わせたセンター員の現状評価について SLA に報告をした。

夏に開かれる研修合宿は、本年度は 21 名の参加を得て実施された。今年の総合テーマは、「原点回帰／破壊+創造=改善」であった。SLA 活動開始から 6 年目を迎える中で、理念に立ち返りながら現状を改善・創造していく契機とすることを、合宿の役割として位置づけたのが 2015 年度研修合宿であった。

SLA の育成体制で本年度新たに取り組んだのが「シニア SLA 制度」の開発である。これは、これまでセンター員が担ってきた SLA 育成の役割を、SLA のベテラン層にも担ってもらい、SLA の自己成長力を高める取り組みであった。SLA が SLA を育成する体制を明示的に打ち出したことには意義があったが、「育成」の内実を伴わせるためには未だ多くの課題が残った。

シニア SLA 以外にも、日常の活動の中に、様々な次元での「振り返り」促進ツールを設けることで、SLA の成長を支援する取り組みも多く試行した。それぞれに改善すべきところはあるものの、多くの取り組みにおいて次年度につながる成果を得ることができた。

もう一点、新たな取り組みとして行ったのが「共通研修」である。これは、SLA の担当科目を超えた「共通の」スキルを身に付ける場を設けようと試行したものである。本年度は、担当・内容・方法等多様な形態を取り入れ、SLA の活動にフィットする在り方を模索していった。

本年度は、他大学との交流の機会を多く得た年度でもあった。シンポジウムでの学生報告、訪問調査、他大学合同研修の実施の 3 つの機会を SLA の育成の場としても位置付けて活動した。

最後に、例年通り、SLA にはセメスター末に「振り返りシート」を記入してもらい、自身の活動を振り返る機会を設けた。また、年度末には新規・卒業生メンバーを中心に「個別ヒアリング」を行った。

1 SLA 募集・採用活動

センターでは、「一般公募」を主力としながら、「SLA 推薦・紹介」も受け付ける形で SLA の募集を行っている。「募集強化月間」はセメスター末に設けているものの、授業開始後に自身の活動サイクルが分かってからの応募の声も少なくなく、これまで随時募集も受け付ける形で進めてきた。例えば 2015 年度前期活動開始メンバーの中には 6 月に追加採用したメンバーも 9 名おり、これは過年度と比較しても比較的多い人数である。しかし、規模の拡大に伴う業務の煩雑さやスタート地点を揃える事の重要性から、本年度以降、学期末の一斉公募に集約する方向性としていくこととなった。

本年度は、一斉採用活動を 8 月末と 2 月末の 2 度実施した。応募者数・採用者数等の数値は表 4-1-1 の通りである。前期末の採用活動ではライティングの募集を、後期末はライティング・化学の募集を強化して広報を行った。しかし、後期末は増員したかった 2 科目の応募は得られなかった。

本年度は、一般公募における英会話担当希望（特に留学生）の応募が多い年であった。ただし、センターとして SLA に期待する素質や能力等と応募者の動機や状況が合わない場合も多く、採用には至らない件数が増えてきている。英会話は、採用予定枠（通常 2~3 名）を上回る応募となる傾向にあるため、その点でも倍率の高い活動の一つとなっている。

<表 4-1-1. 2015 年度 SLA 応募者数・採用者数等>

	応募	説明会参加	正式応募	合格	採用
前期末（8 月頃）	16 名	13 名	9 名	7 名	7 名
後期末（2 月頃）	22 名	19 名	17 名	10 名※	9 名

※条件付き合格含む

<表 4-1-2. 2015 年度 SLA 応募者・採用者における担当科目割合>

	物理		数学		化学		英語		ライティング	
	正応募	採用	正応募	採用	正応募	採用	正応募	採用	正応募	採用
前期末（8 月頃）	3 名	2 名	0 名	0 名	0 名	0 名	4 名	2 名	2 名	2 名
後期末（2 月頃）	5 名	3 名	4 名	3 名	0 名	0 名	8 名	4 名	0 名	0 名

2 活動説明会・活動報告会

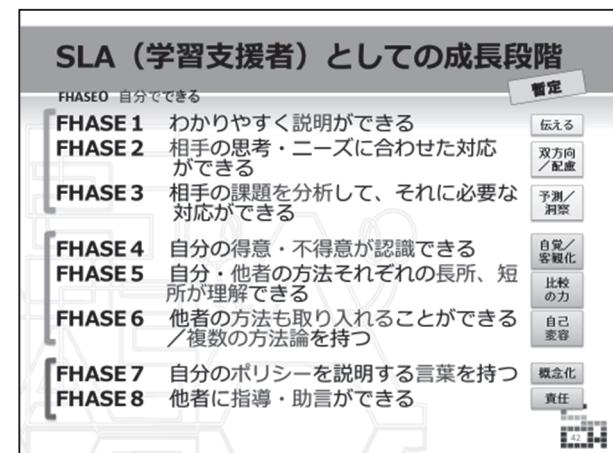
センターでは、セメスターの開始時と終了時に、全メンバー（授業 SLA を除く）を対象として、「活動説明会・活動報告会」を開催している。「活動説明会」は今期の目標を共有することを主目的に、「活動報告会」は今期の活動を振り返り次期活動に繋げることを主目的に行うものである。ここでは、2015 年度の「前期活動説明会」「後期活動説明会」「後期活動報告会」についての概要を報告する。なお、「前期活動報告会」は「研修合宿」1 日目に設けているため、次節にて報告を行う。

①前期活動説明会

2015 年度の前期活動説明会は、4 月 2 日（木）16:30～18:00 に実施された。これとあわせて、本年度の新規メンバーに対し「新規 SLA 向け活動説明会」も別途開催（15:30～16:20）した。

「新規 SLA 向け活動説明会」には、授業 SLA8 名を除く対象学生 14 名全員が出席し、『SLA ハンドブック』をもとに、SLA 活動の基本事項の説明を受けた。

「前期活動説明会」は、授業 SLA9 名を除く対象学生 44 名のうち 36 名が出席した。説明会の内容は主に 4 点であり、①春季休暇中の活動報告、②今年度の活動説明、③SLA の目標（ミッション）の再考、④SLA 紹介のグループワークであった。本会においては、具体的な活動予定の説明よりも、SLA ミッションの説明に多く時間を割いた。これは、前年度の個別ヒアリングの結果などから、「“目標像”や“ミッション”をもう少し明示してほしい」という声が聞かれるようになったことに呼応している。活動開始から 5 年目を迎えた世代交代が進む中で、「そもそも SLA は何を目指しているのか」という点の認識にバラつきが生じ始めていることや、もう少しノンオフィシャルな次元では、「センター員が何を考えているのか」という点についてもっと声を聞きたいというニーズの高まりなどがこれらの声の背景にある。そこで、SLA の成立過程を解説すると共に、「SLA に何を求めているのか」について、①教育（支援）の持つジレンマと共に試行錯誤してほしい、②先輩の力（の特長とは何かを自覚し、探求し、実践につなげてほしい、③個々人のニーズを満たしてもほしいが、やはり、学習支援者として成長してほしい、という 3 点についてその意味を解説すると共に、センターの描く SLA（学習支援者）としての成長段階を暫定的に提示するなどした。これらを通して、SLA の目標の共有化を図ったことが、今期の説明会の特徴であった。



<図 4-2-1. 前期説明会スライドの一部>



②後期活動説明会

後期活動説明会は、9月30日（水）16:20～17:50に開催された。これとあわせて、今期の新規メンバーに対し「新規 SLA 向け活動説明会」も別途開催（15:15～16:00）を実施した。

「新規 SLA 向け活動説明会」には、授業 SLA3名を除く対象学生8名のうち6名が出席し、『SLA ハンドブック』をもとに、SLA 活動の基本事項の説明を受けた。

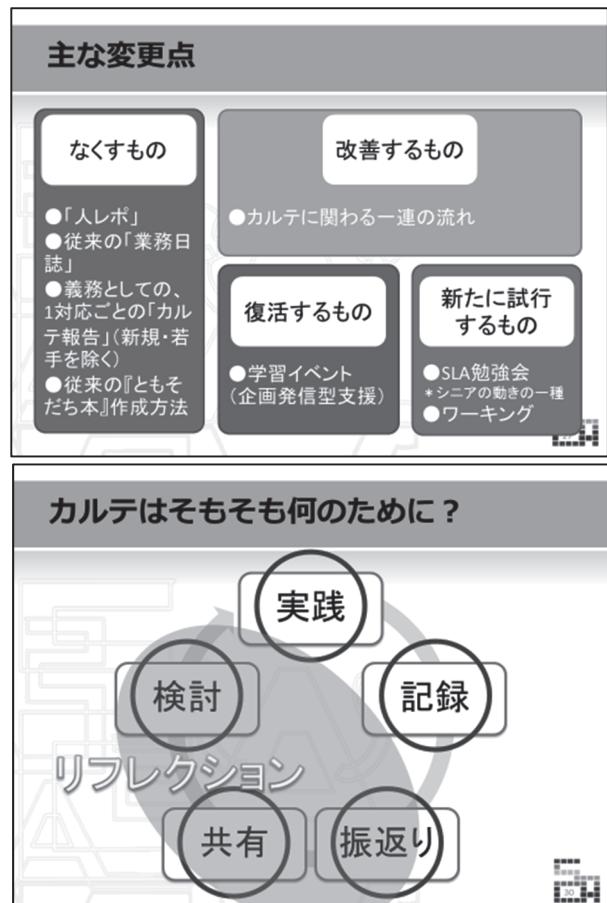
「後期活動説明会」は、授業 SLA4名を除く対象学生51名のうち43名が出席した。後期の説明会は、①後期 SLA 体制（新規メンバー紹介）、②夏季休暇中の活動報告、③後期セメスター活動計画についての説明を行った。特に中心となった事項は「今期の活動計画」についての説明である。今期は、SLA 育成・研修を意図した諸々の変更点を設けたため、それらについて内容と意図について詳説した。なお、これらの改善の動きは、夏季に行った「研修合宿」における SLA からの提案等を踏まえ行ったものである。各種変更点の軸となるコンセプトは、個々の活動をつなぐ「リフレクション」サイクルをより丁寧に設けていくことであった。合宿不参加者も半数いる中で、最低限のスタートラインを一にするために、本会は特に重要な位置づけを担った。

③後期（年度末）活動報告会

後期（年度末）活動報告会は2016年3月4日（金）に開催された。第一部 活動報告会（16:00～17:30）のち、第二部として卒業生送別会（18:00～20:00）を実施した。対象 SLA51名のうち第一部に27名、第二部に24名（他、前期終了生1名）が参加した。

第一部活動報告会では、①後期セメスターの活動全体報告、②部会活動報告、③卒業生活動証明書授与を行った。①はセンターからの報告、②は事前に各部会がミーティングにおいて話し合った内容をセンターが総括し、必要に応じ SLA から補足説明をもらう形で報告を行った。

①では、後期活動説明会で提示した「今期の新たな取り組み」を改めて確認し、それぞれの項目について達成度合いのセンター評価を SLA に対し説明をしていった。詳細は割愛するが、項目だけ列挙するならば、A) 時間設計の見直し [70点]、B) ブリーフミーティング [80点]、C) ビデオリフレクション [50点]、D) HP スタッフページ [60点]、E) サッカーノート [30点]、F) 共通研修 [40点] として、それぞれの評価の理由について説明を加えていった。これについても詳細は p.86 以降において報告するが、これらの説明を通して SLA に活動全体の振り返りを促し、本年度の課題＝次年度の目標の共通認識を図ることに、本会の意味がある。②の部会活動報告についても同様の趣旨であるが、



＜図 4-2-2. 後期説明会スライドの一部＞

本年度はより「来期への引き継ぎ」という意味合いを強め、事前に各部会ミーティングにおいて「次年度の目標」を言語化してもらったため、これを改めて全体で確認していった。

第二部卒業生送別会では、卒業生それぞれに感謝状を授与するとともに、卒業生からスピーチをもらった。こうした機会は、組織としての理念の継承を人ベースで繋げていく貴重な場となっている。



<前期活動説明会 集合写真>



<後期活動報告会 集合写真>

3 研修合宿

研修合宿は、2011年度より開催している行事であり、今年で5回目の開催となる。SLAには自身の成長の契機としてこの合宿を挙げるメンバーも多く、合宿はSLAの研修の場として重要な役割を担っている。研修合宿の目的は、SLAとしての資質・能力の向上の機会とすることである。具体的には、①前期セメスターの活動の振り返りを通して今後の活動の改善向上に資すること、②組織的な連携が必要なSLA業務において、SLAのチーム力を高めること、③大学や教育、学生への支援活動に関する知識やそれらの今日的課題についての知見・知識を高めることを目的に掲げている。

その上で、2015年度合宿の総合テーマは、「原点回帰／破壊+創造=改善」であった。「原点回帰」は、SLA行動指針4点目（24ページ参照）である「SLAのあり方自体を共に考える」という姿勢・文化への回帰を意味している。ここには、SLA活動開始から6年目を迎える中で生じてきた課題意識が背景にある。すなわち、SLAの活動を“業務”的に捉える傾向が見受けられることが、センター員やシニアSLA（後述）との話し合い、SLAとの個別のやりとりの中などで課題として認識されるようになってきたことを反映している。そこで、今ある物についても批判的に検討し（破壊）、積極的に新たなチャレンジを取り入れることで（創造）、現状の活動を「改善」する当事者としての姿勢を醸成するとともに、実際に、具体的な改善策を打ち出すことを本合宿の目的とした。

2015年度研修合宿のプログラムは下表のとおりである。プログラムの構成自体は、毎年度ほぼ同じ形で設計されているが、上述のねらいに付随して「座談会」を設けた点が本年度の特徴である。

開催日	2015年8月31日（月）～9月2日（水）
場所	蔵王温泉 たかみや瑠璃俱楽リゾート
流れ	<p>■1日目■ 09:00～10:00 オリエンテーション @大学 12:30～15:30 前期活動総括会 15:45～16:15 明日のワークテーマ発表・グループ分け 16:15～17:45 座談会・ディスカッション</p> <p>■2日目■ 9:00～11:30 研修会 13:30～17:45 グループワーク作業時間</p> <p>■3日目■ 9:00～11:30 グループワーク成果発表+合宿リフレクション</p>
参加者	<p>センター員：教員2名、事務員1名 SLA学生：21名（うち、3名は途中参加or帰宅）※研修対象学生44名中（=47.7%）</p> <ul style="list-style-type: none">●過去の合宿経験：4回…1名、2回…1名、1回…8名、初参加…11名●学年：D2…4名、D1…3名、M2…5名、M1…5名、4年…4名●活動歴：半年未満…8名、半年～1年…4名、1～2年…4名、2～5年…5名●担当：物理…10名、数学…5名、化学…2名、英語…2名、ライティング…2名

① オリエンテーション

オリエンテーションでは、合宿の目的を確認するとともに、参加メンバーの自己紹介を行った。その後、アイスブレーキングとして、グループに分かれ、ランダムに選ばれた数枚の写真についての“第一印象”を話し合うゲームを行った。

② 前期総括会

前期総括会は、センター員による報告と SLA による報告から構成されている。センター員からは、センター全体の活動総括、統計データを踏まえた利用傾向についての報告が行われた。

各部会からは、a)部会メンバー紹介、b)部会活動紹介等がなされた。a は他部会メンバーを知る機会が少ない中で部会間交流を図り組織としてのチーム力を向上させる役割を持つ。b は、部会定例会での勉強会のあり方を模索している中で、各部会がどんなチャレンジをし、どういった成果と課題があったのかを共有することで、自部会の活動に活かしてもらう趣旨があった。ただし、本年度の部会報告は例年に比べやや「交流」を目的としたプレゼンテーションが多くなった点が課題であった。



③ 座談会

座談会は、今回の研修合宿で特別枠的に設けた時間である。ここでは、前期の活動中に得た「教員の SLA に対する反応※」の実例を材料に、教員の発言を検討することを通して、SLA が目指す学習支援とは何なのかを議論する場を設けた。重要な点は、教員の示した SLA への反応がある程度一般的な感覚であり、かつ、否定されるものでもないということにある。“実例”の持つ力を活かしながら、自分たちは SLA の意味をどのように語るのかをリアリティを持って考えることができた。多角的な視点による議論がなされたという意味で非常に意義のある検討の場であった。

※ミニットペーパーに書かれた学生からのコメントに返答を付した資料を授業で配布している事例。SLA が学生対応時に偶然その資料を目にする機会があり、中身を読ませてもらったところ、非常に難しかった問題（実際、後日採点不可となったとのこと）を「SLA に持ち込んで 4 時間くらい悩んだ」とする学生からのコメントに対し、「あくまで私の希望ですが、SLA に行かずには考えて欲しかったですね」とする教員のコメントがあった。

④ 研修会

「研修会」は、“教育”や“大学教育”に関する知識的な補充を行う講義型の研修の場である。理系学生が大半を占める SLA はこれらの話題に触れる機会が少ないため、SLA の活動を俯瞰的に捉えられるようになることを目的にこうした場が設けられている。ただ、今年は“教育”や“大学教育”に関する内容は副次的に取り上げる形となった。今回行った「研修会」は、過去 5 年間の SLA の歩みと過去 4 回の研修合宿を振り返り、「今」の立ち位置を知るための時間とした。これは、研修会の後に企画されているワークショップに繋げるためのものである。知識的側面が副次的と上述したのは、この「研修合宿を振り返る」中で、過去に取り上げた“教育”“大学教育”的話題を取り上げていったためである。ただ、沿革の理解と知識的内容を行き来したことは、構成としては若干聞きづらい側面を生んでしまったため、その点は課題であったと考えている。

なお、沿革を伝えるモチベーションとしては、「今ある物も過去の SLA と共に“作った”ものであり、それはまた“作り変えることができる”」という変革可能性を感じてもらうこと、しかし単に破壊すればよいものではなく、今あるものが持っている背景や理由を理解してもらうことであった。

⑤ ワークショップ

ワークショップは、前年度以前のワークショップの経緯を踏まえつつ、本年度の活動や合宿参加者のメンバー構成を勘案しながら毎年テーマを定めている。簡単にこれまでの変遷を振り返ると、1年目は「大学生」に必要なスキルを考えるワーク、2年目は「SLA」に必要なスキルを成長日記風に整理するワーク、3年目は、運営者側の視点に立ち SLA の採用試験を考えるワークを実施、4年目は、SLA 自身が自分たちの行動基準と目標を創出するワークを実施した。以上の過程の中で、「SLA 観」を醸成することはできたが、1年目の合宿を除き、合宿ワークの成果を実活動に（目に見える形で）結び付けられなかつたことを課題として捉えたのが本年度ある。そのことは、概要に記した 2015 年度前期の全体的な課題意識とつながるものである。

そこで本年度は、これまでの企画よりも一見“地味な”テーマではあるが、現状の業務を改善するための提案作成をテーマ A として掲げ、良い提案を積極的に後期以降の活動に実行に移すことを目標としてワークを実施した。加えて、「シニア SLA」の発足等に現れているように、SLA の自己成長力の向上や SLA 同士での教え合い・学び合いの文化醸成を進めてきた今年度の文脈を汲み、テーマ B として、科目を超えた SLA 共通の研修を企画するという活動を設定した。

運営方法の概略は次の通りである。参加者は、テーマ A かテーマ B どちらかを希望で選択し（1日の時点でグループ分け）、1 グループ 4 人程度の構成とした。また、これまでの合宿ワークショップは、比較的作業のステップや仕かけを細かく設定する形が多かったが、今年は「テーマ」の提示と「議論の仕方（姿勢）」について説明した後は、フリーで議論をしてもらう形態とした。ワークの成果は、合宿 3 日目にプレゼンテーションしてもらう時間を探し、そこで報告をしてもらう形をとったため、2 日目午後の時間では完結しない形となった。

ワークショップの成果としては、各班ともそれぞれの視点から具体的な提案をするに至り、実際に後期セメスターから取り入れるに至ったものも多い。各班の提案は下記の通りであった。【付録 B】

＜表 4-3-1. ワークショップ 各グループの提案概要＞

テーマ A (業務改善)
1 班 (チームオブそと)： コンセプトは、SLA 側・学生側両方の「時間」に関する見直し。提案①テスト期間の営業時間拡大、長期休み中の窓口開放。提案②『ともそだち本』の縮小、廃止、提案③予約制の導入
2 班 (チームアフリカ)： コンセプトは、SLA 同士の意見交換する時間を設けること。提案①対応前後のインターバル、勤務終了前の反省会の設置、②カルテの書き方に関する提案（情報共有を念頭に置いたカルテ）
3 班 (チーム代表的物理班)： コンセプトは、広報力の強化。提案①セミナー、ゼミ、学習支援ツアーの実施、②学祭への参加
テーマ B (研修提案)
4 班 (チームアイザワ)： 提案①「数物を楽しむ会」の実施。コンセプトはつらい学びから楽しい学びへ。提案②「サポート室主導の研修会」（日常的座談会）の実施。コンセプトはともに SLA のあり方を考える。
5 班 (チーム伝導師)： 提案 ロールプレイング型の模擬対応研修。コンセプトは、新規 SLA の不安の解消と学生役の体験。 ※具体的な方法論の提示アリ
6 班 (チームキームラ)： 提案 コミュニケーション力強化型研修。コンセプトは、SLA を卒業した後にも必要な能力の獲得。 ※具体的な方法論の提示アリ

⑥ 合宿ミッション

レクリエーションの要素と、メンバー間の交流を促進する目的で設けたものである。合宿開始時に、それぞれ無作為に渡された「ミッションカード」に書かれたお題を、人には「ミッションだ」と悟られないよう聞き出すという課題を設定した。お題の例としては、「自分を人間以外の生き物に例えると？」「あなたが世界に誇れる日本の“何か”をひとつ、世界文化遺産に選ぶとしたら？」「仙台土産、何を選ぶ？何は選ばない？なんで？」などである。



⑦ 合宿振り返りシート（参加者の声）

合宿最終日には、合宿で学んだことの振り返りを共有する場を設けると共に、「振り返りシート」を個々人に記入してもらっている。今年は質問項目2を追加し、より個々人の省察を促すシートとした。質問項目は下記の通り。回答データは付録Cに掲載。

＜質問項目＞

1. 各企画について

以下の各企画について、満足度とコメントをお願いします。

- ①オリエンテーション _____ 点 (100点満点中)
- ②前期総括会 _____ 点 (100点満点中)
- ③座談会 _____ 点 (100点満点中)
- ④研修会 _____ 点 (100点満点中)
- ⑤グループワーク _____ 点 (100点満点中)
- ⑥合宿ミッション _____ 点 (100点満点中)

2. 自分自身について

- ①合宿を通して、あなた自身にどんな変化がありましたか？小さなことでも構いません。
- ②合宿を通して、自分にとって、印象深かったことは何ですか？企画についてでも、知ったことについてでも、人についてでも、何でもかまいません。
- ③合宿を通して、自分にとって、難しかったことは何ですか？

3. 総合

- ①今回の合宿の総合満足度は何点ですか？ _____ 点 (100点満点中)
理由
- ②研修合宿に関して、要望や提案があれば、お書きください。
- ③その他、何かあればどうぞ！

4 「シニア SLA」制度の開発

①設置経緯

シニア制度（仮）の開発は、これまでセンター員が担ってきた SLA 育成の役割を、SLA のベテラン層にも担ってもらい、SLA 内部での自己成長力を高めようという試みとしてスタートした。もちろん、「シニア」と名がつかずとも、先輩 SLA は後輩 SLA を育成する役割は有しており、これまで新規 SLA の世話役となる「メンター制」を取り入れるなどしてきた。そして、シニアに限らず SLA それぞれが学び・育てあうことが必要であることに変わりはない。しかし、主として次の 3 点の課題と 4 点の積極的意図を背景として、新たに「シニア」と称する役職を設けることを企図した。

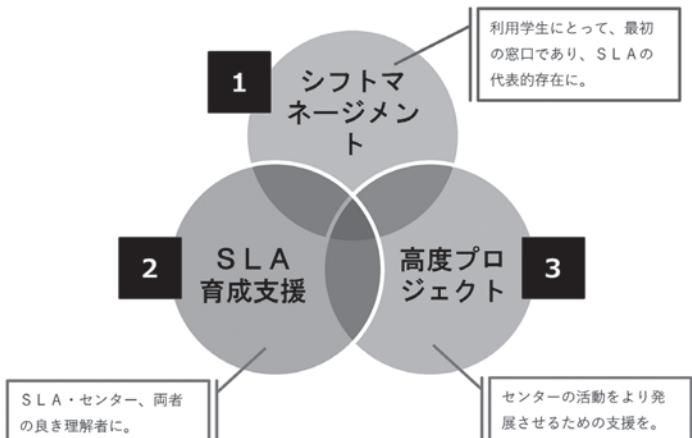
課題の第一は、SLA の規模拡大により、センター員が担える範囲に限界が生じてきたこと。第二に、経験年数の長い SLA には新たなモチベーション・インセンティブを持たせる必要性が生じてきたこと。第三に、SLA 皆が学び合うことは理想であり重要ではあるが、「立場」がない中で、互いの活動に意見し日常的に議論し合うことが現実的には困難である様子が窺えたことである。これらを背景にして、先輩 SLA の中で、より公の形で「SLA の育成」を担うロールを設定することを目指した。

より積極的な意図としては、①理系の学問に通ずるセンター員がいない中で、教育的視点だけではなく、より学問的内容とのリンクを持たせながら SLA を育成できる人材がいることに利点を見い出したこと、②SLA 同士の学び合いの文化創りを醸成する上では、彼らと文脈を同じくする人材が SLA 同士を繋ぐ媒介役となることに意義を見い出したこと、③活動場所についても“同じ場所”にいることができる人材が育成にあたることによって、実践の終了後ではなく、実践の過程の中で「育成」をすることが容易になること、②・③とも実質的には重複するが、④SLA の経験値が蓄積してきた 6 年目の活動において、センター員を通した知見の継承ではなく、SLA 同士の直接的な知見の継承が可能となり、かつ、必要になってきたこと、である。

こうした状況を背景に、「継続活動年数 2 年以上の、主として博士課程後期学生の SLA」を対象に、a)SLA 育成支援業務、b)シフトマネジメント業務、c)高度プロジェクト業務を担う「シニア SLA」を設置することとした。ただし、開発初年度の為、業務の具体的な内容については、個々人の特性に応じる形で傾斜をかけ、何がシニア SLA の適切な役割となるか自体を模索していくのが 2015 年度の活動であった。

運営体制としては、企画当初の期待としては、

「各曜日担当のシニア SLA が 1 名常駐する体制（つまり、約 1 日勤務）」とし、制度的にも、現状の「スチューデント・ラーニング・アドバイザーリスト」内で活動する SLA とは差を設け、SLA とセンター員の中間的職域（例：教育開発支援者）の開発を企図していたが、この 2 点については、2015 年度の活動を通して、現実的には不可能であるとの結論を得た。



<図 4-4-1. シニアの役割概念図 ※スタート時>

②2015年度体制

上記の条件に該当する SLA は 9 名いたが、本人の希望とセンターの判断を総合して、2015 年度前期のシニア SLA は 6 名、後期は実質 4 名の体制となった。

<表 4-4-1. 2015 年度シニア SLA>

	学年	SLA 活動開始年度	担当	活動セメスター
A	博士後期 3 年	2012 年	化学	前
B	博士後期 3 年	2013 年	物理	前・後
C	博士後期 2 年	2010 年（但、年数は 3 年）	物理	前・後
D	博士後期 2 年	2011 年	物理	前
E	博士後期 1 年	2011 年度開始	数学	前・後
F	博士後期 1 年	2013 年度開始	物理	前・後

③2015 年度活動内容

シニア SLA の定期的な活動としては、月に 1 回程度のミーティングと、各シフトにおける活動がある。シフト内の活動は、シフトメンバーの育成業務は全員共通であるが、それに加えて各自の特性とシフトの状況にあわせたタスクを担うこととなった。ミーティングの活動歴は表 4-4-2、シフト活動における各自の主な活動（SLA 育成以外）は表 4-4-3 の通りである。

<表 4-4-2. 2015 年度シニア SLA ミーティング>

	開催日	参加人数	内容
第 1 回	4 月 20 日	6 名	・「シニアハンドブック」読み合わせ ・目的の確認・業務内容の確認
第 2 回	6 月 23 日	6 名	・現状の情報共有 ・ディスカッション（難しい問題が来た時の対応について） ・コンサルの仕方、カルテの書き方についてレクチャー ・今後の計画について
第 3 回	7 月 21 日	5 名	・現状の情報共有 ・情報共有の意味、チームワークについてレクチャー ・ディスカッション（合宿について）
第 4 回	10 月 5 日	4 名	・運営体制、目的、位置づけの調整・確認 ・後期活動計画
第 5 回	2 月 26 日	4 名	・後期活動総括

<表 4-4-3. 2015 年度シニア SLA の個別役割>

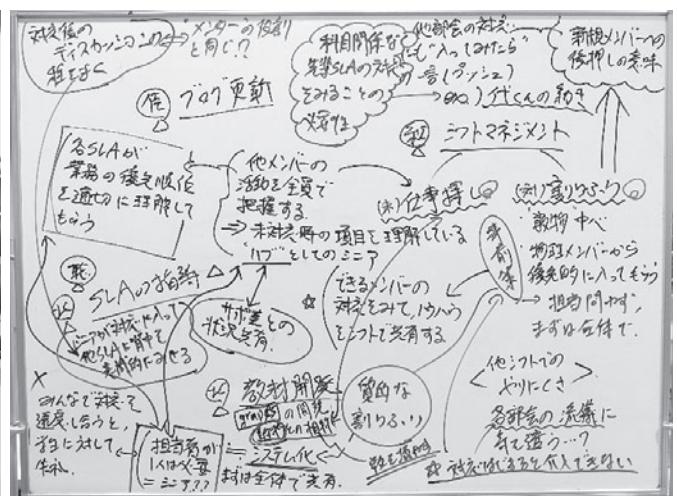
シニア	前期	後期
A	(後輩 SLA のメンター的指導・育成)	—
B	窓口運営の補助	HP（Srtaff only ブログ）の運用
C	(SLA の指導・育成)	教材作成+SLA の指導・育成
D	後輩 SLA との議論活性化	—
E	シフトマネージメント	シフトマネージメント+SLA スキルの分析
F	特定授業に対する対応の知見集積、シフトマネージメント	継続

④2015年度の成果と課題

シニア SLA 全員共通の業務である「SLA の育成」については、目的は共有していても、活動の内容を作り出すことは容易ではなかった。特に、センター員がこれまで担い、OJT の中でも最重要だと考えている「対応報告」をシニアが担うことには様々な課題があった。1つは、自身の専門以外の報告に対する耐性を含め、対応報告を受けるシニア SLA の力量形成の問題、1つは、物理的な時間配分の問題、1つは、1人の SLA に多様な視点が加わることに利点はあるものの、目が分散することで、1人1人の SLA の継続的な成長の様子を捉えにくくなってしまったことなどである。これは同時に、センター員とシニア SLA の密な情報共有の必要性を意味している。しかしこれに相反して、シニア SLA は自身の研究活動との兼ね合いからなかなか時間的余裕がなく、この点が充分に達成できる状況にはないことも事実であった。

センター員の業務委譲を一つの目的として設置したシニア SLA の活動であったのにもかかわらず、シニア SLA の育成とシニアを媒介した SLA の育成に伴う補足的活動の二重の活動が発生し、その効果とのバランスを鑑みても繁忙さが勝る状態となってしまった点は本年度の課題であった。ただしこの点は、制度開発時には不可避の課題である。運営上の課題は山積みではあったが、上記において批判的に捉えた「多様な視点が加わること」の積極的な効果を感じる事も多くあった。例えば、ある SLA への指導方針について、シニア SLA の日常的な観察が活きた事例があった。他にも、研修合宿の総合テーマの創出や企画の発想においてはシニア SLA とのミーティングでの議論が契機となった。これらの成果は、シニア SLA を設けた当初の目的が実現できた事例であると考えている。

本年度の課題と成果を土台に、より円滑かつ効果的な運営となるよう、制度設計の調整や活動内容の整備などを進め、当初の理念の実現に向けた改善を継続していきたい。



5 OJT 体制・ツールの開発と実施

広くは前項の「シニア制度」も OJT（On the Job Training）を充実させる方策の一つであるが、ここではそれ以外に今年度取り入れたツールや体制整備の取り組みについて報告する。

学習支援者としてのスキルアップに必要なキーワードを「リフレクション」であると捉え、業務改善の一環にも位置づけながら、リフレクションを活性化させるツールを後期セメスターより様々に導入した。これら個々のツールを統括する全体像については論考（足立）を参照いただきたい。ここでは、個々のツールについての具体的な実施状況について報告する。

①サッカーノート（リフレクションノート）

SLA 個々人の活動や気づきを記録していくためのノートを全員に配布した。サッカーなどのスポーツで選手がトレーニングの一環として取り入れているノートを模しているため「サッカーノート」と呼んでいる。ノートには、学研の「コーネルメソッドシリーズ」ノートを採用した。使用については、ノートの使用状況を確認するために一度回収した以外は、基本は個々人の裁量に任せている。

②ビデオリフレクション

これまで「模擬対応」を研修の一部で取り入れることはあったが、模擬対応は「学生側の設定」や「演技力」に効果が依存するが多く、課題を抱えていた。そこで、実際の対応をビデオ録画することを積極的に取り入れることとした。その際、利用学生側への同意を得るため、利用者登録時に動画・写真撮影についての同意書への署名を得るなどの環境整備を行った。

ビデオリフレクションは、普段見ることのない自分の振る舞いや対応中には気付かなかつた学生の表情を知ることができるなど、SLA 学生からも「(自分を見るのは) 嫌だけど、意義がある」との声が大きい。また、他の SLA のビデオを見てコメントを付すサイクルを取り入れた化学部会のメンバーからは、「見る側・コメントを書く側」への効果も大きいとの声を聞く事ができた。

ただし、ビデオリフレクションを恒常化させるにはまだ課題は山積している。現在は、撮影頻度などの指定ではなく、センターが積極的に声かけをする形か部会活動の一環として取り入れている場合に撮影する動きとなっている。より円滑にビデオリフレクションを取り入れるには、撮影に至るまでの利便性を向上させること、データ蓄積方法の工夫、データ共有方法の工夫などを進めなければならない。また、当然ながら撮影段階だけではなく、リフレクション自体を SLA 活動の中に円滑に組み込む工夫も必要となる。



<ノートとビデオレコーダー>

③ブリーフミーティング（シフト終礼）

ブリーフミーティングとは、今日の活動をシフトメンバー全員で振り返り、①学生情報の共有、②自身の対応の悩み、③他の SLA に対し気づいたこと・気になったことなどを、勤務終わりの 15 分程度の時間で共有する時間のことである。

ブリーフミーティングの導入は、研修合宿で SLA から挙げられた業務改善提案が一つの契機となっている。これを導入した背景には大きく 2 つの理由がある。1 つは、従来「チーム」としての認識は科目部会単位のものが強かったが、同じ時間を共にする機会が最も多いシフトメンバー間の「チーム力」を高め、意見交換しやすい雰囲気作りを醸成したかったことである。もう 1 つは、一昨年・昨年度取り入れていた利用学生 1 人の対応記録（通称「人レポ」）作成の効果と作業量の不均衡を是正するため廃止することとした「人レポ」の役割を代替するためである。具体的には、多くの場合リピーター学生は同じ曜日に利用することが多いため、「全員で全学生の情報を共有する体制」（広く浅く）よりも、「シフトメンバー内でよく来る学生の情報を共有する体制」（狭く深く）にシフトさせようとしたことである。

前者については、SLA の規模の拡大と活動年数の長い SLA が徐々に多くなる中で、センター員を介さない SLA 同士の交流が盛んになってきたという機運も後押しとなった。また、これまで「勤務の開始」は比較的皆で揃って行っていたものの、「勤務の終了」はバラバラであることも多く、ブリーフミーティングを導入してからそのことに自覚的になり、「“終わった感”がしっかりあってよい」という声が SLA から聞かれるようになった。ブリーフミーティングの設置自体は、「チーム力向上のための環境設計」としては一定の成果を得ている。

一方で、ブリーフミーティングの時間と内容のバランスについては検討の余地がある。「深い気づきの共有」も目指したいが、それには 15 分という時間は短く、短時間で可能な範囲であることを重視すると単なる事実情報の列挙に終わってしまう。また、専門科目が異なる相手を意識した会話することが意外に困難である実態も見えてきた。そのため、ブリーフミーティングが円滑に進んでいる曜日の事例をビデオ撮影して共有を図ったり、ブリーフミーティングのコツを SLA 自身にまとめてもらったりという改善策も図ってきたが、この点は、次年度以降も引き続き検討ていきたい。

④HP「スタッフオンラインページ」の活用

昨年度の HP 改修により機能を持たせていた、学習支援センター Web ページにおける「Staff Only ページ」の運用を活性化し、オンラインの特性を活かした新たな情報共有のあり方を模索した。これは、難題の質問が続いているような場合、勤務に来てからその情報を知るのではなく、勤務に来る前に少し検討できる余裕があるとよいといった声が SLA から聞かれたことが直接的な契機となっている。そのため、まずは「難しかった問題や典型問題など、共有の必要性を感じた“問題”的アップロード」を皮切りに運用を始めて行った。運用していく中で、部会活動における事前の話題収集などに活用する



SLA も現れ、活用の幅は今後も広がる見込みである。

ただし、オンライン上の活動を活性化させる留意点は、このことが SLA に対し「勤務外活動」を強いるものにならないという点である。補助的でありながら効果的な媒体として位置づく活用の在り方を検討していきたい。また、全てのツールに共通する課題ではあるが、動作の容易さ（直感性）を担保していくことは、活動を継続する上では不可欠である。この点でも未解決の問題も多いため、引き続き、改善を図っていく予定である。

⑤時間設計の見直し

③の導入を始めとして、よりシフト内のチーム力向上を可能にする環境設計とするため、できるだけ同シフトメンバーの勤務の開始時間・終了時間が揃うようなシフト編成を行った。おおまかには従来も「2コマ・昼（10：30～13：00）」と「3～5コマ（13：00～17：50）」のシフトの区分ではあったものの、個々の SLA の事情に応じ基本的には「コマ単位」での分割が可能であった従来の認識を改め、「午前シフト（10：30～13：30）」と「午後シフト（13：00～18：00）」の区分でシフトを編成することとした。午前と午後での重複があるのは、ブリーフミーティングの実施を可能にするためである。

6 共通研修

「共通研修」とは、SLAにおける担当科目の別を超えて、SLA全員が共通に必要となるスキルを獲得する研修の場の事を指す。これまで、担当科目ごとの部会活動を充実させてきたが、「学習支援者」としてより汎用的なスキルアップの機会を設けられないかと企図し、他大学の調査結果や研修合宿でのSLAからの提案等を土台にして、「共通研修」の運営方法自体と内容の両方について実践的に開発を行った。本年度は、系統性を重視するというよりは、実質的に実施可能な形態を探ることを優先し、多様な種類のコンテンツを試行的に実施した年度であった。

「実質的に実施可能」ということの具体的な意味は、SLA学生たちがシフト勤務外で活動に割く時間的余裕の有無のことを指している。実施時間、場所、内容、給与の有無、強制力の加減等々、どのようなバランスで運営することが、現状に整合性のとれた研修体制となるのかを検討していった。

本年度の実施体制は表4-6-1、実施内容は表4-6-2の通りである。実施の結果、基本的には一定程度の強制力が必要であること、時間の固定化は困難であること、コミュニケーションスキルやカウンセリングマインドなどのスキル系の内容には若干興味が高いこと、月に一回の頻度でも比較的多い実感であることなどが知見として得られた。本年度のコンテンツは、企画が可能なものを優先的に試行する形であったが、これらの試行実施で得られた知見をもとに、より焦点を絞った形で、今年度の形態による「共通研修」自体は見直すこととも視野に入れ、Off-JT研修のあり方を再検討していきたい。

<表4-6-1. 2015年度共通研修実施体制>

	当初	実態
実施時間	昼時間の1時間の短期研修を想定	各プログラムによる。主に放課後。
実施場所	多くのSLAが活動拠点とする青葉山の出張も視野に入る	SLAラウンジでの開催
内容	センター員講義型、外部講師講義型、SLA企画型、ディスカッション型など種々の内容を企図し、実施	
給与	プログラムの企画者となったSLAには準備分を給与として保証、参加SLAには給与は支給しない形で実施	
強制力	基本は任意参加とした。ただし、外部講師講義型の会は（当初予定していた2回のうちどちらか1回の）選択必須参加。SLA企画の会も出欠を事前に取ることで、“案内”のみの任意参加よりは多少重みづけを行った。 いずれの会も、参加したメンバーを勤務時の情報伝達の場で公表。	

<表4-6-2. 2015年度共通研修コンテンツ>

日時	企画・担当	内容	参加者
11月13日 12:00～13:00	センター員	研修合宿ダイジェスト	2名
11月16日 18:15～18:45	SLA	広島大学シンポジウム発表内容の報告	2名
12月10日 18:15～19:15	学内外部講師 (理学部キャンパスライフ支援室インター)	「カウンセリングマインドの理解」	17名
12月25日 17:00～18:00	センター員	後期中間座談会 (現状の活動の課題点の議論)	4名
2月25日 14:00～15:30	SLA	コミュニケーションスキル研修	6名

7 他大学等調査・合同研修の実施

(1) 他大学等調査

① 広島大学主催シンポジウムへの参加

本紙 48 ページに挙げたシンポジウムに際し、次期シニア SLA となる見込みであった学生 1 名を同行させ、他大学の実践について学ぶ機会とした。当該学生からは、学生支援と学習支援の違い（学習支援の特殊性）や、「学生による」学習（学生）支援の課題と意義についての理解促進がシンポジウム参加の成果として報告された。シンポジウムで報告を行った SLA のレポート共に、全 SLA に 2 名のレポートを共有し、勉強材料とした。

②公立はこだて未来大学メタ学習センター調査訪問

SLA の研修・育成体制への知見を得るため、公立はこだて未来大学メタ学習センター（以下、未来大と略）を訪問し調査を行った。訪問に当たっては、事前研修を行った。訪問者・当日のスケジュール等は下表のとおりである。本調査訪問の成果を 3 点あげるならば、①学習支援活動における「研修活動」の位置づけ・比重について再考する材料を得たこと、②ロールプレイ実習などにおける具体的・実践的な方法の知見を得たこと、③「メタ学習」概念を主として、学習支援者に必要な資質・能力についての知見を得たことであった。また、同行した SLA3 名もそれぞれの視点から研修のヒントを得、ここでの知見を実際の部会活動に反映させるなど、実践に結びつく成果を得ることができた。①と同様、3 名のレポートは全 SLA に共有して勉強材料とし、組織全体への情報還元を行った。

<表 4-7-1. 2015 年度未来大学調査訪問概要>

訪問者	◎東北大学 高度教養教育・学生支援機構 学習支援センター 計 5 名 ・センター員：足立佳菜、鈴木学 ・SLA：3 名（北原理弘、中村聰、五十嵐聰）
目的	・学習支援者育成システムに関する知見を得ること ・ITTPC 国際チューター育成プログラム実施状況についての調査
日程	2016 年 10 月 12 日（月）～10 月 13 日（火）
内容 (1 日目)	*午前中から行われている「メタ学習ラボチューター集中研修」に途中参加（観察） 13：30～14：00 SLA 活動紹介（センター員） 14：00～16：00 ロールプレイ（観察、質疑応答参加） 16：00～16：15 研修振り返り 16：15～16：30 CRLA レベル 1 チューター認定証交付式
内容 (2 日目)	9：30～10：30 学内施設見学 10：30～12：00 チューター・教員向けインタビュー

(2) 他大学合同研修

昨年度までに引き続き3回目となる北海道大学ラーニングサポート室との合同研修を開催した。開催要項は下表の通りである。

本年度は、次年度にメインアクターとなる新規・中堅層のSLAから参加者を募り、研修を行った。参加したSLAには研修レポートも課している。SLAからのレポートには、SLAの良さとして、「部会」や「ブリーフミーティング」など他者との交流機会が多いことや学部生のいることのメリットを挙げられていた。また、どちらの組織においても「教えすぎない」「利用学生自身に考えてもらう」という支援ポリシーを有しており、共通性を見い出す声も多くあった。他大学の事例に触ることは、自身の活動の特徴や課題を客観的に捉える良い機会である。次年度以降もぜひ機会を設けていきたい。

<表 4-7-2. 2015 年度北大合同研修開催要項>

参加者	◎北海道大学 ラーニングサポート室 計6名 ・特定専門職員：清水 将英 ・チューター：5名 ◎東北大学 高度教養教育・学生支援機構 学習支援センター 計8名 ・センター員：足立佳菜、鈴木学 ・SLA：6名（大藏、瀧川、代、吉田、珍田、浅野）
目的	・情報交換を通して、互いの組織改善に資するアイディアを得ること。 ・学生スタッフ育成の場とすること。具体的には、比較の視点から、所属組織および自身の活動を省察できる力を身につけること。
日程	2016年3月7日（月）～3月8日（火）
内容 (1日目)	13:00～13:20 開会、趣旨確認 13:20～14:20 ①SLA自己紹介 ②SLAによるCLS活動紹介 14:20～15:20 ③チューター自己紹介 ④LSO活動紹介 15:30～17:00 ⑤CLS企画（SLAによる講義型共通研修の実施・体験） 「傾聴とトレーニング～客観的視点でコミュニケーションをとらえる」 17:00～18:00 ⑥LSO企画 「"良い"学習サポート対応とは？～普遍性と個性の模索～」
内容 (2日目)	10:30～12:30 ⑦相互インタビュー 30分LSO→CLS、30分CLS→LSO、60分総合ディスカッション 12:30～13:00 閉会



8 振り返りシートおよび個別ヒアリング

SLA には、自身の活動を振り返り、次の改善につなげてもらうために、毎セメスター末にアンケート（レポート）を実施している。このシートは、統計的に処理をするというよりは、SLA が自身の活動を PDCA サイクルに乗せることができるようにするための一種のワークシートのようなものである。そのこともあって、セメスターごとに少しづつ項目や様式を変更させている。

このアンケート（レポート）をもとに、年度末には 1 人 30 分の個別ヒアリングの時間も設けている。個別ヒアリングは、前年度は全員必須の形で実施したが、本年度は新規 SLA と卒業生に限定して実施した。新規 SLA に対するヒアリングの主目的は次期セメスターの目標を立てる・共有すること、卒業生に対するヒアリングの主目的は、SLA の活動全体に対する提案等を残してもらうこと、としている。日常活動の中で、1 人 1 人の丁寧な対話の時間を生むことがこれまでに比べると難しくなってきた状況で、この振り返りシートと個別ヒアリングの機会の重要性は増してきている。

<表 4-8-1. 振り返りシートの主な質問項目>

[1] 基本事項チェック

①学生対応（5 項目）、②勤務全般（9 項目）、③部会活動等（6 項目） 全 20 項目についての 5 段階評価

[2] 記述式アンケート

(1) 新規 S L A = あなたが S L A として活動するに至った動機は何ですか？ 上位 3 つを回答してください。

継続 S L A (半年以上) = あなたが S L A の活動を続けている現在のモチベーションは何ですか？ 上位 3 つを回答してください。

(2) 【1】の(2)・(3)に関わる、あなたの対応上の工夫や意識していることを教えてください。

(3) あなたが今期の活動を通じて、身についた・成長したと思う点を一つ挙げて下さい。

(4) あなたの S L A の活動における現在の課題点・反省点を挙げてください。

(5) 今期の活動の中で、「いいな」と思った他の S L A の対応・ふるまい・言動等はありましたか？ あれば、誰のどんな行動か、教えてください。

(6) センターへの要望等を自由に書いてください。

(7) 今ある活動・業務以外でこんなことをやりたいという提案がある人は書いてください。

(8) 今期の活動の満足度(100 点満点)とその理由を教えてください

[3] ミニレポート

今期の自身の活動を振り返り、印象に残ったことなどを中心に、思ったこと・感じたこと・考えたことを自由に記述してください。
(箇条書きではなく文章で)



5. SLA による活動振り返りレポート

SLA の活動及び活動を通じ変化した価値観や行動の振り返り

理学部 地球物理学専攻 学部 4 年
物理担当 SLA 奥田 貴

1. 謝辞と前置き

別所泰輝さんにはメンターとして、多くのことを教えていただきました。別所さんのような、どっしりと構え利用学生を安心させてしまう貫禄や、物理や数学を実に楽しそうに話し対応する姿勢や知識量は、自分にはとても辿り着けない境地だと新米ながらに感じたことを覚えています。非常に大きな背中を見ながら SLA としての最初の半期を過ごすことができたこと、感謝申し上げます。

鈴木学さんと足立佳菜さんには、終始熱心なご指導と助言を頂きました。多くの学びの場を頂きました。お二人がまっすぐ自分たちのことを見てくれようとしてくれたおかげで、自分らは伸び伸びと成長することができたと思っています。誠に感謝申し上げます。鈴木真衣さんは、私の事務書類の提出が遅いため、毎月ご迷惑をおかけしていたのにも関わらず、常に笑顔で対応をしてくれました。お忙びと感謝申し上げます。

私が学習支援センターに入る以前の SLA の活動は、総長室付けの、いわば企画もので、足立さんや学さんありきの活動であったと聞いています（SLA-OB 談）。その後、先輩方やサポート室のご活躍により SLA の活動が評価され、平成 26 年度には高度教養教育・学生支援機構の組織の 1 つに SLA の活動が位置付けられました。これに伴う大きな変化の 1 つに、足立さんや学さんがいなくなても続く組織に、学習支援センターはなったということが言えるでしょう。私が在籍していたのは、そのような SLA の活動の大きな過渡期であり、それでいて SLA 創立メンバーの先輩方と一緒に仕事ができた、非常に恵まれた時期だったかもしれません。この時期を経験したメンバーの振り返りの 1 例として、本稿を書かせて頂きます。

2. SLA の活動の振り返り

自分が成長した契機を振り返ると、部会の存在が大きいように思えます。この例として、私が SLA として働き始めて 1 年目の、北原さんがホスト役を務めた部会で学んだことを振り返りたいと思います。この部会では模擬対応という形で新人の研修が行われました。想定していた場面は、利用学生（役者；北原）が、ラプラシアンの 3 次元の極座標変換の証明について SLA（役者；奥田）に質問に来るというものでした。この問題は物理学科の人間にとっても難しいレベルです。どうしたものかと頭を悩ませているうちに、模擬対応の時間が終了してしまいました。この研修は、利用学生は地球科学系の学

生の設定で、持ってきた問題の証明を、必ずしも利用学生が全て理解する必要はなく、よって対応で証明の全てを解説しなくてもよいことに SLA が気づくか見るものでした。当時の私のこの模擬対応の得点は 0 点のできだったと思っています。対応始めにヒアリングをきちんとして、その結果を対応に反映させる事が習慣付いていればクリアできたものかもしれません。難しい問題を目の前にし、意識が問題の方に集中してしまったときは、「利用学生によって対応を変えるべき」という当然のことができなくなってしまうことを学びました。この部会での学びは、私の今後の SLA の活動において大きな基盤になりました。

SLA2 年目では「利用学生の学びのモチベーションをどうやって変えるか」について考えながら対応をしていました。上手くいかない場合が多かったのですが、ここでは成功例について書きたいと思います。利用学生は農学部の学生で、熱力学のテスト勉強をしており、カルノーサイクルについて質問に来ていました。学生は高校物理が未履修であったため物理に対して苦手意識を持っていたようでした。また、彼は生物系の研究室を志望で、物理の授業は現在受講している熱力学での最後であり、その事に安堵している様子でした。これらのことから、SLA に質問に来た際の彼の物理の学びのモチベーションは「単位が取りたい」というものだと考えられます。この学びのモチベーションが悪いわけではありません。しかし、彼が物理を楽しく学んでいるように見えなかつたので、彼の物理の学びを楽しいものに変えたいと私は考えました。私は、カルノーサイクルが冷蔵庫やエアコンの空調の原理に用いられているものだと知っていたので、「10 分で止まる使い捨て冷蔵庫なんて嫌じやない？俺はいつだってアイスが食べたいよー」と導入を工夫しました。「動かし続けるにはサイクルを考える必要があって、それが冷蔵庫の場合カルノーサイクルなんだ」。対応中は私自身が楽しそうに振る舞いました。私が楽しそうに物理を話せば、利用学生の物理の印象も変わるものではないかと考えたからです。学生の質問事項が解決した後、彼の方から、「冷蔵庫の仕組みをもうちょっとと詳しく知りたいです」と申し出されました。私も勉強不足ゆえ、詳しくは知らなかつたので彼と一緒にパソコンで調べました。「なるほどカルノーサイクルで動いているから冷蔵庫の側面は少し暖かいんですね！」と彼が気づき、面白さを共有し、私としても勉強になりました。この対応は私にとってとても嬉しいものでした。対応前、物理に対して苦手意識があった学生が、自分から冷蔵庫の物理について調べたいと申し出て、かつ面白い考察や気づきをしてくれたからです。この対応で、わずかとはいえ、彼の学びのモチベーションを変えることができたのかもしれません。

3. SLA の活動を通じて変化した価値観やそれに伴う行動の変化

SLA の仕事をして自分が影響受けたことの 1 つに、学習観の変化があります。SLA の仕事をする前の私は、1 人で図書館に籠り勉強をすることが多い学生でした。勉強とは 1 人でするものだと考えていたためです。しかし、SLA の活動を通じ、学生同士の教えあい、学び合いに興味を持つようになりました。これに関連して、考え方を変えて行動してみた具体例として、東京大学大学院の合格を目的としたゼミを企画した話を紹介します。

このゼミは私が地球物理学専攻の同期の 2 人に声をかけたのをきっかけに始まり、3~5 日に 1 回のペースで集まりました。合同 c 棟の一室のホワイトボードの前に座り、3 人で 1 日中、試験に出そうな問題を紹介しあい、頭を抱えあい、解説をしあい、入試の不安を増幅させあいました。このゼミに参加

したうちの一人は、ゼミを始めた当初は合格するには学力が不足していました。しかし、彼女はゼミを通じて徐々に力をつけて、入試前日には、以前3人で取りかかっても解けずにいた過去問の最難問を解くほどでした。結果3人とも東大に合格しました。

ここでは、彼女の学力の急上昇について考察をしたいと思います。幾つか理由が考えられますが、彼女の成長を促した要因の1つとして、学生同士の学び合いが上手く作用したことが考えられます。自分が開いたゼミは学生同士のもので、お互いの心理的距離が近いため、問題解説などの発表に対し、発表内容の正誤を問い合わせやすい雰囲気がありました。また、学生同士で教えあうため、教授の行う講義の時と比べると、発表を聴く側の意欲が高い傾向があったようにも感じられました。そして何より、このゼミでの学びはとても楽しかったのが印象的でした。知識量にあまり差がなく、心理的な距離が小さい未熟者同士の学び合いの場が上手く機能した例だと考えます。

塾講や大学の講義は、教師と生徒の立場が明瞭な縦の学びである一方、自分が開いたゼミなどの学生同士の教えあいは、教える側と教わる側の関係が不明瞭な横の学びだと捉えることができます。この文脈で考えると、SLAは知識がやや豊富であり、年齢が利用学生と近いため、斜めの学びと考えることができます。これがSLAの強みの1つのかもしれません。

4. これから SLA の課題点

先輩方の話を伺うと、学習支援センター創立期は試行錯誤の連続であり、サポート室とSLAとの距離が非常に近い状態であったようです。上司と部下（バイト）の距離が近いため、SLAの仕事はいわば、ベンチャー企業のような、やりがいのあるものだったのだろうと想像しています。しかし、創立から5年が経ち、日常の学習支援業務をうまく回すための制度が形となりはじめ、創業から経営へとシフトしていく時期は、私が学習支援センターに在籍していた時期と位置づけることができます。それ故に問題視されるものが変わってきたように思えます。

最近、新人SLAの部会への欠席率の高さを問題視する声を耳します。例えば、数学部会がその件で悩んでいるのを聞きましたし、物理部会でも議題の1つに上がりました。この問題の直接的な原因は、「部会に行く意味の不明瞭さ」や「SLAの当事者意識の低下」だと考えます。これらは、SLAの人数が増加してきたこともあり、ある程度は仕方がないことです。これらの課題の解決策を示すことは、自分の能力を超えるものなので明示できませんが、この課題にどう対処するかでSLAのあり方が変わるでしょう。今後の学習支援センターがどう変わっていくのか楽しみにしています。

「ともそだち」？博士課程の立場から感じたSLA

理学研究科 化学専攻 博士課程後期3年

化学担当 SLA 佐野陽祐

1. 緒言

私は修士課程2年から博士課程3年までの4年間、SLAに従事し学部生から化学の質問対応を通じて大学教育に関わった。大学入学当初からSLAに所属するまでの5年間、個別指導の塾講師として小学～高校生へ理科と数学の指導を行ってきた。高校までと大学の教育の違いへの興味から、主に博士課程の立場でSLA事業に携わらせていただいた。学問の本質はどこにある。「ともそだち」ってなんだろう。私自身が博士課程の立場から感じたSLAについてまとめたいと思う。

2. 「ともそだち」とは何か

SLAは「ともそだち」をキーワードに掲げ、学生同士の学び合いを大事にする組織である。この「ともそだち」とはどういう意味であろうか。その疑問を解決することがSLAを続けたモチベーションの大きな要因であった。

SLAの特徴は、東北大の先輩が東北大の後輩に指導することである。東北大に入学してくる学生のレベルは毎年変わらないため、自分と同程度の学生を指導することになる。数年間の指導を通じて、学生の悩むポイントは毎年同じであると強く感じた。自分が悩んだ問題は後輩も同様に悩むのである。特に質問が多い内容をまとめることで、学問の本質が見えてきた。たとえば、量子化学（化学A）の難しさは授業時間に対して内容が多いことが大きな原因、熱力学（化学B）は勉強のスタート地点とゴールがわからない、有機化学（化学C）は電子の動きに起因した共鳴構造が理解できていない、等である。これは4年間のSLAの指導を通じて私が学んだことであり、自身の成長を感じられた印象的な事例であった。学問の本質を理解することで、学生へ指導する際にキーポイントを効率的に伝えることができるようになり、より良い対応ができるようになったと思う。また得られた知見を後輩SLAに還元することで、SLAのレベルも向上する。学生への指導を通じて自分が成長し、それを学生へ還元することで、入学時に同レベルだった学生をより高いレベルにすることができる。学生を指導することで自分が成長し、それを学生に還元する。このサイクルを通じて大きな組織が成長する。これが「ともそだち」の本質だと、私の中では理解した。

3. 博士課程の立場で感じたSLA

SLAの主な業務は大学の旧教養学部の学生へ学問的な指導を行うことである。学生から受ける質問は化学の範囲だけでも熱力学、物理化学、有機化学、はたまた分析化学や無機化学といった専門分野まで幅広く多岐にわたる。また質問内容は特に難解な部分であることが多い。すべての質問に答えようと努力することで自身の専攻分野における基礎をより強固なものに築くことができた。またSLAの他部会のメンバーと専門分野を超えて学問を議論する機会も、自分の学問に対する知見を広げる大きな手助けとなった。SLAでは数学から文学や哲学に至るまで、幅広い学問の考え方につれて触れた。これは人生において大きな財産になった。博士課程を出た多くの学生は、大学でのポストを得

るだろう。SLA での教育活動は、自身が授業を持った際に大きく役立つと思う。SLA に従事することで研究の時間は減るが、それ以上に得られるものが多い。将来大学に残ろうと考えている学生こそ、SLA についてみるべきだと感じた。

私自身は博士終了後に企業の研究所で、博士時代の研究内容と少し異なった分野の研究を行うこととなっている。企業における研究は私にとっては未知の領域であり、また教わる立場になる。企業においてどのような「ともそだち」を作り出せるのか、とても楽しみである。

博士課程において SLA の活動をすることは時間的には不利である。しかし、しっかりと目標を持ち能動的に活動することで、得られるものはとても大きい。博士課程で SLA の活動に従事する方は、しっかりとその意味を考えるべきだ。また教員の方は、SLA の活動に従事する博士課程の学生を肯定的にとらえていただけると幸いである。

4. 結論

私は「ともそだち」の言葉に興味を持ち、修士 2 年から修士課程 2 年から博士課程 3 年までの 4 年間 SLA に従事した。学生への化学の指導を通じて自身が成長し、それを学生へ還元する。このサイクルを通じて大きな組織が成長することが、「ともそだち」であると理解した。博士課程において SLA に従事することは、時間的には不利であるが得られるものは大きい。最高学年として能動的に活動し、SLA の発展に貢献していただきたい。私が想像もしなかった SLA に成長することを期待する。



私の「ともそだち」

理学研究科 数学専攻 博士課程前期 2 年

数学担当 SLA 木村あさ美

1. はじめに

私は「ともそだち」という言葉を初めて聞いたとき、興味深い言葉だと感じました。SLA として活動する中で学生に勉強の仕方や知識を与えるだけでなく、自分にとって楽しいことや成長につながることが待っているのではないかと期待していました。実際、私が SLA として活動した 2 年間は充実したものであり、自分の成長につながるかけがえのない期間だったと感じています。この期間を振り返りつつ自分を見つめなおす機会であるということで、年報を執筆させていただきます。

2. 窓口での対応

私は 2014 年の 7 月から SLA として本格的に活動し始めました。まずは窓口での対応ができる目標にしていましたが、忙しいシフトだったことや東北大学のカリキュラムを知らなかつたことといった壁があり、自分の対応の仕方に不安を感じることが多かったです。このような状況の中、相談に乗ってくれる先輩がいたことと、サポート室の皆さんのが適切なアドバイスをしてくれたことによって対応に慣れていくことができました。また、問題や悩みが発生した際には自分で考えたり、誰かの助けを待っていたりするのではなく、状況を整理し報告・相談することが自らできるようになったと思います。

対応に慣れてきた 2014 年の後期セメスターから 2015 年の前期セメスターは、特定の授業の質問が多いシフトに入りたくさんの学生対応をしました。その授業の対応が私の SLA としての活動の中ではほとんどを占めているといつても過言ではないほど、数的・内容的に充実していたのではないかと感じています。大学に入学したばかりで「自分で納得するまで考えること」が身についていない学生たちに、大学院生である私が何を伝えてあげられるのか考えながら勤務をしていました。私が大切だと思うのは、自分で勉強することにおいて、まずはテキストにある問題を例の通りやってみること、次に丁寧に読んでいくことです。その授業の特性上、駆け込みでやってくる学生に対してそれを伝えるのは難しいですが、毎週来て勉強していく学生には伝えることができたと思います。勉強の仕方は一通りではないけれども、基本を身に付けさせることを意識していました。

また、この授業の対応に限らず私が楽しいと感じたのは学生と話すことです。例えば、自分で解けているのに自信が持てない、確認してほしいという学生の対応をすることがあります。自信がないといってやってくる学生は、最初は元気がないのですが、対応をしていて自分の考え方方が正しいことがわかると表情が明るくなつてよく話してくれるようになります。その中で、学生自身がどうやってこの考え方につどり着いたかなどを話してくれる場面があり、私は自分が考えていなかった方法を学生から教えてもらうというがありました。また、複数人で来た学生同士が話し合ったり議論したりしている中に自分が参加することによって、わかる喜びを共有することができました。

3. 定例会

今年度の数学部会は後輩 SLA を迎えフレッシュな雰囲気でスタートしました。定例会は昨年度にな

かつたテーマややり方で開催されてきましたが、私もその中でホスト役を担いました。私は、質問が多かった線積分と面積分の教え方について取り上げました。数学を勉強する際には「定義に戻る」ということを大切にしていて、説明する際にも定義を確認することが多いですが、定義がわかりづらいものはどのような方法で教えるかを話し合いたいと考え、数学部会のメンバーで議論しました。グループごとに意見を出し合ってもらいましたが「図を使って説明する」という方法が共通していたのが興味深いと感じました。抽象的な定義を大切にする一方、図は具体的に描けて理解を助けるものになります。数学の勉強に慣れている私たち、定義とイメージを組み合わせるという思考ができています。ですから、来年度以降も初学者の学生たちへ、この方法を伝えていくことができたらいいと思います。

4. 合宿

私は SLA に在籍した 2 年間、夏合宿に参加しました。数学部会の紹介スライドを作り発表するという仕事をしました。スライドを見やすくすることや伝わりやすい発表にするため練習をしたことが、合宿以降での発表の機会でも生きています。また学年・分野の隔たりなくチームを作り、グループワークを行いました。昨年度は SLA の評価基準を SLA である私たちが作るという企画でした。自身を評価するというのは、厳しい視点も持たなくてはならず難しい作業でしたが、グループで話し合いをする中で考えが洗練されていきました。SLA として活動し始めて 1 年目だった私は、挨拶や時間を守るなどといったマナーを身に付けることはもちろん、学生への接し方・教え方に関してこうありたいというイメージを持つことができるようになりました。自分が普段意識しているよりももっと学生の立場に立って同じ視点を持ち、わからないことの調べ方（教科書の探し方・インターネットで調べる方法）を教えることができるようになりました。また学生対応だけではなく、SLA の研修や行事にも積極的に参加し SLA 間での親睦を深めることを大切にしたいと思いました。これらのこととは現在に至るまで、私が SLA として活動する上で最も大切にしていることです。今年度の合宿では研修や制度について話し合いました。昨年度とは違い、SLA の活動全体を見渡しながら経験者としての意見を出すことができました。また経験者メンバーと新規メンバーの意見交換が活発に行われていて刺激を受けることができました。ここで決まったことが後期の活動に生かされており、サポート室だけでなく SLA のメンバーたちが組織を動かしているという実感がわきます。

合宿は、他の部会のことを知ったり多分野の SLA との交流できたりする良い機会です。来年度以降もぜひ続けていってください。

5. 最後に

書ききれなかったこととして、オープンキャンパス、数物演習の質問傾向の分析＆テキストの校正、北海道大学への研修があります。私は、SLA としてどの活動にも熱心に取り組んできたと自負しています。それほど SLA の活動は楽しいものでした。こうして振り返ってみると、たくさんの貴重な体験をしその都度様々な思いを巡らせていましたのだと思います。そして経験や考えを積み重ねて、私なりの「ともそだち」を見つけることができました。それは、学び合いの形は数あれど、学生同士が自分たちで学びを作っていくこと、その喜びを共有できることです。そしてそれは、一方的な支援ではないことが誇りであると考えています。これから SLA の活動をつづける皆さんにも、自分なりの「ともそだち」を見出していってもらえたならなと思います。

自身の成長と SLA での対応の変化

理学研究科 物理学専攻 博士課程前期 2 年

物理担当 SLA 井上拓哉

1.SLA に対する意識の変化

私は学部 3、4 年生の 2 年間と修士 2 年生の間の計 3 年間 SLA 物理担当として勤務した。修士 1 年生の間は一度大学院での研究のために SLA を離れていた。SLA での勤務において、初めの 2 年間と 1 度離れてから再び勤務した 1 年間では私の SLA に対する意識は大きく違った。

初めの 2 年間はまだ年齢が SLA の利用学生である学部 1、2 年生と近いということもあり、また、自身も勉強だけで精いっぱいであったので自身にとって SLA は物理をして給料をもらうことのできる楽しいアルバイトという認識が強かった。また、当時は大学院に入った後博士課程まで進み研究者の道を進もうと考えていたため、質問に来る学生に対して物理の楽しさをとにかく伝えようとしていた。

しかし、1 度離れてから戻ってきた時は、学部 1、2 年生に今勉強していることの意味やその先で選ぶことのできる選択肢について知ってもらいたいという思いで勤務した。これは、私が修士 1 年生の間に博士課程進学を断念し、民間企業で、それも物理を直接使わない仕事を選んだ経験したことによる変化である。後輩たちには若いうちから目先の事はもちろんのこと、先の事を意識してもらうことで、今の時間の使い方について後々後悔してほしく無いということと同時に、同じ大学出身の仲間として後輩たちにこれから活躍していって欲しいと感じたからである。

この意識の変化のため、修士 2 年の間の 1 年間は対応の際に学生の質問に答えるのは当然のこととして、その学生の今考えている進路について聞くなどして学生の学習に対する意識を高めることを目指した。今、最初の 2 年間に行った対応を振り返ってみると、自分が学部 3、4 年生だった時と修士 2 年生の間での対応についてそれぞれに良いところと悪いところがあることが分かった。

2.学部生 SLA と院生 SLA のそれぞれの良いところ、悪いところ

学部生の間は質問に来る学生と年齢が近く、まだ物理についても未熟な部分が多い。そのため、利用学生に近い目線で接しやすく一緒になって問題に取り組みやすい。一緒に問題を解くことで学生自身に問題を考えさせることが出来、その場の対応で終わらない学習支援の実現に利用学生との距離の近さが一役をかっている。実際に、自分が学部 3 年生の時は問題の解法がすぐに分からぬ場合でもまだ一度学んだだけなのですが、すぐには答えられないといいやすい雰囲気があった。ただし、距離が近すぎるあまり利用学生との距離感の取り方に苦労することもあり、時には質問内容と直接関係の無い方向に議論が進んでしまうこともあった。実際に何度も利用学生が私を SLA の一人としてではなく友達の一人であるかのような接し方をすることがあり、苦労した。

一方で、院生の間は自身の進路変更の経験や物理に対する知識の幅が広がったこともあり、利用学生のバックグラウンドや志向に合わせて目の前の問題のみならず将来のことも考えてどのような学習を行えば良いかアドバイスを送ることが出来た。学部 1 年生の利用学生で現在学部受けている教育について不満を抱えている学生に対しそのカリキュラムの意味や、これからどのように学習を進めてい

けばよいかその指針を与えることが出来た。しかし、学部生のころに比べると年齢が離れたこともあり、本来 SLA は答えを教える場ではないが利用学生がこちらにスマートに答えることを求める場合が多く、また私もかつて利用学生と同様の悩みを抱えていたはずだが、時がたつにつれて学生がどのような点で躊躇しているのか分からなくなってしまった部分があった。物理系の学部 1 年生を対応した際に、利用学生は私が物理学専攻であることを知っていたため質問に即座に答えることを期待し、また答えだけ教えてもらいたいという要望であった。それに対して私は考え方大事であることを伝え、一緒に問題に取り組むことにしたがその学生が理解できていない点が今の自身にとっては当たり前になってしまっていた部分であったため気付くのに時間がかかり、説明に非常に手間取ることとなつた。

3.まとめ

利用学生にも様々なタイプがいて、今学習が楽しいと思っている学生もいれば今学習に不安を抱えどうすればいいのか分からずいる学生もいる。それと同じように SLA にも様々な学年の様々なバックグラウンドを持った学生がいて日々対応をしている。色々な学生がいる中で学部生の SLA と院生の SLA がいることで利用学生に対して本当に役に立つアドバイスや学習支援を行えると信じている。また、学部生の SLA も院生の SLA もそれぞれの強みと弱みを認識し、それを対応においてどのように活かし、また他の SLA メンバーとの連携によって弱みをカバーしていくのか考えて対応に入ることが大事だと卒業する今になってわかった。これから、企業において日々の業務に当たる際にも SLA で学んだそれぞれの立場の持つ強みと弱みを意識しながら活動を行っていきたい。

SLA としての 3 年間

理学研究科 物理学専攻 博士課程後期 3 年
物理担当 SLA 中村佳祐

1. SLA になったきっかけ

私が SLA になったのはちょうど博士後期課程進学時でした。学部 2 年から修士 2 年までの 5 年間は塾講師のアルバイトをしていたのですが、博士課程に進学するにあたって忙しくなることが予想されたため、塾講師のアルバイトを辞め、それに代わって新しく始めたのが SLA でした。SLA を希望した大きな理由としては、塾講師でなくとも何らかの形で学習支援に関わってみたいという思いがあつたからです。たまたま研究室の同期が SLA をやっていたので、SLA を推薦してもらいました。採用試験の当日は、いったい何を聞かれるのかとても緊張したことを覚えています。今となっては細かい内容まで覚えていませんが、「なんで SLA になりたいのか」ってことをしつこく(笑)聞かれたことを覚えています。

2. SLA になってみて感じたこと、良かったこと

SLA になって気づいたことは、特に SLA サポート室に対して、教育を学問として本気で取り組んでいる人たちがいるということでした。SLA の活動の中で、いろいろな工夫し、新しいことにチャレンジしている SLA サポート室の姿勢は素直に凄いしかっこいいと感じています。時には「これ意味あんのかな」や「もう少しこうすればいいのに」って思いもありましたが、そういう意見にも耳を傾けてくれるところに SLA サポート室の凄さを感じています。

SLA のメンバーも個性豊かで、毎回の勤務がとても楽しかったです。万年筆への熱い思い、所属する研究室の愚痴(笑)や研究で海外に行った時の逸話など、普段あまり聞くことが出来ない話も聞くことが出来ました。こういった他分野、学年の異なる人との交流というのが、私が SLA を続けるモチベーションの 1 つとなっていました。また SLA メンバーは客観的に見て優秀な人が多く、勉強の視点とか考え方のコツなんか、先輩後輩関係なく、そばで聞いていてとても勉強になりました。いろんな分野、研究背景の人と近い距離で話すことができるのも SLA のいいところだと感じています。

3. 成長できたと感じていること

SLA の活動を通じて成長できたと思っていることはいろいろありますが、ここでは 2 つ取り上げたいと思います。1 つが SLA サポート室からの「なんで攻撃」に口頭で耐える能力だと思っています。サポート室に対して何か意見を言う機会は多くありますが、その都度「なんでそう思うか」という理由付を求められます。普段の生活の中であまりこうした機会はないので、非常にいい修行(笑)になりました。自分の考えをその場で言葉にするというのは非常に大切なことで、かつ苦手な人も多くいると思いますが、その能力が SLA の活動を通じて多少なりとも向上したことが、私が SLA の活動を通じて成長した点だと感じています。

もう 1 つがサポート室の考え方を学べたということです。具体的に例を上げることが出来ないので抽象的になってしまいますが、サポート室はなにか行動するときに「～という理由で、～しようと思う」というような形で根拠の部分も示してくれます。その根拠を通じて、SLA サポート室の考え方

などを間接的に知ることができるのですが、案外そういった「伝えることを意図していないであろうものの考え方」というのが、自分のものとは異なっていて面白いなと感じていました。そういういた異なる考え方には多少なりとも影響を受けることができたことが SLA の活動を通じて成長できた点だと思います。

4. SLA で学んだことをどう活かしていくか

私の場合、学部・修士・博士と 9 年間東北大学の学生として過ごしてきました。そして 4 月からは社会人という新しいステージでの生活が始まります。社会人として「報告・連絡・相談」っていうのは基本だと思いますが、これは SLA の中で何度も行ってきて習慣になっています。他にも自分のアイディアを求められることや、後輩の面倒を見るなど、SLA での活動は多岐に渡っていますが、こうした経験はすべて社会人というフィールドで応用できる経験だと思っています。SLA の活動で「当たり前にやってきたこと」を当たり前のようにやること・できることこそが SLA で学んだことの活かし方だと思います。

5. 最後に

3 年間、SLA として様々な経験をさせていただきました。SLA という活動を経験したからこそ学ぶことが出来たことがたくさんあります。SLA としてはそれほど真面目な学生ではなかった私ですが、考え方や行動のあり方には、SLA の活動の中で学んだこと・気づいたことが多分に反映されています。その一つ一つ大切に、そして改良していくことで、その内容を社会人という新しいステージで活かしていくければと考えております。3 年間、貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました。

付録

■付録 A 利用学生アンケート（全データ・コメントがあるもの）

理系

解決	満足	点数	コメント (ニックネーム)
○ ○		100	1つの解法だけでなく、さまざまな解法を知れて、良かったです。
○ ○		100	自然科学総合実験のレポートの書き方を本当に細かい部分を質問したのですが、納得できるように対応してください、とても助かりました。SLA の皆さんには、対応が丁寧でいいと思います！ありがとうございます。（YZF）【掲示不可】
△ ○		90	4時間も対応していただきました。ありがとうございます。（k-5）
○ ○		100	ありがとうございました。また、利用したいと思います。（Kyosuke）【掲示不可】
○ ○		100	わかりやすかったです（あ）
△ ○		90	長い時間付き合えてもらえてよかったです。（たか）
△ ○		85	わかりにくい質問をしてしまいましたが、一生懸命対応していただきありがとうございました。
○ ○		90	とても分かりやすい指導で、解答に納得感が得られました。また、自力での解決を促す点は、先輩が場数を踏んできたりすることを感じさせる、なかなかできない配慮だったと感じました。今後とも、利用させていただくと思うので、本来なら 100 点でもいいのですが、基準作りのため、90 点をお願いいたします。（Y.C.）
○ ○		95	どの分野をやるべきか、という質問に、回答をいただきました。質問に対し的確にお答えいただけて満足です。（k-5）
○ ○		100	初めての授業でいきなり分からない所が出て来て不安でしたが、しっかり理解できて良かったです。指導も丁寧で分かりやすく、感動しました。これからもお世話になると思うのでよろしくお願いします。（b.v）
○ ○		100	自分で理解できなかったけど教えてもらってできたので、自力で解けるように勉強しようと思いました。（ゆーじ）
○ ○		100	1人では気がつけなかったことを指摘していただいたり、考えを整理するのを手伝っていただけてとてもうれしかったです。1時間も質問につきあってくださりありがとうございました。
△ ○			あと少しで解けそうで楽しかったです。ありがとうございます。（なごろべ）
○ ○		1000	やさしくてイケメンでした。また来たい。話し合って答えを導けてよかったです。ありがとうございます。話すことで自分が何がわからないのかわかった。とても良かった。（びく）
○ ○		100	予習の役に立ちました。（ひろ）
○ ○		90	行列の分からない所を解決できて本当に良かったです。
○ ○		80	問題が解決したので満足です。ですが、先輩に先輩の考え方があるように、僕にも僕の考えがあります。実験屋の

			方の意見に理論屋の僕は、なんだか納得がいかないことが多いです。互いの意見を尊重していけたら尚良いと思います。（ケンカ売ってはいません。）（K-5）
○ ○		90	初めて利用したが分かりやすかったのでまた利用したい。
○ ○		90	途中参加でしたが、おかげで問題が解決しました。ありがとうございました！（M.K）
○ ○		100	質問にお答えいただけた上に、本をおすすめしていただきました。（k-5）
○ ○		90	ていねいに指導してくれたので、とてもよかったです。また、利用したい。（みかん）
○ ○		100	授業で分からなかったところもすごく分かりやすく教えてられて助かりました。
○ ○		100	優しくて、分かりやすかったです。
○		90	解決しました。ありがとうございます。【掲示不可】
○ ○		100	計算の間違いを指摘していただき、助かりました。（マテ女2年）
○ ○		100	レポートを確認していただけて、自信がもてました。ありがとうございます。（山中）
○ ○		100	こまめに、理解できているか確認して下さったのでついていました。
○			初めてでしたが、わかりやすくおしえていただきて何とか理解できました。ありがとうございました。（JK）
○ ○		90	とてもわかりやすく覚えていただきました。
○ ○		100	分かりやすかったです！ありがとうございます。（ぴーー）
○ ○		100	ティラー展開が分かった気がする。（n）
○ ○		101	問題が悪かったけど、丁寧でよかったです。また来ます。（みくー）
○ ○		98	計算用紙を支給していただけるとありがとうございます。（Penguin-T）
○ ○		80	自分で考えても全く分かりませんでしたが、今日質問に来てみたら方向が見えてきました。【掲示不可】
○ ○		90	解答方針が立ったので、とてもよかったです。ありがとうございます。（いちご）
△ △		50	計算してみようと思います。
○ ○		100	疑問点に関して丁寧に解説していただきて本当に助かりました。ありがとうございました。
○ ○		80	とても分かりやすく、対応が良かった。
○ ○		100	わかりやすかったです。
○ ○		100	わかりやすかったです。
○ ○		100	今日はありがとうございました。今後も利用していきたいです。（ハルキ）
△ ○		100	何が分からないかも分からず、勉強のやり方も手をつけられない状態でしたが、道すじが見えたような気がします。次回はより、具体的な問題を質問しに来たいと思います。ありがとうございます。（もつ煮）

○	○	85	よく分かった。(ごとう)
○	○	100	全く問題の意味がわからなかったのですが、わかりやすく教えていただいたおかげで、答えまできっちりとわかることができました。ありがとうございました。
○	○	100	理解できてよかったです。もう少し勉強しなければと思いました。(あ)
○	○	100	分かりやすかったです。
○	○	100	数物はてごわい。(にわ)
○	○	100	分かりやすかったです。
○	○	100	分かりやすかったです。ありがとうございました。
○	○	100	できた。
○	○		理物の話も聞くことができてよかったです。
×	○	90	自分が何がわからないのかを他者に論理的に説明することで、状況を把握することができました。助かります！(k-5)
○	○	100	すぐ終わってよかったです。(たか)
○	○	100	感謝です。自力では解けないが、教えてもらうことで理解できました。今後も助けてもらいます笑
△	○	100	授業内容がさっぱりわからなかったので、用語からくわしく説明してくださって助かりました。なんとなく、つかめそうかな、くらいにはなれました。図を書いての説明がわかりやすかったです。ありがとうございました。
○	○	95	電子の軌道についていねいにせつめいしてもらいとてもまんぞくです！
○	○	100	難しかったところを分かりやすく解説してくれて助かったです。お話を楽しかったです。(S.T.)
○	○	100	意味からわかりやすく教えていただけてよかったです。問題の他の解き方も少し教えていただいたので、また調べてみたいと思いました。ありがとうございました。
○	○	90	高校で物理選択だったにも関わらず、すっかり物理にうとくなっていた私の記憶を呼び覚まして頂けました。これからどんどん物理の知識が必要になってくると思うので、SLAの力を借りつつ頑張っていきたいです。
○	○	90	解決しました。ありがとうございました。
○	○	90	微分方程式の説明が面白かった。
○	○	100	分かりやすかったです。(K.K)
○	○	100	簡単で分かりやすかったです。(Hoshi☆)
○	○		解決できました。ありがとうございました。
○	○	90	分からなかつたところを完全に理解することはできませんでしたが、問題を解くことはできるようになりました。ありがとうございました。【掲示不可】
○	○		実験のレポートの問題点が解消できました。
○	○	80	分かりやすい説明で今後の勉強に助かりそうです。これからも使っていきたいと思いました。(ほほるる)
○	○	100	モヤモヤが少しスッキリしたモヤモヤになりました。なんとか授業に付いていけそうです。ありがとうございました。(5252)
○	○	100	安心して一緒に悩める人がいなかつたので、本当にやつたです。(5252)
×	△	70	ありがとうございました。
○	○	100	電磁気についてだったが親切に対応してくれてよかったです！

○	○	90	最初恐かったが、しつこ聞いても懇切丁寧に答えてくれて嬉しかったです。理系の方のハイレベルな質問ばかりの中、自分のつたない疑問に答えてもらえて、感謝しています。自分ではどうしようもなくなった時、聞きに行くのは大切だと思いました。(map)
○	○	100	丁寧に教えていただきました。聞くことがメインではなく、自分で手を動かして解いてみることでどこがわからないかもはっきりして良かったです。
○	○	90	私たちがまだ知らない詳しい知識で問題を解いてくれて、より詳しく内容が理解出来ました！ありがとうございました(#^_^#) (はー)
○	○	100	専門の内容にも真摯に対応していただきありがとうございました。
○	○	100	テスト前に理解することができました。ありがとうございました。(M.y)
○		90	どうしようもないモノは調べてきます(笑) S体 R体の話は非常に参考になりました！
○	○	100	ありがとうございました！(k-5)
○	○	200	全て解決しました！わかりやすかったです！ありがとうございました。(Y.Y)
△	○	100	がんばります
○	○	80	完全に解決できなかった部分は図書館で調べる。(A)
△		95	解決はしなかったけど解釈が正しくできた。(アイウエオ)
○	○	100	新しい解き方を知ることができたのが良かったです(ネオ)
○	○		本当は化学担当であったところ、物理の質問に一生懸命いっしょに考えていただき、問題が解決しました！ありがとうございました。(ウニヤギヤニヨーニヨ)
○	○	100	具体的な数や式を使っての説明などが分かりやすかったです。E-δ論法の進め方が理解できました。
×	○	70	問題は解決できなかつたものの、どこまであつているのか、そして、どのように考察を書けばよいのかを分かり助かつた。((>_<)/)
○	○	100	物理習ってないけどみくだいて教えていただき、わかりやすかったです。ありがとうございました！！(あかり)
○	○	100	ずっと悩んでいた問題がアドバイスをもらって簡単にとけました。
△	○	80	何に役に立つかを考えながら問題を見れるようになりたい
○	○	100	理解できても助かりました。
○	○	80	よくわかった。(たか)
○	○	90	分からなかつたところを一つ一つ教えて頂きました。ありがとうございました。【掲示不可】
○	○	100	すぐわかりやすかったです。
○	○	100	いつもお世話になつてます。
○	○	100	抽象的で分かりづらかった分野が全体的に理解できたと思う。
○	○	100	ただ答えを教えていただく訳でなく、プロセスなども教えて頂いて良かったです。
○	○	100	気が楽になりました 笑 (ヤマケン)
○	○	100	すごく分かりやすくて、解き方のミスだけでなく、記述するときの注意点も知ることが出来ました。(Ho-chan)
△	○	100	自分が質問しにくる前の準備が甘かったと思います。申し訳ありませんでした。(ヤマナカ)

○	○	100	分からぬところをピックアップして解説してもらえてとても助かりました。
○	○	100	分からぬ所が解決したのでよかったです。 (N.M)
○	○	100	次、何を考えるのかはつきり明示してくれたのがとてもよかったです。
○	○	100	よくできました。 (りょう)
○	○	100	ありがとうございました！
○	○	100	ていねいに教えていただき、ありがとうございました。 (M)
○	○	80	よく理解できました。
○	○	100	こんがらがってたことがほどけてよかったです。
○	○	100	数学物理学演習 I の質問で丁寧に対応していただいて、ありがとうございました。またお願いします。(田村綾子)
○		100	また教えてもらいたいです！！！！ (atudon)
○	○	100	質問をするだけで解決することってありますね。 (AA)
○	○	100	バッシ理解できました。
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100	例の確認ができるよかったです。集合の大小の定義も知れたのは為になりました。 (SK)
○	○	100	示してくれる例がとてもわかりやすかったです。
○	○	100	一から理解させてもらえるように教えてもらってよかったです。 (たくてい)
○	○	100	これからよろしくお願ひします。
○	○	90	初めてだったけど、分かりやすかったです。
○	○	100	わかりやすくおしえていただきありがとうございました。復習して、次解くときは自力で解けるようにしたいと思います。
○	○	100	(はんぺん)
○	○	100	ほとんど何も知らない私に細かく教えていただきありがとうございました。 (K.O) 【掲示不可】
△	○	80	ありがとうございました。
○	○	100	とてもわかりやすかったです。
○	○	100	1人で考えていくつと気付かなかつた計算ミスを指摘していただきました。ありがとうございました。 【掲示不可】
○	○	100	がんばります。
○	○	100	授業では説明が省略されたり、はやすぎたりでわからないままのところがあつたけど、SLA で丁寧な説明を聞いてスッキリした。超助かった！ (タナカ)
○	○	100	丁寧に教えていただき、とてもわかりやすかったです。
○	○	100	私の要領をえない質問に丁寧に対応していただきありがとうございました。
△	○	70	問題たくさん解いて慣れれます。
○	○	100	数物演習の分からなかつたところに関していつしょに考えて下さり、ありがとうございました。 (M.Y)
○	○	98	勘違いなどにも優しく対応していただきました。非常に嬉しい対応をしていただきました。本当にありがとうございました。 (K)
○	○	100	外積の定義や根本まで教えて頂きとてもわかりやすかったです。 (セーノ)
○	○	100	とても丁寧に教えて下さったので、頭に入りやすかったです。分からぬことを聞いて解決したら、苦手な数学も好きになってきました！また質問しに来たいです。 (パイン)
○	○	100	楽しかったです！問題も解けたので何よりです。

○	○	100	私が理解できなくとも根気づよくとても丁寧に教えてくださいました。とてもわかりやすかったです。本当にありがとうございました。
○	○	100	とても分かりやすく説明してくれました。 (つき)
○	○	90	自分も、解説をしてもらしながら、考えさせられる解説のしかただったので、とてもよかったです。 (りんご)
○	○	100	自分でまずは思いつかなかったので、とても助かりました。ありがとうございました。
○	○	100	流れがみました。じっくり考えます。ありがとうございました。
○	○	100	助かりました。 (まさき)
○	○	100	テクニックを思い出すことができました。
○	○	100	まだ微分方程式が解きなれていなくてできなかつたことがわかつた。
○	○	100	分からなかつたことがすっきりした。 (ud)
○	○	100	微分方程式の解き方だけでした。 (En)
○	○	100	楽しく分かりました。ありがとうございました。 (みつお)
○	○	100	かなり初歩的な質問だったので、親身に助けてください、理解できました。これで証明の続きが書けます。ありがとうございました。 (Γ)
○	○	90	私の説明がとても下手なのに優しく対応していただきありがとうございました。 (ono)
○	○	100	がんばります。
○	○		ありがとうございました！
○	○	100	シフトの時間がオーバーしてしまったのに親身に最後までサポートして下さってありがとうございました！ (分散)
○	○	100	誤差の計算について理解がすごい深まりました。レポートの問題の解き方はわかつたのでよかったです！ありがとうございました！ (アムロ)
○	○	100	もう1度自分で復習して理解を深める。
○	○	100	疑問点以外のこといろいろ聞くことができました。テスト前本当に助かりました。
×	○	90	時間が足りなかつたので、もっと時間のある時に来て、より多くの問題を解決したいと思います。 (とくめい希望)
○	○	100	わからない点を解決することができました。
△	△	60	判別式のところが分からなかつた。待たされてもいいから、始めから専門の人に対応してもらひたかった。 (K.K)
○	○	100	自分の解答の間違っている点を指摘して下さつたので参考になりました。ありがとうございました。
○	○	100	とてもよかったです！ (かいち)
○	○	100	とても解説がわかりやすくて、授業にカンペキにのぞめそうです！ありがとうございました！ (みかん)
○	○	90	基本的な点からしっかり教えて下さって助かりました。またよければ利用させていただきたいと思います。 【掲示不可】
○	○	90	初めて利用させてもらひましたが、説明がていねいで問題もちゃんと解決できたのでよかったです。次回もお願いします。 (Y)
○	○	100	丁寧に教えていただき、ありがとうございました！とても分かりやすかったです。
○	○	100	分かりやすい説明と図でよく理解ができました。

○	○	100	謎が解けました！ありがとうございました。（チーム棍）
○	○	100	わからなかった問題のイメージがしっかりつかめるようになりました。ありがとうございました。
○	○	100	丁寧な対応で理解することができました。ありがとうございました。（もりちよ）
○	○	500	4時間近くも物理理解していただいて、全て解決して感動しました。ありがとうございました！おつかれさまです…。（Y.Y）
○	○	100	二階線形微分方程式についてとても分かりやすい説明ありがとうございました。（tomugs）
○	○	100	なんとかわかったような気がしますが難しい。
○	○	100	問題が解決したので良かった。（n.m）
			ていねいに解説してもらえてよかったです。（詩穂）
○	○	100	とてもていねいに教えてくださってありがとうございました！何回も来ましたが今日分かりました。（K）【掲示不可】
✗	○	85	より多くの問題を聞くことができるよう質問しようと思います。（名無し）
○	○	100	3日かかりでの解説、本当にありがとうございました！（こつめ村長）
○	○		ありがとうございました！！！
○	○	90	分かりやすく教えてもらえてよかったです！また利用したいです。
○	○	100	ていねいに1つ1つの言葉を説明してもらえて助かりました！ありがとうございました！
		100	とても分かりやすかったです。新しい解き方を知れたのが良かったです。（ネオ）
△	△	80	問題が難しそうだった。
○	○	100	分からない所がどこか分かり、自分の間違っている所が分かった。テスト前なので、とても助かった。【掲示不可】
○	○	95	課題が出されてから、ずっと解けずに悩んでいたので、分かったときはスッキリしました。また、利用したいと思います。（みーみー）
○	○	90	数理統計専門の先生ではなかったけれどゆっくり丁寧に教えて下さって助かりました。
○	○	100	基本的なところから教えてもらったのでよかったです。
○	○	100	すっきりきました。ありがとうございました！！
○	○	100	がんばります。（andrew）
○	○	100	悩んでいたことが一気に解決しました。いいレポートが出来そうです。（めがね）
○	○	100	とても理解しやすかったです。
○	○		ありがとうございました！
○	○	80	問題の解き方が全く分からない状態でスタートしましたが、先輩の方が少しずつ自分の分からない部分を明らかにしてくださったので、分からなかっただけで問題が前に進むようになりました。
○		100	しっかりと理解できたのでよかったです。ありがとうございました。
○	○	88	ただ答えを教えてくれるだけでなく、考え方や意味をさとしてくれてくれてとても助かりました。（米）

○	○	100	とてもわかりやすく説明していただきました！ぜひ、また利用させてもらいたいです。（おーしゅん）
○	○	90	先生方が授業でさらっと流してしまう肝心な導入部分や問題の出題形式の凡例を分かりやすく教えて頂け大変助かりました。
○	○	90	今まで分からなかった問題が、その問題に使う式の意味から分かるようになった。（コバヤン）
○	○	120	話しやすいし、授業の先生より何倍も分かりやすかったです。基本的なところから教えて頂きありがとうございます。本当に助かりました。神です。（ミカエラ）
○	○	100	計算過程で、自分の知らない式変形の仕方や条件の使い方を学ぶことができてとてもよかったです。
△	△	80	わかりやすい説明で予習がはかどった。（T.K）
○	○	100	毎週、通ってます！いつもありがとうございます！（ナタデココ）
○	○	100	分かりやすくてよかったです。（TM）
○		150	とてもわかりやすかったです。ありがとうございました（ゆーちゃん）
○	○	100	わかりやすく解説していただきました。ありがとうございました！！
○	○	100	何時間も悩んだ事があつという間に解決した。とても助かった。（T.K）
○	○	100	わかりやすく理解できた。
○			面倒な問題聞いてみてもうしわけございません。でもあきらめずに最後まで解いてくれてありがとうございます。
○	○	100	ややこしくて抽象的な疑問、単なる計算的な問題にも答えてくれた。
○	×	50	簡単なことだと決めつけずに一緒に考えてほしかった。問題は解決したのでよかったです。
○	○	100	基礎力のない私に根本から丁寧に説明して下さって助かりました。学んだことをもとに自分でも勉強できるように頑張りたいものです。ありがとうございました。（ウニヤギヤニヨーニョ）
○	○	100	授業の内容が全く分からなくて困っていたのですが、分からぬ所を全て教えていただき本当に感謝しています。（ごはん）
○	○	100	とてもよくわかってよかったです。（ひろき）
○	○	96	とてもよくわかってよかったです。（ひろき）
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100	求めている対応を頂けて助かりました！ありがとうございました。（アイリス）
○	○	100	授業より分かりやすくて、すっきりしましたありがとうございます。
○	○	100	線形代数の良い事をした。
○	○	100	大変分かり易い解説ありがとうございました。（tomugs）
○	○	100	自分が不明な点が分かってよかったです。ありがとうございました。
○	○	100	とても優しく対応してくださって自分の疑問点について丁寧に考えてくださったので相談してよかったです。また、勉強のことだけでなく進路についての相談もすることができます。

○	○	90	あっさり解決できました！！（米印）
○	○	100	分からないとこを一緒に考えていただき本当に助かりました。今後の学習の方針も立ち、大変有意義でした。（ユニヤギヤニヨーニヨ）
○	○	100	ポイントをおさえて解説していただき分かりやすかったです。教科書で分かりづらかった説明が理解できてよかったです。ありがとうございました。（ユニヤギヤニヨーニヨ）
○	○	100	わかりやすく助かりました。基礎の基礎からていねいに教えて頂きありがとうございました！！（ミカエラ）
○	○	100	何かもやつとしたところをズバッと解決していただきすごく満足です！テストがんばります～⑩（川テの頭脳）
○	○	100	数式にとらわれずにグラフを見ることが大切だと思った。（米）
○	○	90	わからないところがわかった。たすかった。（k-5）
○	○	100	ただ単に解答を教えてくれただけでなく、自分でも考えさせてくれたので力がついた気がしました。ありがとうございました。
✗	△	70	一緒になって懸命に考えて下さりありがとうございました。ただ、ちゃんとつめを切った方がいいと思います。清潔感は大事だと思います。（ユニヤギヤニヨーニヨ）
○	○	100	とても分かりやすかった。少し頭がほぐれたような気がした。（ケニシ）
○	○	80	なんとなく光が見えてきました。ありがとうございます。まだ分からないところがあるのでまた来ます。
○	○		ゆっくりやってくれたのでよかった。
○	○	100	解決しました。ありがとうございました！
○	○	80	自分に足りない考え方を少しずつ明らかにしてくださって感謝しています。
○	○	95	定理の確認や、方針を自分で説明するということを通じて分からないところが分かりました。ありがとうございました。
○	○	100	引っかかっていた所をズバッと解決できました。分からない所があつたらまた来ようと思います。ありがとうございました。（カキの種）
○	○	100	問題の意味を教えてくれて理解が深まった。また利用したい。【掲示不可】
○	○	100	分かりやすくて助かりました！明日のテストがんばります。（よつば）
○	○	100	必要としている以上に根本的な知識まで教えていただきとても分かりやすかったです。1時間後のテストがんばります。（あかり）
○	○	100	良かったです。（ナベ）
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100	スッキリしました。同時にかなり対応が速くて驚きました。（5252）
○	○	10000	わき出る疑問に答えつくしていただいた。やさしくてすばらしい！（みっくー）
○	○	99	思わぬ見落としをすぐ発見して頂け大変助かりました。そこでつまっていたのが解決し、またそれ以降も方針や解き方をとても解り易く丁寧に教えて頂き良い回答を作ることができました。ありがとうございました。
○	○	90	わかりやすかったです。（いつしー）

○	○	100	ありがとうございました。（かーみ）
○	○	80	解決しました！（めがね）
○	○	100	置換積分についてよく知ることができました。
○	○	95	助かりました！！
○	○	100	演習のとき方がよくわかりました。
○	○	100	解けました～♪よかったです。
○	○	95	重積分についてとても分かりやすく教えてもらいました。ありがとうございました。（Ash）【掲示不可】
○	○	100	おかげさまで問題が解けました。
○	○	95	友達が質問したと聞いて来ましたが、来て本当に良かったです。
○	○	10000	理解力が足りなくて同じ質問を何度もしましたがその度丁寧に説明していただき大変ありがとうございました。非常に分かりやすかったです。((^_^))
△	○	90	もっと勉強しようと思いました。これからも助けて頂きたいです。（わー）
○	○	90	物理を学習してこなかった身にとっては（農学部です）ひとつひとつの記号やそもそも概念が理解しにくいので、その辺をかみくだいていただけると有りがたいです。
○	○	100	がんばります。（andrew）
○	○	100	新しい数学用語の定義や考え方について確認したり理解することができてよかったです。
△	○	90	一緒に考えて問題の意味からよく分かりました。ありがとうございました。
○	○	100	一気に理解できた(#▽#)！！（Disney♡）
○	○	100	基本的なことから計算式の意味まで丁寧に教えて下さり大変分かりやすかったです。自分のできない部分がはっきりと見えました。また利用します。ありがとうございました。（もつ煮）
○	○	100	友達のつきそいでましたが、ちゃんと教えてくれました。（o(‘▽`)o）
○	○	100	式の意味などから丁寧に説解していただきとても助かりました。【掲示不可】
○	○	90	なんとなくわかった～！
○	○	90	すぐわかりやすく説明していただいてわかりやすかったです。【掲示不可】
○	○	100	いつもと同じく、分かりやすい解説をしていただきました。本当に助かります。（あかり）
✗	○	?	解決はしなかったが、大きなヒントを得ることができた。（アキト）
○	○	100	分かりやすく説明してもらえて、頭のひつかかりがすっきりしました。（ゲンキ）
✗		80	教授がわるいと思いました。
○	○		自分の考える時もあったので今後の学習の力になりました。ありがとうございました。
○	○	100	ほぐれるように分からない所を理解できた。（K.K）
○	○	100	Thank you !!
○	○	99	問題を解く道筋がみえました。ありがとうございます。（Waa）
○	○	80	自分の理解が足りませんでしたが、問題の解決までの方針が立ったので感謝しています。（かねけん）【掲示不可】

○	○	100	物理化学のレポート課題を聞きに来たんですが、公式の意味など本質的なことも教えてもらえてわかりやすかったです。井上さん右手お大事に。（まき）
×	○	100	理解できていないところを丁寧に何度もおしえてくださりありがとうございました。
○	○	90	自分の分からぬ問題を寄り添って考えもらってありがとうございました。
○	○	100	丁寧に教えてもらいました。（あ）
○	○	100	例えがとてもわかりやすかった。
○	○	100	わかりやすく教えていただきました！
		100	とても分かりやすかったです。
○	○	72	問題は解決しました。ありがとうございました。
×	○	100	岩成先生よりも優しく教えてくれた。
×	△	50	SLAの人でも解けないのなら、私もとけないのかな…と思いました(笑)また今度時間のあるときに来たいと思います！（ひなみん）
○	○	105	意味不明だった問題文を分かりやすく解説して頂き、見事答えまで辿り着くことができました。これで僕の物理Dの単位も安泰かと思われます。ありがとうございました！（鳶地）
○	○	150	本当に難しかったが、一緒に解いていて、楽しかった。
		100	とても丁寧に教えて頂き感謝しています。（W.K）
○	○	100	優しく、自分のペースに合わせて教えてくださいました。ありがとうございました。
○	○	85	問題解決できて良かったです。
○	○	100	分からない問題の方針を教えていただいただけでなく、教科書の参考にする場所も教えてもらってとてもよかったです。
○	○	100	おかげさまで、問題の方針がたちました。ありがとうございました。
		200	たくさん聞いたにもかかわらず、全てわかりやすく解決して下さって助かりました！（Y.Y）
○	○	100	よかったです。
○	○	100	ベクトル空間に関する問題について、自分がつまずいているところをうまく助けてもらってよかったです。
○	○	100	とてもわかりやすくて理解できました。（まい）
○	○	90	丁寧に教えてくれてよかったです。
○	○	95	突然のレポート確認にも丁寧に対応してくださり、とても助かりました。（syatyo）
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100	自分が聞きたいことをくみとてちゃんと教えてくれた。
○	○	100	がんばります。（andrew）
○	○	100	参考になりました。自力でちょっとといてみようと思います。
○	○	100	ありがとうございました。（ヒューガ）
○	○		ありがとうございました。
○	○	95	計算過程が分かって、解けそう！っていう感覚がつかめたのでよかったです！！！（コタキ）
○	○	100	以前から理解が不足していた所だったので、解決できて良かったです。丁寧なご対応ありがとうございました。

○	○	90	私は理解が遅い方だと思っていますが、それでも、丁寧に、私が理解できているか確認しながらていねいに教えていただきました。ありがとうございました！（こ）
○	○	100	一緒に悩んでもらえてうれしかった。
		60	もう少し考えてほしかった。
○	○	100	複数のSLAの方に質問してくださり明確な答えをいただけてうれしかったです。（ナミ）
×	×	30	結局よく分からぬまま終わってしまいました。
○	○	100	分かりやすいです。
○	○	100	わからなかった部分が直感的なイメージで理解できた。利用してよかったです。（K.7）
○	○	90	ありがとうございました。（K）
○	○	90	とても分かりやすかったです。
○	○	90	やり方を教えて頂けて助かりました。
○		90	分かりやすかったです。
○	○	90	長々と質問に付き合っていただきありがとうございました。今すぐなっとくしなくてためにはなりました。
○	○		テイラーの定理がわからなかったが、質問してスッキリした。ありがとうございました。（K.T）
○	○	100	何が分かってないかを見抜いてそこを説明してくれたので助かりました！
△	○	80	説明からかけ足だったけどわかりやすかったです。最後までできなかったのは残念ですが…
△	○	100	お忙しい中ありがとうございました。
△	○	100	とても分かりやすかったです。
○	○	99	はじめて利用したが、とてもわかりやすかったと思う。
○	○	100	分からない部分が解決できた。（八木山の大将）
△	○	100	謝謝！！！全然分からない状態の私にもていねいに教えてくれてうれしかったです。（chuan jia）
△	○	70	授業でやった部分の基礎から教えていただいたので、分からないところが少しづつ無くなりました。（やなP）
○	○	90	問題はおおよそ解決したので、来週のテストに向けて頑張りたいです。【掲示不可】
△	○	80	わからないところを逐一教えて頂きありがとうございました（ミカエラ）
○	○	100	無事解決できました。ありがとうございました。（あらたけ）
○	○	100	普通恥ずかしくて聞けないような、初步的なことも聞けたので良かったです。（もりあい）
○	○	100	方針立てから確認まで、分からない所から教えてもらえたのでとてもよく理解できました。分かりやすかったです。ありがとうございました！
○	○	100	親身に対応してくれた。
△	○	90	数学難し。（funf）
△	○	95	今まで悩んでいた問題の新しい視点からの解法に気づきました。
○	○	100	授業のわからないところを解決できてほんとうに助かりました。（あいばゆり）
○	○	100	少し厳しくして頂いて緊張したが課題も見て充実した時間でした。これからもねばり強くかよいつづけます。（H.H）
○	○	90	参考になりました。ありがとうございました。

○	○		悩んでいたことが解決してすっきりしました。
○	○	70	問題を解くヒントは得られました。
○	○	100	していただいたアドバイスをもとにもう一度問題にとりくむ(つもり)
○	○	100	分かりやすかった。
○	○	100	ゆっくりといねいに教えて下さり、解き方や考え方方が理解できたのでよかったです。自力で解けるようにがんばります。
○	○	100	授業で理解してなかつたところを理解できた。(ムラオサ)
○	○	100	勉強の仕方も教えていただけたのが本当に助かりました。物理の分からぬ問題にもう1度考えてあたります。(ゆう)
○	○	100	ちょーよかったです。ありがとうございました。(かつやま)
○	○	100	とてもていねいでわかりやすく教えてもらってよかったです(ひらき)
○	○	100	大学生の方が担当してくださいり、自分の気持ちをとても理解してくださいったのでとてもうれしかったです。問題の解説も解く方針の立て方を丁寧に教えていただきとても勉強になりました。
○	○	100	数学科にはなれないなと思った。(たか)
○	○	100	量子力学のわからなかったところをわかるまで教えていただき助かりました。(ゆり)
○	○	100	解答の方針をわかりやすく教えていただきありがとうございました。【掲示不可】
○	○	80	分かりやすかったです。(みみ)
○	○	100	分からぬ所だけでなく、それに関連した所まで教えていただいた。初めての利用だったので、他に比べようがないが、丁寧な対応だったと思います。これからもどんどん利用していきたいです。(物理わや)
○	○	100	とりあえず、最低限のことは理解できた。解があってるかは別として、とてもありがたかった。(八木山の大将)
○	○	50	今回は自分自身のバカなミスがあつただけなので何とも言えませんが、やっぱり人と話してみて気づくこともあるのだと改めて思いました。(syatyo)
○	○	100	また来ますっ!(おくや)
○	○		解決してよかったです。(コウヤ)
○	○	98	良かった!!(penguin….)
○	○	100	分かりやすく自分のミスを教えてくださってありがとうございました。
○	○	100	解けて、スッキリしました。
○	○	100	なかなか話をスムーズに理解できなかった自分に対して粘り強く丁寧に教えていただきとても感謝しています。
○	○	100	自動で計算してくれるサイトがあるのを初めて知りました…
○	○	100	またよろしくお願ひします!(ミカエラ)
○	○	80	親身になって一緒に考えてくれた。
○	○	100	論理構造の分かりにくい問題に対して1つ1つ段階を確認しながら話を進めていただき、論理構造を整理することができました。
○	○	100	親切で分かりやすく、新たにわいた質問にも丁寧に対応してくださいました。(✓17)
○	○	100	親切で分かりやすかったです。(④)

○	○	100	とてもわかりやすかったです。
○	○	90	一人じゃ気づかない部分で手が止まっていたけどSLAの人に気づいてもらって、問題が解けそうになったので良かったです!(コタキ)
○	○		やっと化学で教わることが何かわかりました。ありがとうございました。
○	○	100	化学の計算問題の考え方だけでなく、教科書に載っている言葉や図の意味を分かりやすく教えていただき、とても助かりました。
○	○	100	サンキュー山下(たか)
○		100	何回もお世話になっているが、長くても嫌な顔1つせずつきあって下さり、助かっています!ありがとうございました。(K.K)
○	○	100	問題も解決でき、また以前来たときのことも覚えてくださっていてとてもうれしかったです。またよろしくお願ひします!
○	○	100	具体例を示してわかりやすく説明していただきました。丁寧な対応でとてもうれしかったです。(かなこ)
○	○	100	分かるまで教えていただきました。本当にありがとうございました。(ゆう)
		100	なんかあつけなくつけ!(S.E.)
△	○	95	親切で、とても分かりやすかったです。
○	○	90	分かりやすくてよかったです!また聞きに行きたいです。
○	○	100	本当に授業内容がわからなかったので助かりました。
○	○	95	解けなかった問題がうまくとけてよかったです。【掲示不可】
○	○	95	わかりやすくてよかったです。(kaho)
○	○	90	分かりやすくてよかったです。また利用したいです。
○	○	100	いつもつきあってくださいありがとうございます。(みっこー)
○	○	100	理解することができました。ありがとうございました。
○	○	100	テキストに載っている答えをすべて信じ切ってはいけないことが分かりました。自分の力を信じてがんばろうと思います!!(ウニヤギャニヨーニヨ)
○	○	100	1つ1つていねいに解説していただきとても分かりやすかったです。(あーたん)【掲示不可】
○	○	90	とても簡潔に、説明をしてもらえたので、よかったです!
			問題が解決したので安心した。
○	○	80	結局自分のミスだったので、わざわざ呼んでみませんでした。(syatyo)
×	○	100	答えまではいかなかったが、それに到達するのに必要な基本的なことの本質を知ることができた。(八木山の大将)
○	○	100	ありがとうございました。
		98	細かいミスの指摘ありがとうございます。(匿名)
○	○	100	ありがとうございます。
○	○	100	非常に分かりやすい説明でした。ありがとうございます。【掲示不可】
×	○		むずかしいですよね…
○	○	100	くわしく説明してくださりとてもありがとうございました。
○	○	80	TAの方の守備範囲外だったので苦労しましたが、何とか理解できたので良かったです。さすがTAだと思いました。(ネオ)

○	○	100	いきなり一般的に考えるのではなく、まずは簡単なものを考えて、それを一般化させるということの大切さを学びました。	○	○	100	突然の無茶ぶりにも対応していただきました。助かりました！（どちら）
△	○	80	明日、突撃してきます。	○	○	98	とてもすっきり解決しました！分からぬときは、またよろしくお願ひします！！
○	○	100	とても分かりやすかった。（K.K）	○	○	100	数物の疑問が早急に解決した。
○	○	100	分からないことがすっきりしました！その場で出た疑問にも答えて下さり、参考書よりも深く理解できたと思います！（Disney♡）	○	○	100	30分という短い対応時間ですがスマートな解法解説をして下さりましてとても満足しました。ぜひ再び今度はもう少し長い時間解説していただきたいです。（匿名希望）
○	○	100	答案の最初に自分がこれから示すことをまず書くことで相手に伝わりやすい解答になるということを学べてよかったです。また、複雑な計算を細かく分けて部分的に計算することできました。	○	○		専門でなくともすぐ理解できてすごいなあと思いました。
○	○	100	ありがとうございました。（K.K）	○	○	100	分かって良かったです。
○	○	100	問題すらあやふやな質問に丁寧に答えていただき大変有りがたかったです。ありがとうございました。	○	○	100	物理の担当の方に化学の問題を聞いたにも関わらずすごく丁寧に対応してくださり、とても助かりました。ありがとうございました。
○	○	100	早くよかったです。（たか）	○	○	95	分かりやすく教えてくださいありがとうございました。テスト頑張りましょう。（チヨー）
○	○	100	自分が問題でつまずいている部分に適切なヒントを出したり、説明をして下さったりして問題が先に進めるようになってよかったです。	○	○	100	新しい考え方を色々得ることができました！！☆（Disney♡）
○	○	100	とっても分かりやすかったです。（あーたん）	✗	△	40	お互いよくわからずにおわってしまいました。困らせてすみません。
○	○	90	問題の求め方が分からなかったのですが、SLAに来たら分かるようになりました。ありがとうございました。	△	○	80	初SLAでした！ありがとうございました！
		90	丁寧に対応して頂き教科書の理不尽な謎を解決することができました。大変助かりました。	△	○	80	ありがとうございました！！
○	○	100	ありがとうございました。	○	○	80	数学の担当先生がいなかつたため、物理の担当の先生が一生懸命教えて下さり、少し理解できることができた。（クマ）【掲示不可】
○	○	100	自分で解いてみたいと思います。できなかつたらまた来ます。	○	○	100	例えが分かりやすかったです。ありがとうございました。（あ）
○	○	90	どんな質問にも丁寧に説明してくれて助かった。	○	○	100	分かりやすかったです。（化バ女）
○	○	100	すごく盛りだくさんの内容をきいてしまいましたが、最後まで丁寧に教えて下さったので解決しました。長い時間、あちこちきいても答えていただけてありがとうございました。	○	○	100	分からなかつたところがわかり、わかってたつもりのところもさらにわかった。よかった。（まさゆき）
○	○	100	説明がすごいわかりやすい。（T）	○	○	100	ありがとうございました！！
○	○	100	時間がない中、スムーズに間の解法を教えていただきました。ありがとうございました。（くさばっち）			100	自分で解いてるだけでは気付かなかつた解法を教えていただいてとてもためになつた。（K.K）
○	○	100	ほとんど何も分かっていない状態で来てしまったのに丁寧に対応していただき、大変わかりやすかったです。（ゆう）	○	○	100	とても分かりやすく、わからない所をすべて教えてもらいました。ありがとうございました！（たむら）
○	○	100	モーメントのつながりがちょっとわかつた。	○	○	80	時間が足りなくて、最後がかけ足になったのが心がかりだった。
○	○	100	分からない問題について丁寧に解説していただき疑問を解決することができました。これで明日の授業も気持ちよく受けられそうです。（ウニヤギヤニヨーニヨ）	○	○	100	わかりやすかったです。
○		90	分かりやすかったです。	○	○	80	自分1人では全然理解できなかつた問題が解けてスッキリしました。ありがとうございました。
✗	○	90	問題の解き方を様々検討していただきました。ありがとうございました。（くさばっち）	○	○	100	めっちゃわかりやすかったです。（弱いって強いじゃん）
○	○	100	今日は、かしこになりました！ありがとうございました！（K-5）	○	○	100	よくわかつた。わかりやすかったです。
○	○	100	つまずいたら、最初に戻って教えていただいてとても分かりやすかったです。（あーたん）【掲示不可】	○	○	80	ポイントをおさえてくれたのでとてもよかったです！（みかん）
○	○	100	がんばります。	○	○	100	とても分かりやすい説明でした。ありがとうございました。
○	○	100	本質的なところを理解できたので良かった。	○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100	ありがとうございました。	○	○	100	スッキリしました。ありがとうございました。
○	○	75	混んだせいで時間が足りなかつたです。難しいかもですが、SLAを増やしてほしいです。	○	○	100	ありがとうございました。（○）
				○	○		よかったです。（ナベ）
✗	○	80	ありがとうございました。	○	○	80	最初の人が上から目線でイヤだった。
○	○	80	最初の人が上から目線でイヤだった。	○	○	100	短時間で悩みを解決してくれて助かったです。（ひ）

		90	数物について分かりやすく教えてもらいました。ありがとうございました。（Ash）
○ ○	100		計算の方法を細かく教えていただき、分かりやすかったです。（あーたん）【掲示不可】
△ △	70		追試（物理学 A）の対象になり、全問解けるようにしておく必要がある（かもしれない）ので来た。ある程度方針が分かったので、夜しっかり解こうと思います。シャイな性格で SLA にはご迷惑をおかけしました。【掲示不可】
○ ○	100		とりあえずスッキリして良かったです。
○ ○	100		Chain Rule についてしっかりした説明をしてもらいました。完全に理解できました。ありがとうございました。（tomugs）
○ ○	100		考えているとき、とまつたりすると、さりげなくヒントをいただけて自分で考えながらとけました。（あーたん）【掲示不可】
○ ○	80		SLA の方が問題を解いてくれることで解き方をマスターすることができました◎
○ ○	100		楽しかったです（小並感）。
○ ○	90		良かった。
△	70		方針が立ったので何とか課題を対処できそうにまでなりました。
○ ○	100		スピーディなご指導ありがとうございます！◎ またお願ひしたいです！（ミカエラ）
○ ○	100		ずっと悩んでた問題がわかってスッキリしました！ありがとうございました。（おぐってい）
○ ○	80		生理学について無理をいってお願いしたけれど、レポートを書くために何を調べるべきか、目標を見つけられました。
○ ○	100		非常に分かりやすく、すんなり理解できた。抽象的なものを具体的なものにすることで、難しいと思っていた内容も取り組みやすくなったり。（T）
○ ○	100		長時間お世話になりました。（わくた）
○ ○	100		がんばります。（Andrew）
○ ○	100		テストの過去問をわかりやすく教えて頂きました！話しゃすくてていねいでよかったです！ありがとうございました！（ミカエラ）
○ ○	100		ありがとうございました。
△ ○	80		自分で解いてて気持ち悪かった所が解消されました。
○ ○	100		とてもよく分かりました！！ありがとうございました！！お手数おかけしました。
	90		授業で分からなかったことがすっきり分かりました。ありがとうございました。
○ ○	100		解決しました。
○ ○	100		とても楽しく問題が解決できる的確なアドバイスももらえてよかったです。（WAVE）
○ ○	100		わかりやすく説明してもらって、テクニックも教えてもらえてとても助かりました。（K）
○ ○	100		1つ1つ解説していただき、最後の問いは自分で解かせてくれて、それまでの流れが理解できているか、自力で解けるかどうか、確かめるところまでやっていただき、助かりました。（あーたん）【掲示不可】

○ ○	95	すばらしく分かりやすい。（T.N.）
○ ○	100	化学 A の分からなかったこととか疑問をすべて解決できました。本当にありがとうございました。（あいぱゆり）
○	90	授業で分からなかった所もすっきりしました。テストがんばります。
○ ○	90	完全ではないけど、理解できました！！
○ ○	100	丁寧にありがとうございました。
○ ○	100	とてもわかりやすかったです。
○ ○	100	ていねいに教えてくれて良かった。
○ ○	85	ちょっと軽く質問をしたい時などに毎回紙を書かないといけないのがちょっと面倒です。
△ ○	80	自分では考えつかない解法を教えていただきました。
○ ○	100	計算過程を丁寧に追ってもらいました。（マテ女）
○ ○	100	集合の演算で先に進めないときに適切なアドバイスをいただいて、進められるようになりますと助かりました。
○ ○		テスト前であせっていた問題を無事に理解することができました。ありがとうございました。
○ ○	100	遅くまでありがとうございました。ありがとうございました。（かがく）
○ ○	100	時間が終わってもていねいに説明してもらって助かりました！
○ ○	100	丁寧でわかりやすかったです。
○ ○	90	説明がわかりやすくてよかったです。（ぶつり）
△ ○	60	生物系の問題で専門の方がいらっしゃらない中で、一緒に考えてくださって、感謝しております。ありがとうございました。（GA）
○ ○	100	数学の解答の議論の進め方や条件の使い方などについて丁寧に教えていただき助かりました。
△ ○		ヒントを頂きました。がんばります。
○ ○	100	問題が難しかったですが、糸口はつかめました。ありがとうございました。
○ ○	100	長時間付き合っていただきありがとうございました。（T-Imaizumi）
○ ○	100	いうことなし！！
× ○	100	<奥田、大藏>一緒にになって頑張って考えて下さって嬉しかったです。講義をきちんときこうと思います。
△ △	70	<奥田、菅原>一緒に考えてくださいありがとうございました。
	100	問題を解く手助けとなった。（コウヤ）
○ ○	100	ていねいな説明ありがとうございました。（tomugs）
△ ○	95	計算がんばります。ていねいに考えててくれしかったです。
○ ○	100	分からない問題について、解き方ではなく意味まで教えてくれて助かった。【掲示不可】
	100	good だった。（コウヤ）
○ ○	100	解説がわかりやすかったです。訂正をしていただきありがとうございました。
○ ○	100	納得いくまで付き合ってくれてうれしかった。
○ ○	90	丁寧に教えて頂き、助かりました。（りよた）
○ ○	95	丁寧な対応をしていただいて助かりました。（JAS）
○ ○	100	数物 TA の方。OWT おもうい、分かりやすい、頼もしい。

○ ○	100	定義に戻ることや、図をかいて問題の内容を整理することの大切さを学びました。ありがとうございます。
○ ○	100	こちらの考えるスピードに合わせて教えてくれたので、分かりやすかった。例を交えながら解説してくれたので理解が深まって良かった。
○ ○	100	小テストに対応できそうだった。
△ ○	100	<奥田、浅野> 扱った問題は少なかったが、問題を根本から理解できて有意義だった。回収ボックス横にペンがあるとアンケートが書きやすいです。
○ ○	100	ありがとうございました！
○ ○	100	<奥田> 時間をかけて丁寧に対応してくれて、問題を解きやすかったです。ありがとうございました。（F.K）
○ ○	100	<奥田> とってもスッキリしました☺ ありがとうございました。
○ ○	80	分かりやすく説明していただき、ありがとうございました。
○ ○	100	親切に優しく教えてもらえて、とても分かりやすかったです。（どんじやす）
○ ○	100	分かりやすく説明していただきありがとうございます。
○ ○	90	基本事項から考え直すことができて良かったです。計算方法について自分でもう一度整理しようと思いました。
○ ○	100	回転、発散について、わかりやすく教えていただきありがとうございました。
○ ○	100	軽い解説のみでいきなり演習というのはしんどい授業だと思います。（5385）
○ ○	90	あたりが強め
○ ○	100	色々と例を交えて分かりやすく解説してくれて良かった。昨日から同じ範囲について立て続けに質問しに来たけど、優しく丁寧に応対してくれてホットした。（数が苦から数楽へ）
○ ○	110	非常にわかりやすく説明してくれて、わかりやすかったです。もっと早くSLAに行けばよかったです。（ミッサー）
✗ ○	80	化学工学の課題を持ち込んだ自分が浅はかだったと思います。（ウニヤギヤニヨーニヨ）
○ ○	100	わからなかった点を全て理解できた。また、利用したい。
○ ○	100	物理の小ネタが面白かったです。
○ ○	100	問題の解き方だけでなく、教科書の内容の説明までいねいに行ってくれた。
○ ○		勘違いしていることが理解できました。ありがとうございました。（K.T.）
○ ○	100	とても分かりやすく、助かりました。
○ ○	100	問題が解決しました。
○ ○	95	分かりやすく教えていただきありがとうございます。また、教えていただきたいです。（ふっしー）
○ ○	100	解決できた。（コウヤ）
○ ○	100	ありがとうございました！自分で解いてできるかチェックしてみます。（あっこ）
○ ○	100	単純な勘違いだったけど、分かりやすく教えてくれて良かった。
○ ○	100	丁寧で、親切な対応だった。また利用したい。（トモ）
○ ○	100	解き方だけでなく、レポートにどうやって書けばよいかまで教えて下さって助かりました。

○	100	特になし。
○ ○	100	問題が解決できてよかったです。（マサール）
○ ○	100	わかりやすかったです【掲示不可】
○ ○	100	解決して良かったです。
○ ○	100	びっくりするほどわかりやすかったです。
	100	よくわかりました！また来ます。
○ ○	100	ていねいな説明ありがとうございました！！（tomugs）
○ ○	100	全然わからない問題が相談していくなかで分かるようになりました！
○ ○		親身に対応していただけてありがとうございました。（M）
○ ○	100	とてもわかりやすかったです！ありがとうございました！
○ ○	100	ありがとうございました。
○ ○		ありがとうございました。
○ ○	100	自分の解答の意味をくみ取って下さってとても話しやすかったです。
○ ○	100	1時間30分と非常に長い間でしたが丁寧に答えていただけて、助かりました。毎週火曜日、おたずねするかと思いますが、よろしくおねがいします。（2セメから真面目）
○ ○	100	非常にわかりやすかったです。（井上）
○ ○	90	わかりやすく助かりました！はじめての利用でしたが安心して使えました！これからも使っていきたいと思います♪（ぱっちやま）
○ ○	100	うやむやにせずしっかり丁寧に教えてください、分かりやすかったです。（JAS）【掲示不可】
○ ○	100	ねばりづよくおしえていただきありがとうございました。
○ ○	100	説明がとても丁寧で分かりやすかったです。頭のモヤモヤがとれました！！（展示本部長）
○ ○	100	分かりやすく教えていただいたので理解しやすかったです。
○ ○	100	超絶よく分かった。
○ ○	95	少しだけわからないところがあった。てゆうか数物が悪い。（ユウスケ）
○ ○	100	発散や回転は授業中の説明も少なくてわかりにくいのでずっとイメージができないまま放置状態だったが、ここにきて質問したらすぐ丁寧に説明されてスッキリした。本当に良かった。
	100	とても具体的な話をしてくれてよかったです。（コウヤ）
○ ○		良かったです。（k-5）
○ ○	100	講義で分からなかった点を解決することができました。また聞きに来ます！（トミカ）
○ ○	100	ありがとうございました。
○ ○	100	<奥田> とてもていねいで分かり易い説明でした。ありがとうございます！！（tomugs）
○ ○	100	<奥田、五十嵐> 自分のうっかりミスで、申し訳なかったです…。
○ ○	100	ありがとうございました！
○ ○	100	語句の意味なども分かりやすく教えてくれて理解が深かったです。

○ ○	100	問題を説明してくれた後に、実際に解けるかどうかを見て くれて、非常に丁寧だと思いました。また来ます。
○ ○	100	とても分かりやすく説明していただきありがとうございました。また お世話になります。
○ ○	100	教科書がクソ。
○ ○	100	要点をまとめてくださってすごくわかりやすかったです。
○ ○	90	すごく親切に教えて下さいました♪ 大満足です！ (ぱ っちゃん)
○ ○	100	丁寧な説明ありがとうございます。 (コウヤ)
○ ○	100	教科書にない説明を補足してもらい、問題が解けるよう になりました。ありがとうございます。 (tomugs)
△ ○	100	おもしろいお話をできました。 (k-5)
○ ○	100	わからない所がどこなのか最後まで聞いてくれたのがよか ったです。説明もわかりやすかったです。
○ ○	100	問題の考え方からよくわかりました。答えが合うまで教え ていただいたので、無事に課題が提出できます！
○ ○	100	ありがとうございました。次からはもう少し考えてから来ま す。
○ ○	100	丁寧に対応してもらって良かった。
○ ○	100	3人がかりで説明してもらい、良く理解できました。ありが とうございました！ (tomugs)
○ ○	100	やさしかったです。ありがとうございました。【掲示不可】
○ ○		自分では決して気づかない所を説明してもらえたのでよ かった。 (F)
○ ○	100	ありがとうございました。
○ ○	100	どうすればよいかわからないときに、解決法のヒントをもら うことができ、満足できました。 (H.N) 【掲示不可】
	100	解決できて good だった。 (コウヤ)
○ ○	100	ベースに合わせて教えて下さって分かりやすかったです。 (JAS)
○ ○	100	分かりやすく解説していただけたので理解しやすかったです。
○ ○	100	話しながらやっていったら、とてもすっきりしました。ありがと うございました。【掲示不可】
○ ○	100	すぐ解決できました。ありがとうございました。 (タムラ)
○ ○	100	自分がケアレスで分かっていないところを指摘してい ただきました。ありがとうございました。 (tomugs)
○ ○	100	丁寧に教えていただけたおかげで、今まであまりなじみの なかつた物理や忘却の彼方だった数学の内容だったので すが、理解することができました。長時間、親身にありが とうございました！
○ ○	100	ずっと考えてたとこがスッキリしました。 (ゆり)
○ ○	100	つまっていて、どうしようもなかったのですが、どうにかなりそ うです。ありがとうございました！ (δ+)
○ ○	80	ヒントをいただけたのでこれから頑張ってみます。 (ゆ う)
○ ○	100	数物第19章でなぜデルタ関数なのか分かりやすく教え てもらって理解できた。 (わかぬ)
○ ○	100	実験の問題が難しくて、来ました。自分で解けるように 手だけしてくださり助かりました。
○ ○	100	地道な計算も関数電卓を使わせてもらい、計算させ てもらい、非常に丁寧だったと思います。1つ1つステッ

		ブを踏まえて教えてもらえたので、理解しやすかったです。 (背筋痛い人)
○ ○	100	very good だった。 (コーヤ)
○ ○	100	フーリエ変換が分かりました。
○ ○	100	レポートの題意が理解できていませんでしたが、しっかり 理解することができました。
○ ○	100	宿題で間違えた問題を解決できました。ありがとうございました！ ! (トミカ)
✗ ○	70	問題点の整理ができた。 (K-5)
○	100	おすすめの参考書などについて教えてくれて、今後の勉 強の役に立つと思った。
○ ○	100	電気陰性度の話から分極の話まで詳しくしていただいて ありがとうございました。 (トミー)
○ ○	100	数学の解法についてわかりやすくおしえていただきありがと うございました。【掲示不可】
○ ○	100	専門の内容にも関わらずていねいに対応して頂きありが とうございました！ ! すごくすごく助かりました！ !
○ ○	90	とりあえず解決できたので、良かったです。明日の数物頑 張ります。
○ ○	100	目線を合わせて考えてくれたのでわかりやすかったです。
○ ○	100	すべて解決しました。ありがとうございました。 (N)
○ ○	100	教科書で省略されている説明をしてくれて助かりました。 (T.K)
	100	解決した！！ (コウヤ)
○ ○	100	ありがとうございました。
△ ○	100	化学がとても面白いと思えるようになりました。 (トミ)
○ ○	100	簡単なことでも噛み砕いて教えてくれたので分かりやすか った。
○ ○	100	本当に困っていた所を救っていただきました。本当にあり がとうございました。 (京都府民)
✗ ○	60	加藤十吉は許さない。 (たか)
○ ○	100	分かりやすかったです。ありがとうございました。
○ ○	80	計算問題を1段ずつ丁寧に解説してくれました。 (オ ザキ)
○ ○	100	とりあえず解決でき、良かったです。明日頑張ります。
○ ○	100	とりあえず解決し、安心しました。レポート頑張ります。
		困っていた所を解決してくれてありがたかった。 (コウ ヤ)
○ ○	100	問のヒントを教えて解くことができました。説明も丁寧で いつも助かっています。 (T.J)
	100	納得させてもらえた。ありがとうございました。 (コウヤ)
○ ○	100	テキストより正確なとき方を教えて下すってありがとうござ いました。
○ ○	100	教科書に載っていない解き方や考え方まで教えてくれて とてもめになつた。
△ ○		結構難しい問題だったけど、証明の大まかなプロセスを 丁寧に教えてもらえて嬉しかったです。
○	100	疑問が解消してスッキリしました。ありがとうございました。 (δ+)
○ ○	100	納得できる答えがでてよかったです。
○ ○	100	公式の応用の仕方などを分かりやすく教えてくれて良かっ た。

○ ○	100	図で丁寧に説明して下さり、大変分かりやすかったです！（ウニヤギヤニヨーニヨ）
○ ○	100	理解できました。ていねいに教えていただきありがとうございました！【掲示不可】
○ ○	100	無事時間内に解決できました。（しゅんたい）
○ ○	100	解決でき良かったです。また、さらに勉強になりました。
○ ○	95	お陰様で無事疑問と手順が明快となりました。
○ ○	100	教科書がわるい。
○ ○	100	ありがとうございました。
○ ○	100	楽しかった。
○	95	とてもわかりやすく、疑問も解決できました！【掲示不可】
○ ○	100	時間が掛かる大きい問題でしたが、ていねいで良く分かりました。ありがとうございました。（tomugs）
○ ○	100	本当にわかりやすかったです！ありがとうございました！
○ ○	100	解き方と問題の意味がよくわかった。
○ ○	100	数物のテキストの不十分なところを補ってくれて助かった。（T.K）
	100	色々な疑問を解決してくれてありがとうございました。（コウヤ）
	100	ありがとうございました。（ホウギ）
△ ○	80	難しかった。
△ ○	99	やはり、人にきいたほうがいいと思いました。（なかた）
○ ○	100	明日のテストがんばります！
○ ○	80	ありがとうございました。（ホウギ）
○ ○	100	丸っくり理解していなかったのに、丁寧に教えてくださって、本当に助かりました。
○ ○	100	ありがとうございました。（理物）
○ ○	100	ややこしいレポートだったが、とても分かりやすい説明をしてくれたので助かりました。（こにし）
○ ○	90	説明は大変だったが、有用なアドバイスをいただけた。（k-5）
○ ○	99	方針を教えてもらえたため、自分で解けるようになりとても良かったです。
○ ○	100	自分で計算できなかった所を解決できた。【掲示不可】
○ ○	100	昨日解決しなかったところが解決し、よかったです。ありがとうございました。
○ ○	100	授業で分かりにくかった部分を非常に分かりやすく説明していただき、とても良かったです。（Y.O）
△ ○	98	やることがふえた、こまつた。でも先がひらけた。ありがとうございました。（k-5）
○ ○	100	<奥田> 内容から言葉遣いまで丁寧でとても満足です。（ワカザワ）
○ ○	100	分かりやすく教えてもらったので良かった。
○ ○	100	ネットとかをみるより自分がわからないところを確実に解消できたので本当に良かった！またわからないときは利用したい！
△ ○		厳密に解答を書くことができなかったが物理なので割り切って考えればよいことが分かってよかったです。

○ ○	100	疑問点を1つ1つ誘導していく形で丁寧に説明してくださいとも分かりやすかったです。ありがとうございました！【掲示不可】
○ ○	100	ウェブワークのわからない所が聞けてよかったです！
○ ○	90	全く分からぬ問題をもってきたのですが、ていねいに説明していただき、なんとなく方針を理解することができました。あとまさかの地元同じ先輩がいてびっくりしました（笑）（Y.T.）
○ ○	100	分からなかったことを越えて問題背景まで明らかに理解できることにとても感謝しています。ありがとうございました。（P.R.N）
○ ○	100	単刀直入に問題のポイントを教えていただけたのですぐに理解できました。（イチカワ）
○ ○	95	ウェブワークで2問まちがえたけれど理解はできたので良かったです。
○ ○	100	ありがとうございました。
○ ○	100	基本にかえて教えていただき、難しい問題を解くことができて良かった。（K）
	100	早めに解決してくれてよかったです。（コウヤ）
○ ○	100	良く分かりました。どうもありがとうございました。（tomugs）
	100	解決してよかったです。（コーや）
○ ○	100	とてもスッキリしました！
○ ○	100	自分では分からなかった計算などが理解できて本当に良かったです。
○ ○		初めての利用でしたが丁寧に教えていただいて嬉しかったです。また利用したいです。
○ ○	100	教科書の間違いを教えてくれたので助かりました。（サトウ）
○ ○	100	こんなのが無理だろ…と思っていた。演習問題も分かりやすく解説してもらいました！
	100	解決することができて、good だった。（コウヤ）
○ ○	100	問題の解き方の指針だけでなく、なぜこうなるのかも教えてもらえた。また利用したい。（アラタ）
○ ○	100	すごくいいねに教えてくれてありがとうございました！
○ △	85	よく理解できました。
○ ○	100	新しい発見があったので満足です。また利用したいと思います。（Prince.R.N）
○ ○		問題の解き方を丁寧に説明してもらえた。また来たい。
× ○	85	ムズかしいらしい。【掲示不可】
○ ○		自分が使わなかった便利な解き方を解説してくれたり、自分の考える速度に合わせて解説してくれたので分かりやすかったです。
○ ○	90	ありがとうございました！
○ ○	100	解しか載っていないことがよくあるのでとても助かりました。（田中）
	60	解決はできなかったが、新しい知識が得られたので良かった。（コーや）
○ ○	99	物理選択ではなかったのですが、じぜんにできる限り自分で準備してきたことと、丁寧な説明のおかげでほぼ目標を達することができました。一緒に考えていく中で苦手意識の克服につながったと思います。（鈴木）

○	○	100	理解しにくい所も分かりやすく教えてもらい助かりました。
○	○	95	次もがんばりたい。
		100	解決はできなかつたが、前進できてよかったです。（コーヤ）
○	○	90	微小量が大事だと分かって良かった。（次もがんばりたい）
○	○	90	長い時間丁寧に対応していただきて本当にありがとうございました。
○	○	100	とてもわかりやすかったです。
○	○	100	すっきりです。たすかりました！（k-5）
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	90	疑問が解決しました！ありがとうございました。
○		100	ただ答えを教えたり解き方を教えたりするだけでなく、参考するとよい場所などを教えてくれたため勉強になった。
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	95	とても丁寧な対応でした。質問途中に出てきた新たな質問にも詳しく説明して頂き、とても満足しました。次回も積極的に利用したいと思います。
○	○	100	テスト対策を助けてもらいました。（あ）
○	○	100	はじめから丁寧に教えていただき理解を深めることができました。ありがとうございました。（KK）
○	○	100	納得しにくかった部分をていねいに説明していただきおかげで満足することができました。今後もテスト前におそらく利用していくと思うので、よろしくお願ひします（鈴木）
○	○	95	プリントまで頂いて、とても丁寧な説明をして頂きました。もう少しゆっくり話したかったですが、丁寧な説明、どうもありがとうございました。
○	○	100	問題の意図・解法がよくわかった。【掲示不可】
△	○	90	分からない問題と一緒に考えてもらいました。【掲示不可】
○	○	95	今回もまた丁寧な説明をして頂きました。次回もぜひ利用させて頂きたいと思います。
○	○	100	どんな方針で問題を解けばよいかが分かった。（ゴリラ）
		100	前回解決しなかったことが今回解決してよかったです。（コウヤ）
○	○	100	丁寧な対応をずっとして頂き、本当にありがとうございました。
○	○	100	とても助かりましたー！！また利用します！（なお）
○	○	100	スッキリ！（ゆり○）
○	○	95	すばらしかったです。テストがんばります。
○	○	80	自分でなにが分からないか、分かっているのかを説明しているうちになんだか自分で解答が理解できはじめた。（まさゆき）
○	○	90	概念が理解できました。ありがとうございました。
△	○		類題を見つけるまで、頑張って解こうとして下さってありがとうございました。
○	○	100	ありがとうございました！
○	○	100	一緒にいろいろと考えていただきました。【掲示不可】
○	○	90	むずかしかったけど少しわかった。（ハロー）
○	○	95	丁寧に説明してくださったので、少しずつわかるようになった。（グッドモーニング）
○	○	90	細かな質問でもありがとうございました。（good bye）

○	○	100	とても分かりやすかったです。パソコンで波の形を見せていただき、図で理解できました。
○	○	100	レポートの対応がうまいきそうで、とても助かりました。文明の利器は大事ですね。
○	○	100	分からぬと思っていたポイント以前の問題も発見、そして解決もできました。何を計算しているのか、計算式の意味をより深く理解する必要があるなど感じました。今日はありがとうございました。（もつに）
○	○	85	1問異常に難しい問題があつて解答までたどりつきましたが大変でした。
○	○	100	置換積分に困っていたので、分かりやすい解説で命拾いました。
○	○	90	とてもていねいに教えて下さり満足しています！分からぬところも解決してすっきりです！（はるか）
○	○	100	自分では思いもよらぬ視点からのアドバイスを頂いて、疑問があっさり解決しました。ありがとうございました。（モリミチ）
○	○	100	問題が解決しました。他の問題にもつながりそうです。
		100	聞いたことが解決してよかったです。次にも期待したい。（コウヤ）
○	○	100	疑問に思っていたところがテスト前にわかるようになってよかったです。丁寧な対応をしていただきありがとうございました。
○	○	100	ていねいにおしえていただきました。（TM）
○	○	100	具体的な方針が立ったのでよかったです。（必要な変数の用い方、相似比が一定などの）条件を使って解答へと導いてくれた。（Passimon）
○	○	100	自分の理解に合わせたペースで教えてくれたのでやりやすかったです。計算のコツなども合わせて教えてくれたので為になりました。
○	○		ありがとうございました。納得しました。
○	○	100	教科書にそって教えてもらえてよく理解することができました。
○	○	100	問題が解決しました。ありがとうございました。
○	○	100	OK！！（しほ）
○	○	100	今日は、化学テストの過去問を教えていただきました。とても、ていねいに解説していただきました。ありがとうございました。（ばやしこ）
○	○	70	重要なところを注目して教えてくださったので分かりやすかったです
○	○	100	助かりました！（O.M）
○	○		不明な点がはっきりした。自分のやっていることを確認してもらいましたのがとくによかったです。（lightning - Akkun）
○	○	100	難しい試験になりそうですが、アドバイスのおかげでがんばれそうです。ありがとうございました。
○	○	100	よく分かった。（大将）
○	○	100	わかりやすかったです。
○	○	100	神です！また来ます！またよろしくお願いします！（ミカエラ）
○	○	120	疑問に思っていたところがわかつたのでよかったです。（L）
○	○	100	とても分かりやすい説明でした。今後も使いたいです。

○ ○	90	なぜ間違ったのかやその問題のポイントなど、ただ解き方を教えるのではなく考え方なども分かりやすく教えてくれました！テストがんばります！（はる）
○ ○	100	テスト勉強でわからないところがわかつてよかったです（ペー）
	100	テスト前に問題の分からぬところが分かるようになりました。
○ ○	98	分からなかつたところが全て解決してすっきりです！！（あっくん）
○ ○	100	とても分かりやすい説明ありがとうございました。
○ ○	90	丁寧に順をおつてゆっくり教えて下さつたので、ついていけた。わかりやすい！！【掲示不可】
○ ○	85	スマートな対応でかつ分かりやすい説明をしてくださいました！（はるか）
○ ○	80	対応時間が短かったので、聞きたかった所を全ては聞ききれなかつた。（えりりん）【掲示不可】
△ ○	80	テスト前だったので、混み合つて全部質問できなかつたけど親切におしえてくださつて助かりました（ふみちゃん）
○ ○	85	一緒に考えてもらいました。今度はもっと時間に余裕があるときに聞きに来たいです。
○ ○	100	量子は難しい科目ですが、分かりやすい説明でしたので最後まで解くことができました。今日はありがとうございました。（大野）
○ ○		めっちゃ分かつた。（レイト）
○ ○	90	問題は解決したけど、テストが不安になつた（えりりん）
○ ○	90	説明がわかりやすくて、わからなかつたところがわかり、すっかりしました！【掲示不可】
○ ○		ていねいに答えていただきありがとうございました！
○ ○	100	テスト前日の不安を少し取り除けました。いつもありがとうございます！これからもお世話になります（ずーたん）

英会話

解 決	満 足	点数	コメント（ニックネーム）
○ ○			ありがとうございました！！勉強になりました！！（尾形）
	○	60	思ったよりしゃべれなかつたけれども、意思疎通にはつながつてよかったです。それなりに通つて力をつけていきたい。（matuoka）
△ ○	100		初めての参加で不安がいっぱいでしたが、アシスタントの方のほがらかな対応ですぐにうちとけることができました。英語をしゃべることができる人がたくさんいることが分かってとても刺激になりました。（ウニヤギヤニヨーニヨ）
○ ○	100		英会話ゼミ再開、嬉しいです。（CCA）
△ ○	60		自分の思つてることを英語で話せないことがしばしばあり、悔しい。しかし一緒に話して下さる方が理解しようと努めてくれたので嬉しかつた。これからも積極的に利用させていただきたいと思う。（Ken）
○ ○	90		いろいろな留学生がきている東北大で、その特徴を活かした、このような機会があるのがとてもいいと思う。また利用して、多くの人と触れ合いたい。

○ ○	90	Thank you for talking with me in English.
	90	楽しくたくさん英語を話せたのでよかったです。定期的に来たいと思います。
○ ○	95	話したいことをたくさん話すことができた。（Taka）
○ ○	100	留学・TOEFL・リスニング etc. 分からぬ事が多くて困っていました。助かりました！（19歳児）
○ ○	90	難しいトピックについては要学習が必要そうだった。（Taka）
○ 100		英語頑張ります！
	100	初めて英会話カフェを利用しましたが、優しくゆっくり会話してくださつて話しやすかったです。英語が話せるようになりたいので、また来ます。（まき）
○ 100		いろいろな人と英語を話せて楽しかつたです。
	100	とても楽しい時間を過ごすことができました。もっと英語を話せるようになりたいです。
○ ○	100	よい。
	100	まだ英語を使うのには慣れないけれども語いが増えていきそうで楽しみです。
○ ○	100	楽しく英語が話せた。
	100	どんな感じか、よくわからずにきたけど、いろいろ英語で話せて楽しかつたです。（たんびー）
○ ○		話がすらすらでなくても聞いててくれて嬉しかつたです。（さき）
	100	英語づけの時間でとても楽しかつたです。語学留学を考えているので、自信になりました。（わとそん）
○ 100		英語を話せるようになりたいです（インディアンカレー）
	100	久しぶりに英語を話せて、楽しかつたです。また、利用したいと思いました。
○		英語を話す機会を得られてよかったです。（よつけ）
	100	私は英語がほとんどしゃべれませんが、簡単な英語から始めてもらったので、楽しかつたです。
○ ○	100	自分のつたない英語に対しても丁寧に対応していただき間違ひを恐れずに話すことができました。ありがとうございました。（ウニヤギヤニヨーニヨ）
○ ○		リーさんの帰国を待つてます。
○ ○	100	よかったです。（R）
	150	英会話カフェはとても楽しかつた。1人でも楽しめたので、また来たい。教え方がやさしかつた。（みつくる）
		初めて参加しました。英語があまり得意ではないのであまりしゃべれませんでしたが、楽しかつたです。（アツシ）
○ 90		よかったです。
○ ○	100	（Hikaru）
○ ○	80	いつもより話せた。
○ ○	100	Thank you ery much.（ソン シフン）
○		英会話 café 楽しかつたです！（ふじさん）
○ 100		初めて英会話カフェを利用してみたのですが、1on1よりリラックスして楽しく話せてすごく良かったです！（まき）
○ 150		友達と出会えた。他の学部の人もとても話が上手で楽しめたです。（みつくる）
○ 100		楽しく英語を話すことができた。またの利用をしたい。（M.Y）

	<input type="radio"/>	100	1on1は2回目ですが、来る度に話しやすくなるのがわかつて英語は使うことが大事なんだなと思いました。 (まき)
	<input type="radio"/>	100	自分が、上手く表現できないのを、助けてもらったりしてとてもホッとした。自分は英会話が苦手だけど、今後も利用して上手く話せるようになりたい。 (n)
	<input type="radio"/>	100	少なかったので、結構しゃべれた。 (みっくー)
	<input type="radio"/>	90	親切に対応して頂いて、初めてでしたが安心して取り組むことができました。
	<input type="radio"/>	80	李さんが早く帰ってきてほしい。
	<input type="radio"/>	100	(yasu)
	<input type="radio"/>	100	途中で入ってきたけどみんなペラペラで勉強になった。 (みっくー)
	<input type="radio"/>	100	英会話 café 大変楽しく過ごさせていただきました。毎日来ます！ (ふじさんだー)
	<input type="radio"/>		対応してくれた方が優しくて、話しやすかった。
	<input type="radio"/>	90	英語が理解できなかつた時もあったが、楽しかったです。
	<input type="radio"/>		和気あいあいとした雰囲気で、楽しかった。
	<input type="radio"/>	100	楽しかったです。
	<input type="radio"/>		よかったです。
	<input type="radio"/>	100	初めて來たけれど、親しみやすくてまたこようと思いました。 (コマさん)
	<input type="radio"/>	100	よかったです。
	<input type="radio"/>	100	初めて緊張しましたが対応が優しくて助かりました。 (たっちゃん)
	<input type="radio"/>	100	スマートと話したけど、ゆっくり話してくれたから楽しく話せて良かった！
	<input type="radio"/>	100	難しい議題でしたが、上手く進行をして下さり助かりました。もっと英語でしゃべることができるようになりたいなあ… (ユニヤギヤニヨーニョ)
	<input type="radio"/>		いろいろなことについてどうにか自分のイケンを言おうとしたが、難しかった。 (よつけ)
	<input type="radio"/>	100	いろいろなアドバイスをくれて楽しかった。 (けんじ)
	<input type="radio"/>	95	英語で言い表せないことも、理解しようと努めて下さったので、とても助かりました。また利用させていただきたいと思います。 (Ken)
	<input type="radio"/>	80	英会話のれんしゅうができる楽しかった。 (ミッキー)
	<input type="radio"/>	100	色んなトピックについて話すと、自分の単語力のなさが実感できた。
	<input type="radio"/>	100	外国人の方がイレギュラーに代わっておもしろかったです！
	<input type="radio"/>	100	様々な国の言葉を知ることができてためになった。 (よつけ)
	<input type="radio"/>	100	よかったです。
	<input type="radio"/>	80	英会話で自分が表現できないフレーズがわかったので、次は表現できるようにしたいです。 (ミッキー)
		90	オリンピック、家、どんどん新たなトピックについて話すことで知識を身につけたい。
	<input type="radio"/>	100	大学入って英語を口にすることがなかったので良い機会になりました。定期的に来れたらいいです。ありがとうございました。 (あや)
	<input type="radio"/>		Thanks!

	<input type="radio"/>	90	・日本文化を英語で紹介する練習がとても役に立つ。 ・ネイティブ並に英語が上手で頼りがいがあった。 (ENO)
	<input type="radio"/>	100	よかったです。
	<input type="radio"/>	88	時間がある時に来れて英語の練習ができるのはいいと思った。とても優しい方で良かったです。 (シバ)
	<input type="radio"/>	80	お金について議論できてよかったです。 (ミッキー)
	<input type="radio"/>	100	よかったです。
	<input type="radio"/>	65	もう少し英語力がついていて欲しかった。 (M 氏)
	<input type="radio"/>	90	すいそくゲーム楽しかった。 (ミッキー)
	<input type="radio"/>	90	(Pikarunn)
	<input type="radio"/>	100	これからも定期的に利用したいです。
	<input type="radio"/>		英会話はコーディネーターに任せきりじゃダメだなと思いました。 (コッケ)
	<input type="radio"/>	65	自分で話すの難しいです。
	<input type="radio"/>	100	単語や文がでてこないことが多いのもっと慣れたいです。 (あや)
	<input type="radio"/>	80	楽しかった。
	<input type="radio"/>	100	初めて参加しました。英会話なんて自分にできるのか不安でしたが、たのしく話すことができ、もっと話せるようになりたいと思いました。また来ます！
	<input type="radio"/>	100	楽しく1on1で会話できました。 (シン)
	<input type="radio"/>	85	Guessing game は難しかつたがおもしろかった。 (ミッキー)
	<input type="radio"/>	100	(R.T)
	<input type="radio"/>	100	英語でわからない表現を補つてもらったので助かったです。会話が楽しかった。 (とつしー)
	<input type="radio"/>	100	うまく話せなかつたけれど優しく接していただき楽しかったです。また来ます！ (K) 【掲示不可】
	<input type="radio"/>	0	スラスラと話すことができなかつた。 (ゆういちろう)
	<input type="radio"/>	90	今日もお世話になりました。 (CCA)
	<input type="radio"/>	80	英語で自分の言いたいことをうまく表現できなかつた時にうまくフォローしてくれたのがとても助かったです。
	<input type="radio"/>	100	留学についての話もできてよかったです。
	<input type="radio"/>	100	よかったです。
	<input type="radio"/>	100	ディスカッション能力が上がってきたと思う。 (シン)
	<input type="radio"/>	90	普通に英語で会話することが出来て良かった。日常会話を英語でひたすらするのも悪くないのかもしれない。
	<input type="radio"/>	100	よく知っているものでも、英語で説明することの難しさを実感しました。
	<input type="radio"/>	80	I want you to decide what we can talk and make conversation fun. Thank you.
	<input type="radio"/>	100	丁寧に発音練習につきあってくれたので。 (よつけ)
		80	インドとかについて、わかってよかったです。 (ミッキー)
			I love this class & I come here at least twice a week so great job by the people here & I look forward to attend again.
	<input type="radio"/>	100	よかったです。
	<input type="radio"/>	100	So funny☆ I'll come here again :)
	<input type="radio"/>		新聞を使ってディスカッションするのはいいトレーニングになると感じた。 (よつけ)

	<input type="radio"/>	80	2回目の参加だったが、新聞を使ったりと実践的で少し難しかった。
	<input type="radio"/>	88	今回は長い時間いたが、いろんな話題やゲームがありおもしろかった。
○	○	100	よかったです。
	<input type="radio"/>	80	あまり緊張することなく英語を話せて良かったです。気軽にこれるのが良いなと思いました。
		100	It was interesting attending SLA with some different people 'come. I usually come on thursdays & fridays. So looking forward to come again. (Auun)
	<input type="radio"/>	100	初めて利用しましたが、とても楽しかったです！
○	○	100	たのしかったです。色々な意見が聞けてよかったです。(アツヤ)
	<input type="radio"/>	90	いつもお世話になっております。
○	○		話たくさんできて楽しかったです。また来ます！
	<input type="radio"/>	100	様々なことを話し合って、英語だけでなく多様な考えが身についたと思う。
○	○	80	Angerについて考えられてよかったです。最初よりしゃべれるようになってると思う。(みつきー)
		90	今日も話すの楽しかったです。やたら来てすみません。
	<input type="radio"/>	100	1人で行ったので緊張しましたが、丁寧に対応していただけ嬉しかったです。また、外国人の方だったので、リスニングが鍛えられた気がします。ホセさん Thank you !
	<input type="radio"/>	80	3回目だったが、今までよりも英会話に慣れてきたという感じがして良かったと思う。SAPまでにもう少し利用したい。(じゅん)
	<input type="radio"/>	90	いつもお世話になっております。
○	○	100	今日もよかったです。
		80	楽しかった。2セメも参加したい。(ミッキー)
○	○	70	英語は教科にはないので行くかどうか迷いましたが来てよかったです。
	<input type="radio"/>	75	銀行の話を英語ではするのは難しかった…
	<input type="radio"/>		緊張しましたが、穏やかな雰囲気で話しやすかったです。
	<input type="radio"/>		英語で会話する機会がほぼ無いので、実際に話せてとても良かったと思いました。
○	○	100	初めて英会話をしてもらったのですが、言いにくい内容を言いやすい内容にして教えてくれたので勉強になりました。日本人の英語の間違いはとてもおもしろかったです。
	<input type="radio"/>	100	とても勉強になりました。自分が英語で話していくどこで止まってしまうのか、何が分からないと困るのかがわかり、今後どのように勉強すべきか考えされました。(かよ)
○	○	100	今度はディベートがしてみたいです！(Mori)
		100	とても親しみやすくてよかったです。
○	<input type="radio"/>	100	英会話をあまりできていないので、来てよかったです。(しおん)
	<input type="radio"/>	100	アニメやゲームの話で盛り上がりました。(岩井)
△	○	100	英語力向上のために参加したが、親切に対応していただけで非常に楽しむことができた。普段接する学部の方と会話できることが刺激的だった。
○	○	100	英会話を受けてみて、全然思ったように言葉が出てこなくてどかしかったのですが、酒井さんが優しく対応して下

			さったので、英語を話すことの抵抗感はなくなつた。ありがとうございました。(あおりん)
	<input type="radio"/>	100	I'll try to practice English!
○	○	100	スピーキングがんばります。(andrew)
	<input type="radio"/>	100	何も考えずに飛び込み参加してみましたが、丁寧に応対していただき、うれしかったです。英語がしゃべりたくなつたらまたうかがいます。(ウニヤギヤニヨーニヨ)
○	○	100	とても楽しい時間を過ごせました。ありがとうございました。(菜月)
○	○	100	大変いい練習になりました。今後ともよろしくお願ひします。(YUKI)
	<input type="radio"/>	100	もっと話せるようにがんばります。(あっこ)
	<input type="radio"/>	100	I could know some new words!
○	○	100	今日も沢山話せました！(菜月)
	<input type="radio"/>	85	I had fun while speaking in English.(25)
	<input type="radio"/>	100	It was good time because I could practice speech.
○	○	100	久しぶりに来れて楽しかったです。また来ます。
○	○	100	The SLA was very good in explaining the problems & helping in solving them.(アルン)
	<input type="radio"/>	100	I enjoyed making story with other people.
○	○	100	楽しかったです！
	<input type="radio"/>	100	I could discuss a lot.
○	○	100	楽しい時間を過ごせました。
	<input type="radio"/>	100	久しぶりに英語で会話できて良かったし、対応もたいへん満足できるものだった。自分の英語の会話力が低いことを感じたので、英語力を上げて、また来週も来たいと思いました。
○	○	100	I'll come again! ☺ (Madoka)
			I was fun!
	<input type="radio"/>	100	来週も来ようと思います！(ハタ)
○	○	100	とっても丁寧で、本当にありがとうございました。頑張ります。
△	○	100	初めての英語のクラスでしたが、進度もこちらに合わせてくれてよかったです。(M.K.)
			My imagination skill improved. Maybe! I think so!(ヒカ)
	<input type="radio"/>	100	ゲームをしながらの英会話だったので楽しく練習できました。
	<input type="radio"/>	100	久しぶりの英会話で忘れている単語も多かったが、適度にサポートして頂き、有意義な時間となった(うっちー)
			Fun!
	<input type="radio"/>	90	英語で話すために、ある程度話題を持つことが大切と思いました。2、3月の留学に向けて、話題作りもがんばります。(うっちー)
○	○	100	プレゼンテーションの準備を手伝って下さってありがとうございました！We will try our best!(Madoka)
○	○	100	大変助かりました。ありがとうございます。(ハタ)
○	○	100	たくさん話せました。ありがとうございます。
		100	今回は前回よりも話したいことを自分で考えて話す練習がきました。来年も英会話がんばりたいです。
			I could speak a lot. I was satisfied.

	<input type="radio"/>	100	In this time, we looked back this year. There were good things and bad things in this year, but it is natural.
	<input type="radio"/>	100	質問への答えが前よりも分かってきた気がしました。ありがとうございました。
○	○		I could learn new idioms.
	<input type="radio"/>	100	I learned a lot of idioms. I want to use "when pigs fly" someday.
○	○	100	英会話における自分の弱点を発見することができたのが良かったです。英語を話すこと苦手意識を持っていても気軽にチャレンジできるところが良いと思いました。 (Kei)
	<input type="radio"/>	100	飛び込みで参加させてもらえるのでとても助かります。いざ英会話、となると言葉につまづくに話せず、ショックを受けました。このことで、次は今回よりも会話をスムーズにできるようにしよう、と勉強するモチベーションができます。ありがとうございました。 (Sowa)
			今日も楽しかったです。今年もよろしくお願ひします。 (ハタ)
×	<input type="radio"/>	70	毎回楽しんでやっています。もっと語彙を増やしてこようと思います！ (M.S.)
	<input type="radio"/>	100	日本語を訳してクイズにするのはできましたが、自分で考えて意見を言うのは難しかったです。とても勉強になりました。
	<input type="radio"/>	100	Who am I? ゲーム楽しかったです！人選がおもしろいです。スタッフの方の優しさに甘えて日本語も使ってしまったので次回は頑張ります。スタッフの方が話しているのをきいて、英語で相槌を打てるようになりたいと思いました。 (Qui)
			ベトナムのことをたくさん知れました。ありがとうございました。
○	○	90	久しぶりに SLA 英会話に参加して楽しかった(ミッキー)
	<input type="radio"/>	100	様々な内容について話せて楽しかったです。上手く話せないときにフォローしてもらえたので、楽しく練習きました
	<input type="radio"/>	100	英会話を利用させていただきました。うまく英語で話せないときも、待ってもらったり、代わりに言ってもらったりとても優しく話しやすいふんいきで楽しかったです。ありがとうございました！
○	○	80	英語の学習方法についてアドバイスしていただき参考になった。SAP がんばります。 (ミッキー)
○	○	80	英会話で楽しかった。 (ミッキー)
○	○	100	他の人と一緒に英会話をしたのは初めてでしたが、とても楽しかったです。ありがとうございました。
○	○	100	先生がよかった？ありがとうございます！ (TERADA)
	<input type="radio"/>	100	話した英語を、正しくて簡単な英語に直してもらえたので勉強になりました。
	<input type="radio"/>	100	First, I summarized exam hocks. Second, I talked about 3 exam hocks out of 20 hocks. I felt it is important to put introduction and conclusion in my speech.
	<input type="radio"/>	100	英語で書かれた「テストを乗り切る方法」を読んだり交通手段について話したり、楽しかったです。英語で話すとなると声がどんどん小さくなってしまうので気をつけたいです。

	<input type="radio"/>		今回は酒井さんが司会進行をして助けてくれましたが、自分のことを言うだけでなく会話をできるように心掛けたいです。 (Qui) 【掲示不可】
○	○		これからもきたいです！ (ヒ)

ライティング

解決	満足	点数	コメント (ニックネーム)
○		100	初めて利用しました。たくさんだらない質問をしたのですがすべてていねいに教えてくれて本当に満足できました。レポートを書いてみて、わからないことがあつたらまた来ます！そのときはまた、お願ひします。
○	○	100	聞きたいことをすべて解決して下さって、ほんとうに助かりました！ありがとうございました！ (おやすみマンモス)
○	○	120	レポートの書き方がよく分かっていなかったのですが、相談することで方針が立ちました！本当にありがとうございました。
○	○	100	だいたいどういうふうに進めればよいか、方針が立ちました
○	○	80	初めて利用しました。今後も困ったら相談しに来ます！
○	○	80	レポートの書き方が全くわからなかつたので、基本的なところから教わってよかったです。実際にワードを持ってきての説明がよかったです。 (みかん)
○	○	100	文章の構成や細かい技など今後の参考にもなる情報をいただけて満足でした。 (ムトウ)
○	○	100	何も分からぬところから、道しるべとなるようなことを教えてもらい、これからレポートが書きやすくなつた。感謝！ (UK)
○	○	100	親切にわかりやすく教えていただきました。
○	○	100	文系のレポートの書き方が全くわからなかつたが図まで使って丁寧に説明してくれた。問題が起きた場合の対応の仕方も教えてくれた。 (みのり)
○	○	98	とても丁寧な対応だった。参考にすべき資料等ももらえて、何より親身に受け答えしていただいたので、自分ではっきりとわからなかつた問題点と一緒に考え、解決することができた。相談に来て良かった。 (アキト)
○	○	90	分からぬ問題に対して、どのように対処したらいいのか細かく教えていただけてよかったです！ (T.N.)
○	○	85	レポートのまとめ方が分からず利用しました。実際に書いたものについてアドバイスをいただけて、より細かく注意する点などがわかつて良かったです。
○	○	100	レポートの理解度が 0→100 へと変わった(アイウエオ)
○	○	100	ほんやりしていたレポートへのイメージが大分はっきりしました。
○	○	90	レポートの書き方から内容の細かい説明まで詳しく教えてもらった。 (R.S)
○	○		(ムトウ)
○	○	100	出典の書き方や、レポートの構成等、わかつていたと思っていたところが、まだまだ甘かったと気づきました。あいまいだった部分がはっきりしたので、これからは、以前よりも自信を持ってレポートを書けます！ありがとうございました。 (あず)

○ ○	100	相手に伝わらない表現、考察の不十分さ、私の気がつかなかった視点の的確な指摘、ありがとうございました。あたまの中を整理することができました。
○ ○	100	お話ししていてとても楽しかったです。どうにも手がつけられなかつたレポートについて具体的なアドバイスをしていただけで本当に助かりました。頑張ります。（ユウ）
○ ○	100	レポートを書くのに慣れておらず、不安な点があつたが、SLAの方が的確なアドバイスをしてくれたおかげで自信がついたしよりよいレポートが書けると思った。これからも積極的に活用させてもらいたい。（nori）
○ ○	50	レポートのテーマ設定から書きはじめるまでの概要を知れた。（ライチ）
○ ○	100	とても分かりやすく、丁寧に教えてもらえてよかったです。疑問点の解決だけでなく、レポートについてのこれからのは課題も見つかって良かったです。
○ ○	100	レポートを書いているときは考えながら書いているので論点がずれてしまうことが往々にしてあるが、SLAのレポート指導により論理が整理され分かりやすく良いレポートができそうな予感がした。レポートのマナー、書き方もマスターできると思う。（みっちゃん）【掲示不可】
○ ○	100	レポートの書き方を丁寧に教えていただきよかったです。（ようじゅ）
○ ○	100	構成についてアドバイスをいただきました。直して、もうすこしあッキリさせられそうです。
○ ○	100	的確なアドバイスを受けることが出来て良かったです。（ゆたか）
○ ○	100	疑問点について非常に丁寧に対応していただき、とても助かりました。また、自分が気づかない点も指摘していただき、大変ためになりました。
○ ○	100	自分が書いた文章をただ単に推敲するのではなく、どうすればよりくなるか、という点を話し合い、自分で答えを導き出すようなアドバイスをいただき、改めて自分でテーマを設定し、研究してゆく、という大学での学問というものに近づけたと思います。感謝です。（独身竜）
○ ○	85	参考文献等気になっていたことを聞けて良かった（M）
○ ○	90	沢山質問したけれどどれも丁寧に教えていただけたのでよかったです。
○ ○	90	非常に分かり易く、助かりました。
○ ○	100	素人の自分に分かりやすく教えて下さってありがたかったです。
○ ○	100	丁寧にご指導ありがとうございました。大変助かりました。
○ ○	100	レポートの構成のし方や表現方法等全然分かっていないのですが、いろいろとアドバイスをしていただいて、どうレポートを書いていくか、イメージを作ることができました。この指導を受けてはじめてのレポートですので上手く書けるか不安もありますが、アドバイスをもとにやっていきたいと思います。（ちー）
○ ○	100	丁寧に対応していただき、誠にありがとうございます。説明のし方が分かりやすくて本当に助かりました。（カ）
○ ○	100	かなり丁寧に教えていただいた。
○ ○		気がつかない点を指摘してもらって良かったです。【掲示不可】

○ ○	100	親切な対応でためになりました。自分でまとめて話することで、自分の中でも内容を見返せました。（ジャス）
○ ○	100	自分のレポートの良くない点が明らかになってよりよいレポートが書けそうだと思いました。
○ ○	90	構成について困ってたので助かりました！（えんりエ♡）
○ ○		ライティングは初めて利用しましたが、30~40分程で、構成・文章表現など、自分では気づかなかつた点を、指導していただけて、とても良かったです。また利用したいと思います。
○ ○	100	苦手なレポートが、少ない訂正でかなりまともになつたと思う。はじめてSLAを利用したが、とても便利なので、機会があればまた来たい。
○ ○	95	レポート自体が苦手だったので、とても役に立ちました。（k）
○ ○	90	レポートの内容のつなぎ方、考察の書き方などとても参考になりました。（トミー）
○ ○	100	自分一人では見つけられないような問題がたくさん見つかり、慎重に推敲することで満足のいくレポートに仕上げられました。ぜひまた利用したいと思います（塙本夏己）
○ ○	100	自分ではよく書けたと思っていたレポートでしたが、見直してみると、かなり直せるところがあったので、今後はしっかり推敲した上でレポートを提出したいと思います。（セキネ）
○ ○	100	レポートの書き方について学ぶことができた。知らないことがあったので、今回の経験をいかして、これからのレポートも正しい表現で書いていきたい。（タクミ）

その他

解 決	満 足	点数	コメント（ニックネーム）
○ ○		100	初利用のところとても親切に対応して頂き大変助かりました。心強い限りです。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。（しみず）
○ ○		75	レポートの書き方を指導してもらえてよかったです。
○ ○		100	ありがとうございました。
○ ○		100 万	とても分かりやすくてためになりました！また利用したいと思います。
○ ○		100	やるべきことがわかつた。（Ts）
△ △			もっと問題を理解してもらえると助かる。【掲示不可】
○ ○		95	丁寧に対応していただきありがとうございました。わからなかつた箇所がすっきりしました。また利用させていただけたいたいです。（べつきー）
○		100	最後まで一緒に考えてくださいた。（K.K）
○ ○		100	分かりやすかった。（K.K）
○ ○		100	わかつたのでよかったです。
○ ○		100	初めてのレポートだったけど、的確なアドバイスをもらえて、次に生かしていきたいと思った。
○ ○		100	本日は明るく、分かり易く説明をしていただき、非常に助かりました。相手から情報を引き出すのが上手いと感じま

			した。おかげで自分の中のもやもやしたものがまとまり、本当に助かりました。ありがとうございました。【掲示不可】
○	○	100	聞きたかったことだけでなく、パソコンの便利な使い方まで教えてくれてとても助かりました。 (BitterValley) 【掲示不可】
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100	分かった。
○	○	100	ありがとうございました。
○	○		分かりやすくありがとうございました。 (Ash)
○	○	70	また来ます。
○		100	がんばります。 (andy)
○	○	100	レポートの分からぬ所を理解できた。

■付録B 研修合宿ワークショップ成果物

テーマA 1班（チームオブそと）



見直し案その1

◆ 勤務時間の変更 [SLA][学生]

<見直しの理由>

テスト期間等生徒数が激増するのに対しSLAが少なく、時間内に終了しないケースもある。
長期休みを学習支援に利用できないか。

<改善方策>

テスト期間の営業時間の拡大。（図書館との連携）
長期休み中の窓口解放。（発展課題や復習ゼミの開催）

見直し案その3

◆ 予約制の導入 [学生]

<見直しの理由>

ある程度通う学生以外は窓口の込み具合が分からず
対応に入れず学生のスケジュールが組みにくい。
どの学生に対しても機会の均等化を図りたい。

<改善方策>

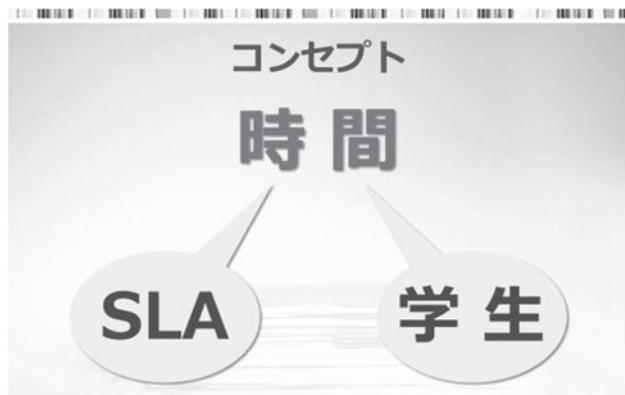
（ネット）予約受付を開始。待ち札削減にも繋がる
北青葉山図書館で使用例あり

残された検討課題

●予約状況の管理・運用の困難

- ・予約/非予約学生の存在
対応が単純に2倍
- ・非予約の学生の対応の希薄化
予約学生と被った場合、待ち札を結局使用
- ・完全予約制という誤解を生みやすい
親しみやすさ半減

割り切ってそういうシステムを作るのも一つ？



見直し案その2

◆ ともだち本の縮小 or 廃止 [SLA]

<見直しの理由>

コンテンツの充実にともないマンネリ化が否めない。
さらに作成に必要な時間の確保が困難。
その時間は本来対応に費やすべきではないか。

<改善方策>

最低限の情報のみを記載に留める。
SLA側も長期休み期間等のタスク（活動の幅拡大）

残された検討課題

●SLA不足の改善

- ・学内メールで採用情報を送信。人目につきやすい。

●長期休みの利用者獲得

- ・企画と宣伝力次第

●業績削減（ともだち本）

- ・冊子としてのクオリティーが下がったと判断されかねない

テーマA 2班 (チームアフリカ)

はじめに

- 目的 : SLA同士で意見交換する時間を作りたい
 - 学生 - SLA
 - SLA - SLA (シフト内/部会内/他部会間...)
- 改善案 : 現在のカルテの補足&勤務時間の使い方

業務改善提案(カルテ)

アフリカ (高畠、小島、木村、菅原)

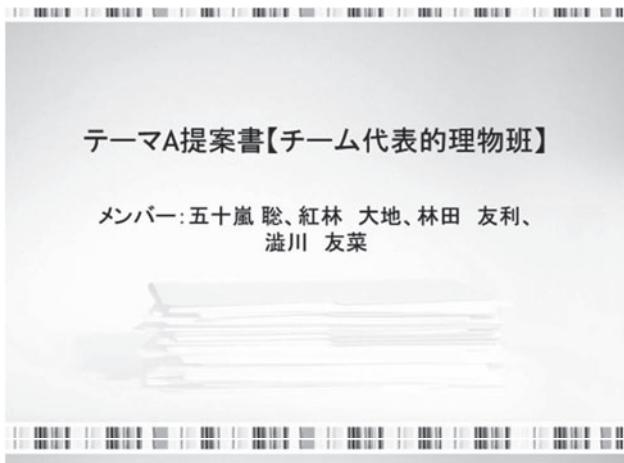
紙カルテについて

人カルテについて

改善案

まとめ

テーマA 3班 (チーム代表的理物班)



テーマA提案書【チーム代表的理物班】

メンバー:五十嵐 聰、紅林 大地、林田 友利、濱川 友菜

現状&問題点

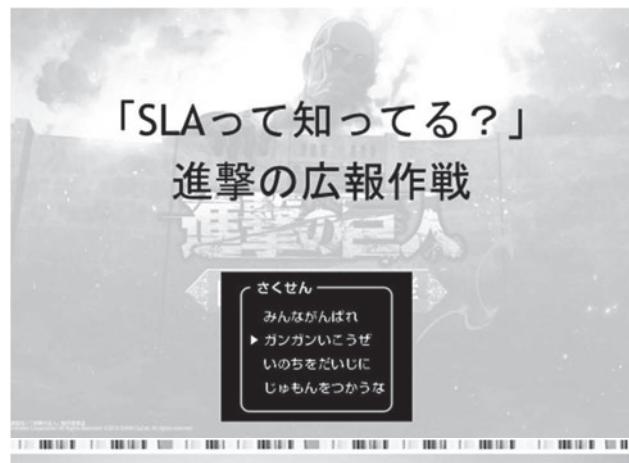
- 現在の広報活動は...
 - TwitterやHP
 - ともだち本
 - オープンキャンパス
 - ポスター
- サポート室頼りの部分が多い
- 学生への周知状況
 - 「SLAに行ったら答えを教えてくれるの？」
 - 「SLAって気軽に使っていいの？」
 - 学生との意識のギャップ

SLA自身の主体性
SLA間のつながり
の強化が必要...

見直し案② 学祭に参加？！

- <具体案>
- ・出店
 - 食べ物等、ex.化学のペペロンチーノ
 - ・展示
 - 活動紹介
 - ・ステージ発表?(寸劇...?)
- <期待できる効果>
- ・学外への宣伝
 - ・SLA同士の親交が深まる
 - ・SLAに対する敷居が低くなる

圧倒的
宣伝効果!!!!



見直し案① 図書館とのタイアップ

<具体案>

- ・セミナーやゼミ活動(in図書館)
 - SLA活動紹介+発信型企画
 - ・学習支援ツアー(知的探訪ツアーby五十嵐)
 - 図書館やM棟での学習支援を紹介する
- <期待できる効果>
- ・SLAの意義、ポリシーをより周知できる
 - ・SLA自身が己の活動を理解できる→主体的に！

集客率

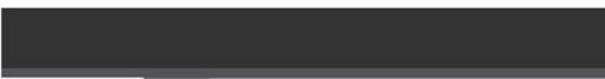
見直し案② 学祭に参加？！

- <具体案>
- ・出店
 - 食べ物等、ex.化学のペペロンチーノ
 - ・展示
 - 活動紹介
 - ・ステージ発表?(寸劇...?)
- <期待できる効果>
- ・学外への宣伝
 - ・SLA同士の親交が深まる
 - ・SLAに対する敷居が低くなる

圧倒的
宣伝効果!!!!

付
録

テーマB 4班（チームアイザワ）



SLA共通研修の企画提案書 【チームアイザワ】



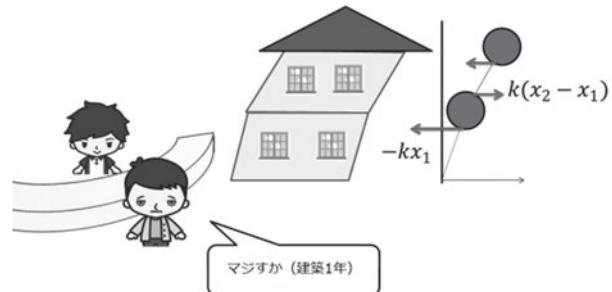
物理部会 相澤 奥田
英語部会 寺岡



利用学生の興味関心に応じて対応を変えることができる
→ 学生の学びのモチベーションを「つらい学び」から「楽しい学び」へ



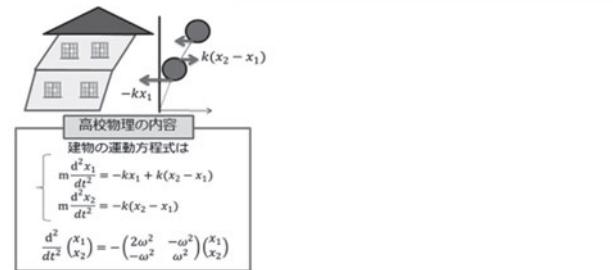
「固有値、固有ベクトルを知れば建物の振動が計算できる！」



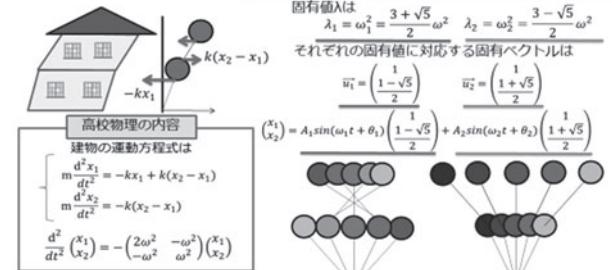
マジすか (建築1年)



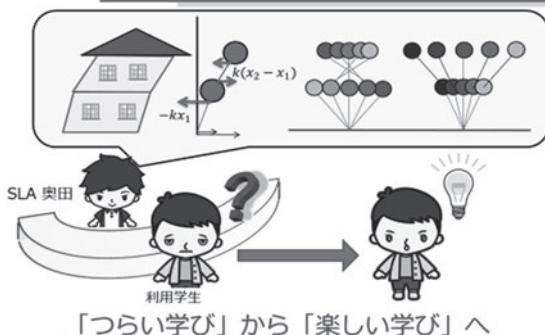
対応事例2 建築学科の学生が対角化の問題について聞いてきたとき



「固有値、固有ベクトルを知れば建物の振動が計算できる！」



「固有値、固有ベクトルを知れば建物の振動が計算できる！」
と学生の興味のある内容と今の学びを関連づける



「つらい学び」から「楽しい学び」へ



利用学生の興味関心や理解度に応じて対応を変えることができる

①数物を楽しむ会

①数物を楽しむ会

コンセプト：つらい学びから楽しい学びへ！

学生の「今の学び」と「学生の興味関心」を
結びつけるための具体例の引き出しを増やす



数物演習で工学部が学ぶ物理数学が
各分野でどのように活かされるかを考える

②サポート室主導の研修会

②サポート室主導の研修会

今以上に！

コンセプト：ともにSLAのあり方を考える

合宿で行うような座談会、教育スキルアップなどの
内容を活動期間中に実施する



研修会の強み：実活動にすぐ反映できる！

②サポート室主導の研修会

②サポート室主導の研修会

長期目標

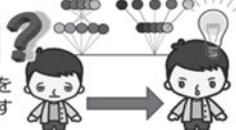
今はSLAの意見を汲み取ることに終始し
SLAに配慮して、サポート室の意見が伝わってこない
サポート室の意見も言って欲しい！！！
それが可能な組織にしたい

まとめ

①数物を楽しむ会

つらい学びから楽しい学びへ！

学生の「今の学び」と「学生の興味関心」を
結びつけるための具体例の引き出しを増やす



②サポート室主導の研修会

ともにSLAのあり方を考える

合宿で行うような座談会、教育スキルアップ
などの内容を活動期間中に実施する



テーマB 5班（チーム伝導師）

**新規SLA向け
模擬対応研修提案書**

【伝導師班】
メンバー：北原、寺川、井上、珍田

模擬対応の登場人物

SLA役	新規SLA(部会A)
学生役	古参SLA(部会B)
チューター	古参SLA(部会A)
オーディエンス	参加任意(基本的に無給)

新規メンバーが最低1ヶ月～1ヶ月半くらい活動した時期を目安に、ある程度身についた「対応技術」を先輩SLAに見てもらい、チューターからアドバイスをもらう。具体的には…

対応の導入の流れ 対応の終わり方
解説の方法・切り口 相槌の打ち方・タイミング

学生役の部会の選び方

模擬対応の担当部会

数学	化学部会のSLAが学生役を担当
物理	数学部会のSLAが学生役を担当
化学	物理部会のSLAが学生役を担当
ライティング 英会話	理系SLAを含め全SLAの中から 学生役を担当

動機・課題意識(=目的)

① 新規SLA向けの対応講座をやってほしい
自分の対応がこれで本当にいいのかアドバイスが欲しいので模擬授業をやってみたい(by珍田)

② 学生のわからない時の気持ちをわかる研修が必要
実際の対応では学生の悩みに共感することが重要
→SLAの学年が上がるにつれて1,2年生の時の
「わからなかった気持ち」を忘れているのでは？(by寺川)

ロールプレイング型の模擬対応研修

模擬対応の概要

模擬対応:30分／振り返り:30分

```
graph LR; Tutor[チューター] -- "アドバイス" --> SLA[SLA役]; SLA -- "質問" --> Student[学生役]; Student -- "模擬対応" --> Tutor; Student -- "リフレクション" --> Audience[オーディエンス];
```

模擬対応に使う「問題」と学生役

<対応に使う問題>
=学生役が解けそうにない内容の問題
=実際に過去にあった対応で質問された問題
→担当部会で1つ選んでもらう

学生役はその問題を教科書などは見ず、事前に1時間以内で取り組み、SLA役に質問する。解答が途中であっても研修に望む。(むしろ解ききれない方がよい)

オーディエンス

3つの役に対してリフレクションをするためのコメントペーパーを用意し、SLA役のそれぞれに對して感想・アドバイスなどを記入する
※必ずしもダメ出しじゃない
(例)

SLA役へ	相槌のタイミングが絶妙だったと思う。
学生役へ	聞くポイントとして盲点だった。
チューターへ	アドバイスしていた点は自分も意識できていなかったのでこれから取り組んでみたいと思う。

実施計画例(下半期を想定)

日程	内容	担当者
10月	各部会で課題を設定 ロードマップ作成	
11月第1週	第1回模擬対応研修	対応内容:数学 SLA役:珍田(数学部会) 学生役:山下(化学部会) チューター:中島(数学部会)
11月第2週	第2回模擬対応研修	対応内容:物理 SLA役:相澤(物理部会) 学生役:木村(数学部会) チューター:五十嵐(物理部会)
11月第3週	第3回模擬対応研修	対応内容:ライティング SLA役:林田(ライティング部会) 学生役:中村聡(数学部会) チューター:寺川(ライティング部会)

本提案の工夫点／良いところ

- ① 部会をまたいだ活動として研修を行うことが出来る。
- ② SLAが質問に来る学生の立場を経験することで分からぬところがある時の気持ちが理解できるようになるきっかけが作れる
- ③ ライティング模擬対応の学生役を理系メンバーが行うことで文章能力の向上が図れるかもしれない

残された検討課題

- ① 課題をライティングにした際に、分からぬという気持ちを理解しづらい
→「案外文章で伝えたいことが伝わらない」という経験にはなるだろう
- ② 学生役が優秀すぎると模擬対応としてうまくいかない場合がある
- ③ 学生役の挫折感が大きすぎると精神衛生上よくない
→問題の選定や学生役の選定は慎重に行う必要がある
- ④ オーディエンスがきちんと集まるのか、また、多すぎるとSLA役が緊張してしまう心配がある

テーマB 6班 (チームキームラ)

テーマB提案書【キームラ班】

メンバー: 鈴木/酒井/中村

本提案の工夫点

- ・研修会の準備段階から、シフト内のメンバーどうしの協力が必要 → シフト内チームワークの向上
- ・情報共有と交流を通じて、担当以外の曜日の様子もわかる → 普段の業務の見直し
- ・ゲーム性 (曜日対抗制度・SLA CUP)
→ 楽しみつつ連帯感を高められる

具体的な内容 (とある研修を例に)

- ・曜日ごとの活動報告 (25分 : 各曜日5分)
- ・各回ごとの内容 (50分)
- ・研修レポート書き (5分)
- ・SLA CUP

各回ごとの内容例

- ・ロールプレイ
- ・部会ごとに依らないケーススタディ
などなど!!

コンセプト (4つのポイント)

- ① SLAを卒業した後なりたい自分像は?
- ② SLAと研究者・社会人に共通して必要な能力
→ “コンサル能力”と“協調性”
→ “一対一”と“一対多”的コミュニケーション
- ③ But! 自己啓発的な研修 → 誰も興味を持たない?
- ④ 曜日ごと対抗戦
→ 優勝の曜日は合宿のご飯が豪華

実施計画

開催次期・日程	研修タイトル	担当者
4/25(月)	シフトメンバー紹介	曜日ごと代表
5/10(火)	コミュニケーション演習A	ホスト
5/25(水)	コンサル改善案プレゼン演習	曜日ごと代表
6/9(木)	コンサル改善案ディスカッション演習	曜日ごと
6/24(金)	コミュニケーション演習B	ホスト
7/4(月)	ケーススタディ プレゼン演習	曜日ごと代表
7/19(火)	ケーススタディ ディスカッション演習	曜日ごと
8/3(水)	ベスト対応決定戦	曜日ごと

- ・学期始めに予定を発表
- ・毎回2人・最低1度参加
- ・調整はシニアSLAを中心に

※表の改編可

残された検討課題

- ① シフト内不参加者へのフィードバック
→ 研修レポートで十分か? 可能か?
- ② シフトごとのバランス
→ シフトごとのシフト人数ばらつき (公平性?)
- ③ シフトごとの負担をなるべく減らしたい
→ 準備をしている暇がないかも?
- ④ 参加者への給与の支払い
→ 参加者全員に給与?
→ プレゼン資料作成者に追加給与?

■付録C 研修合宿アンケート結果

1-① オリエンテーション 平均点：79.7点 *コメント略

1-② 前期総括会 平均点：86.1点

100	それぞれの部会の取り組みをオリジナリティーある発表で聞くことができ、とてもおもしろかった。欲を言うとこういう他部会の活動はもう少し細かいタイムスケールで共有したい。
80	データがよく整えられていて分かりやすかった。
80	シニア SLA という立場で総括が聞けた。各曜日ごとのシフトの雰囲気など、数値に表せない部分も聞きたかった。
100	他部会の動向が把握できた。化学部会の仕事のプロセス「企画→実行→検証」が徹底していることが印象的だった。
100	各部会の動きを知ることで自身の部会の動き方を考える上で参考になることがあった。
95	部会ごとの試み、またその意義、現状が非常にクリアにわかった。部会の組織としての強さを感じた。
60	統計データは傾向分析→対策につながるので避けられない。
90	思ったより評判が良かった。
80	他の部会の活動報告がとても参考になった。特に物理。
75	みんなのプレゼン文字多すぎて読むのつかれました。
100	去年より気楽に聞けました。数物ショックについて取り上げてくれてありがとうございます。アンケートの回収率&点数について考えることができました。
100	個性豊かなメンバー紹介もさることながら、各部会がどのような工夫を凝らしているのかを知ることができ、非常に参考になった。
95	部会: 各部会の色が濃く出ていて、面白かったです。 全体: 曜日、日の傾向を知ることができてよかったですと感じました。
95	他部分もかなり凝った発表で見えていためになった。自分の担当の部分がもっとスムーズに発表できたら 100 点だった。
70	初心者ながら、伝えることはしっかり伝えられた印象。スライド作り、発表自体も楽しんで取り組めた。
95	各部会のちがいが見れて面白かった。
75	工夫した自己紹介など、それぞれの部会の個性が面白かった。自分は発表練習を少しきべきだった。
80	知らなかつた情報(利用状況等)を知れた。
65	自分の発表パートは練習の成果があったが、最後のオチのひとことを言い忘れた。あと意見出しと質問はよくできた。

1-③ 座談会 平均点：86.1点

100	議論が深かった(怖いくらい)。まとめとして今日の議論にどのような意味があったかだとか、今回の件の対応方針だとか、問題の難しさというのがどうかという点について、最終日最後のディスカッションを踏まえて意見してもらえたからよかったかもしれない。
80	様々な意見を知れて面白かったが、人数が多く全員の意見を聞けなかった。
80	SLA の高等教育における立ち位置や、存在意義に関する問い合わせがあった。自分の考える SLA の役割や、学習感を再確認できた。
50	「孤独な学び」と「ともそだち」は共存しうるか？(このような認識でよいか？)というテーマはもっと掘り下げて考えていきたい。皆の活発な意見に圧倒された。
100	大学の中での SLA という機関のあり方を考え直すきっかけとなった。
90	久しぶりに、みんなと意見をぶつけられた。議論の中で、各々の SLA 感もかいま見えた気がする。
70	一種の SLA に対する反対意見にどうまたはどこを反論、折衷、承認するのかを真剣に考えた。
90	なかなか良い題材だったと思いました。
90	大学の教育はどうあるべきかについて考えさせられた。
100	SLA それぞれの持つ学びの理想像が知れて良かった。
80	意見が活発になって、他のシフトの人、交流の少なかった人の考え方をきけたのがよかったです。
90	研修会の前に座談会を行うことで、SLA が各々思っている SLA 像を率直に語ることができ、非常に興味深かったです。ただし、やや教員批判という側面に少し陥っている部分もあったように思う。
	2人ペアになって軽く議論し、考えを述べていくという作業は、「ペアだから」はかどった部分があつたように感じた(個々で考えて、だとなかなか議論になりにくい性質をもつていると感じるため)。
90	いろんな意見が聞けたが、他人の意見を聞いてから自分の考えがまとまった、という感じだったのでもっと積極的に発言できればよかったです。
80	取り組んだ問題に関わるケースで思考を大きく拓げられた。他のメンバーの意見をもとに議論を更に進められたが、整理して認識する力はまだ弱いかな。
90	リラックスして話せる感じでよかったです。
90	自分としてはすっきりした答えが出た。

100	自分以外の人の意見はこんなにも違うのか、と改めて気づいた。
70	上と同様に、自分の意見を出しきることはできたが、読み取りが不足していた。

1-④ 研修会 平均点 77.1 点

80	SLA の大きな流れを知れたこと、そのそれぞれの年に対してサポート室がどうとらえているのか知れたことはとてもためになった。しかしとても眠かった。
80	SLA の歴史を知れて面白かった。
70	原点回帰というテーマのもとで、過去の SLA の取り組みを振り返った。個人的に懐かしさもあり楽しかった。今後の SLA として自分ができることは何かを考えさせられた。
90	SLA という組織の発展史を俯瞰できた。「評価」という言葉に2つの意味（「選別」「リフレクション」）があるということが印象的だった。
80	これまでの沿革を知る上で新規 SLA には有意義かもしれないが、少し内容過多なイメージがある。
70	興味を持っていた、SLA の移り変わりについて聞けて満足。ただ、何となく「今」感がうすい気がしました。
50	多少の歴史は聞いていたが、今回の研修会のような情報量の多い歴史は苦労どころ、失敗点を踏まえての成功、未解決課題を聞けて良かった。
50	スライドが長くて、集中しきれなかったです。
90	過去のスライドがなぜこのテーマだったのかということが聞けて、興味深かった。
70	SLA が今までどのように変わってきたかを知るのは面白く、昨年参加した合宿の内容を今振り返ると、1年前と比べてとらえ方も変わっていて面白かったです。だけど、もう少し大雑把に研修会の講義を進めても良かったと思います。
100	現在までの歴史がわかった。SLA が他の組織のえいきょうをうけているというのが印象的だった。
100	SLA の沿革を学ぶとともに、これまでの合宿内容にもふれることができて、内容として非常に充実していたと思う。また、前日の座談会の復習（確認）という役割も果たしていたと思う。
75	発足からの例年の合宿の様子を知ることができて良かった。特に過去の合宿でやったことをやってみたいなど感じる部分もあった（アグレッシブ、ノンアグレッシブ、アサーティブのロールプレイングなど）。
90	時間がなくて省略されたスライドの説明も聞ければよかったです。
80	SLA の歴史を追いながら、今「動いている」SLA の課題を見抜こうと心がけた。SLA と他の業務の相違的、根本的なスタンスを改めて確認できた時間だった。
80	なんとなくだが、過去の沿革がわかってよかったです。
90	SLA の詳しい歴史を見れた。組織が大きくなっていくと、今の現状を見て、意識共有の難しさを感じた。（いかんせん、朝はねむかった…。）
100	SLA の過去が知れ、より SLA のこの組織に所属できたことを嬉しく思った。
20	眠さで頭が回らなかったのであまりノートも取れず、疑問点も挙げられなかった。

1-⑤ グループワーク 122.6 点

100	アイディア出し（沢山アイディアが出た）からトピックを深めるところ（1つ1つ問題点を洗い出し、1つ1つ解決法を出せた）まで、スムーズに議論ができた。比較的全員で議論できた。（ちょっと珍田君が委縮していた？）
80	
85	難しい課題だった。最初は意見がまとまらず大変だったが、グループ3人全員の理想する目標にだんだんと向かっていく様子はスリリングだった。
70	各メンバーが役割をもって、比較的効率よく議論が進められたが、最後のスライドをまとめるのに苦戦した。
100	どういった問題意識を SLA が持っているか知ることができ、今の組織状況を知ることができた。
60	グループ内での自分の立ち位置をもう少しあはりさせたかった（自分の反省）。無難にまとまってしまったのも残念（これも反省）。プロジェクトベースな活動で、難しかったが、やりがいもあった。
40	もし、今まで合宿に参加していればそんなことはなかったかもしれないが、こうして新企画を直接 SLA のみんなから聞いた初の機会だった。
70	途中で集中力が…
95	テーマが普段の活動との関わりが深く、これから SLA のあり方、これまでの SLA の様子を考えることにとても役立った。サポート室にまとまった意見を伝えられた点も良かった。
85	理系部会での合同研修はすぐに思いつけたのですが、他の2つを込めるのが難しかったです。行き詰ったら何も進まなくなりましたが、最終的には私たちっぽい提案ができたと思います。
95	楽しかった。初日の夜に課題を発表してもらったのが良かった。
70	スライド作りに注力しすぎて、考えをあまり出せなかつた（60%くらい）。
100	仮定の話ではなく、現実の課題をどのように克服するのかということについて考えられたため。どの SLA も主体的に取り組んでいたようだ。
80	結構ハードで、午後を丸々使っても考え足りないことが多かった。グループにどんな人（どこ部会所属か）がいるかで考えの及ぶ範囲がかなり異なるな、と見ていて感じました。全体的に発表を見ると、各班1つのテーマ、各レギュレーションの解釈でこうも考えることが違うのかと思いました。

80	意見は出せたが、それについて自分から膨らませることはあまりできなかった。
80	皆の考えをまとめながら、どういう風に思考を拡げていくか、実践的な頭の使い方ができた。トピックを抽出して次元の高いものへ昇華していく「メタ」な視点が獲得できた。
95	お互いに遠慮せずに話すことができた。
80	破壊に至ることができなかった。インパクトが足りない。
1000	シニアの先輩を前にして意見を言う練習にもなった。はじめは(正直に言うと)興味のない話題であったが、考えるうちに真剣になった。
30	とても良い議論ができ、内容はとても実りがあったが、議論が白熱しすぎてスライドと発表内容がおろそかになった。良いものを考えたのに勿体ないことをした。
80	テーマの1つである「破壊」への考えが思いつかなかった。SLA をより良くしたいという思いを共有できることと、意見交換の場では常に対等に先輩方が扱ってくれたことが本当に良かった。

1-⑥ 合宿ミッション 49.9 点 *コメント略

2-① 自分自身の変化

議論を主体的に行うことと、その場の議論を俯瞰して議論の構造を把握することができた。あるいはそれを意識して座談会に臨めた。
SLA を去り行く者として、何ができるかを考えた。
座談会における自身の学習感や、研修会やグループワークのディスカッションにおける SLA に対する自身の考えは、もう古いのか？アップデートしていくといけないのか？
強い焦り(当事者意識の高いメンバーが多い)
SLA が小さい組織から大きくなる過程をうまくつなげたいと感じました。
今まであいまいだった、SLA 内での自分の立ち位置が、特にお風呂、GW 発表会での議論で少しだけはっきりした。
飲み会の部屋が真夜中ぐらいまでしか使えなかつたので次回以降の合宿に参加する気が減りました。
グループワークすると、人より早く集中力切れるなあと感じました。
普段モヤモヤと考えていた SLA のあり方についてよく考えることができた。
特にドクターの先輩方と話すことにより、進路のアドバイスを頂けたり、部会の進め方の助言を頂けたりしました。会話している間に、「2、3 年後、この人のようになりたい」と思うようになり、近い将来のビジョンができました。
自分が前期の間にいろいろ考えていたことが少しづつアウトプットてきてよかったです(変化?)。
ライティングという特殊な部署で、数少ない文科系であるにもかかわらず、他の SLA の方々が温かく受け入れてくれて、様々な点で関心を示してくれるなど、みなさんの優しさに感動しました。部会と違って少数派なので、最初は不安が多かったので…。そのように考えると、林田さんはいつもよくがんばってくれていると改めて感じました。
SLA としての考え方を再考することができた。また、部会の垣根をこえたグループでのディスカッションを通して、「どこまで自分の意見を通すのか」を考えることができたと同時に、「他の人がどの程度意見をおしてくるのか」をみたことで、SLA 個々に対して、「この人はこういう側面があるんだな」と知ることができた。それにより自分の中で意見の強弱をつける、という事ができるようになったと思う。
主にディスカッションの場を通して、自分の意見・考えをしっかりと持ってそれを伝えられる人になりたいと改めて感じるようになった。
組織のあり方、教育の催し方、新しいものを考え実現しようとする、これらの活動は研究以上に有意義に感じられた。何よりも現状を正確に把握する「視点」の拡大は収穫として大きい。
他の部会の SLA のメンバーと知り合えた。
SLA が何のためにあるかというと、学生(SLA 自身も含む)のためにある、ということを心に留めた。
いつも自分の意見を小さくまとめて一言で話そうとしている自分に気づいた。他の SLA は段階を踏んで(少し長いが)話していた。私の意見の言い方をこの上記2つの折衷としたと生まれてはじめて考えた。
学さん、足立さん、酒井君と、私が日頃考えていることについて議論できたのが嬉しかった。その際、私にもいくつか課題や異なる見方がうまれたのが良かった。
(SLA の方々の親しみやすさのおかげもありますが)積極的に話しかけたり、意見・質問をすることができた。
SLA として、もっともっと能動的に！という思いが強まつた。

付
録

2-② 印象深かったこと

新規の SLA が意見を活発に言っていたこと。
SLA のあり方について議論できたのが面白かった。
新しい企画を提案するという SLA では新しいワークだった。新鮮だったし、達成感がひとしおでした。
最終夜、中島に説教気味に語ってしまった。。。 (ex. 部会長として、SLA として、研究者として)
鈴木君や島森君など、新規メンバーの当事者意識が高いのに驚いた。ふとした時に話しても、普段から SLA についてよく考えていることか。
合宿に来るメンバーは SLA 活動に対して熱い方が多いと感じ、自分以外の方々と積極的に活動すればまだ色々できると感じた。

普段シフトでかぶっていて、話す中のメンバーでも、合宿という新しい場で話をしてみると熱い思いを持っていることに、うれしいおどろきをおぼえました。
中島くんが話してみたら案外おもしろい人だったこと。
自分のビデオ見ました。
深夜に中村さんに自分のこれからの進路や、今悩んでいることを相談できた点が、ありがたかった。
女子が増えたなーと思いました。全員が理系だったこともあり、ウマが合ってお互い干渉しそうに、無駄な気を使うこともなく部屋の中で楽しめたと思います。
すぐわらさんが、予約制について「ともそだちの印象がうすれるのでは？」と言ってたのが印象的でした。
井上くんと気が合うかもしれないと思った(初対面でしたが)。
どのSLAも自分なりにSLAということについて考えをもっていることを改めて強く感じました。そのような高い意識を持った集団だからこそ、現在まで発展し、これからも大いに飛躍できる可能性を秘めていると思います。そのような集団の一員になれたことを誇りに思いますし、これからより一層の責任を自覚を持って活動していきたいと思います。
自分の考えのおばんないような考え方をもっている人が沢山いて、かつ各々が考え方の軸を持っていたこと。そして、各々の考えが良い悪いではないことを理解していく、本当に優秀だし、人として素晴らしい人が集まっているなというところが印象深かったです。
普段ふざけて見える人だったり、見た目がチャラそうな人であっても、議論になると素晴らしい意見を出して場を活性化させる能力を持っているということ。
自分と似た考え方以上に、他メンバーの着想、目のつけ所、考え方方が多岐にわたっていた。意外にもそれらをすり合わせて要素を抽出していく、コンセプトとして近いものが得られたのが興味深かったです。
みんなSLAのあり方について深く考えているんだなと思いました。
SLAに対しすごい情熱を持つ人々の存在。
(飲み会のときと研修のときの)on/offの切り替えがはやい集団だな、と思った。この集団に所属できることが嬉しい。
企画を通して、英語部会に酒井くんというおもしろい人がいるのがわかったこと。飲みともだちになれそうな後輩(同僚?)がいたこと。
グループワーク中のチームメンバーの積極さ。意見を言うことを促してくれるような活発な雰囲気だった。
足立さんの、発言をまとめるスキルの高さ。要点をまとめて、複数の意見の対比の仕方が、わかりやす過ぎて、感動しました！

2-② 難しかったこと

特になかった気がします。
グループワークで意見をまとめること。スライドにすること。
自分のSLAの終わらし方を意識している中での、参加者と関わるためのモチベーションを持つこと。
合宿に限らず、当事者意識のレベルが周囲よりも低い。(対応のことに思考が特化し、組織の枠組みについて率直な意見を発することがほとんどできなかった。)
うまくコミュニケーションできないメンバーがいた。
先輩SLAとして、グループワークを引っ張っていく事に難しさを感じました。
大部屋になったこと。
長時間の作業、早起き。
部会の活動報告の準備が難しかった。仕事をうまく割り振る方法が難しい。
自分の意見をアウトプットすること。完全に私の日本語力不足が原因なのですが、ディスカッションや飲み会の場において、意見が無いわけではないのに、上手く言葉にできなかったのが悔しかったです。普段から物理以外の議論をする練習をしないと…！
体力不足が課題
自分の考えをまとめてから話すことはむずかしかったです。
人前で話すこと。プレゼンの場だと緊張するため、果たして自分が伝えたいと思っていたことが、きちんと聞き手に届いていたか、やや疑問である(@前期活動総括会)。
誰かに強く意見を言われると、自分の性格として「この人がこれだけ推したいならこれでいいかな」と引いてしまう面があり、それをコントロールするのが難しかった。
例えば物理部会と英会話ではそもそも前提が違うので、少人数のグループワークやディスカッションでもすりあわせていくのは難しいなと感じた。
ディスカッションで、他の人が話している最中に自分から介入するということ。話を振られてからでないと自分の意見を言えなかった。
議論が高速で進んでいく中で、状況整理、まとめる力は乏しく感じた。
人の名前を覚えること。
全く知らない人に話しかけること。元々人見知り気質のため。ただ、今回来た人たちの名前は全てはあくできた。
シニアSLAをはじめとする経験豊富かつ話が深い人はなしに、割って入り、自分の意見を述べること。(別に年上に怖気づいているわけではないが。)
他人の価値観を理解すること。自分の価値観を伝えること。
素早く意見を言うこと。また自分の気持ちを相手の発言に関連させて話すこと。考えてまとめて…では遅すぎることに気がついた。また質問する能力が身についていなかった。

3 総合 平均点 127.5 点

100	楽しかった。SLA 自体のことや大学教育がどうあつたらよいかなど自分の議論したいことが自然な流れで議論できたし、議題も自分にフィットしていた。グループディスカッションもうまくいった。
80	様々な人と意見交換できた。
75	自身の学習感と SLA 感を主張できたのは良かった。若手とは異なる考えなのだと自覚したので、次はそれをどう活動に活かすのかを考えていきたい。自らの考えを若手たちとぶつけることは今回の合宿ではできなかったので、今後の課題である。
50	以前よりも、話したことのない人とコミュニケーションをとるように心がけた(自分なりのペースで)。
80	誰とでも仲良くできるわけでないことに気づいたため。
90	今まで話をしたことのないメンバーとも親しくなれました。 若手のメンバーと SLA という組織について議論することができた。
50	グループワーク作業で特に普段漠然と考えている策が具体的になり、発表できたから。
80	良いディスカッションができた。普段、話さないメンバーとも交流できた。
90	研修会のスライドが過去の振り返りができ、去年よりもしつくりきた。 グループワークのテーマが興味深かった。
90	難しかったこと、上手いかなかったこと、疲れるることはたくさんありましたが、SLA 内で交流を深めること、人々にまじめに話し合うことで秋セメスターに活かせそうな技術・思考力等を得ることができたから。
100	
90	-10 なのは、ディスカッションや座談会でもう少し自分の考えを話したかったからです。足立さんと「仕事感」について話せたので、それで+90 です。
100	全てが有意義だったから。
77	普段話せない人と話すことが出来て、楽しかったというのが一点。SLA としてのことをグループワークやディスカッションを通して集中して考えられたことが良かった。個人的に朝が弱いので、タイムスケジュールがつらかったのですが、全体としてきたなんなく議論が出来たのが良かったと思う。
90	楽しかったために研修合宿だったが、やはり議論の場で積極的に発言できなかったのが心残りだった。
90	コンテンツは大満足。後期の活動で視野を更に広げたい。
80	英会話 SLA と他の部会との活動形式がどう違うのかがわかった。ただ根底には共通しているところもたくさんあるなと思った。
80	一番大きかったことは、今までほとんど交流のなかった人と出会えたことだと思う。名前や顔を覚えるのはもちろん、その人の心構え、気持ちなどがわかった。
1000	より SLA のこの組織が好きになった。
100	上で書いた課題などを考えずに、単純に満足度だけで言えば 100 点！すべてが良い経験にできた。
85	途中からだったので座談会や研修会に参加できず残念だった。また、自分の思いがまとまっておらず、飲み会等あまり SLA について話せなかった。しかし、全体を通して、SLA としての自分への意識が高まることと、これから意欲が深まったことが良かった。

3. 要望提案

トイレ休憩(リフレッシュ)はもう少しこまめにとって欲しかったです。
研修会を考えるということが楽しかったので、続けてほしい。
やはり多くの参加者がいた方がよい。強制はできないだろうが、何か手は打つべきだと考える。
参加していないメンバーなどへ今回の研修で学んだことを伝える機会が欲しいです。
個別部屋にしてほしかった。
花粉がとばないところに…
2日目から参加したからかもしれないですが、日程表にある研修時間(講義、座談会など)の他の時間にやらなければならないことがとても多かったです。夜などの時間はあまり作業におわれずに SLA 間の交流を深めるのに専念したいな、とも思いました。
合宿は3泊4日がいいです…(1日遠足・観光の時間を設けるとか)
特にありません。強いて言えば、来年は今年も超える素晴らしい研修会にしてください。
グループワークの時間がもう少しあると色々やりやすかったし、内容もより精査できたのになと思った(勢いでガーッとやることで得られることがあると思います)。
議論が長くなるであろう時間は、もっと余裕のある時間設定をしていただけすると良かったと思います。
グループのようなものが発時点で決まっていると、人見知りしなくて済みそうだと思いました。
来年も絶対参加します！
簡単ではないと思いますが、合宿が増えれば…(春、秋、冬など)と思いました。しかし日程・負担など難しい点が多いので、紅林さん曰く、以前は飲み会等がもっと気軽に行われていたそうなので、交流を深める機会を企画したいと思います。まずは同学年から…！

4. その他 *コメント略

■付録 D 2015年度発行ポスター

Tohoku University Student Learning Adviser

先輩が1・2年生の 学びをサポート!

フロア開室: 平日 8:30~18:00

S
L
A

物理・数学・化学(実験、他)
英会話 ライティング(レポート)
自主ゼミ支援 その他企画

2015年度セミナー
東日本セミナー

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri
1コマ	—	—	—	—
2コマ	物 球 ラ	物 球 ラ	物 球 ラ	物 球 ラ
體休み	物 球 英 ラ	物 球 英 ラ	物 球 英 ラ	物 球 英 ラ
3コマ	物 球 化 英 ラ			
4コマ	物 球 化 英 ラ			
5コマ	物 球 化 英 ラ			

日時等の詳細は、別途ポスター、HPなどでCheckしてください。

■問い合わせ先: 東日本セミナー事務局 学生支援センター (SLA & PAVE) 02270530374

E-mail: support@seisaku.tohoku.ac.jp (Q&A、なにかかわるメール受付)

http://www.tohoku.ac.jp/seisaku/seminar/index.html

高崎ポスター 15前

作成日 2015/04/14

ともども学ぶ、ともども育む、ともども想む Together we learn, Together we grow, TOMODACHI!

▲①前期吊設

アカデミックラ

Tohoku University Student Learning Adviser



レポートって、何？

レポートの書き方の決まりってあるの？

自分でテーマを設定するってどうしたら…？

いいレポートを書くコツは？

言いたいことが上手く書けない…！

どんな本を読めばよい？

※レポート以外の文章一般の相談もどうぞ♪

	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri
1コマ	—	—	—	—	—
2コマ	OK				OK
個別相談	OK				OK
3コマ	OK	OK	OK	OK	OK
4コマ	OK	OK	OK	OK	OK
5コマ	OK	OK	OK	OK	OK

窓口拡大！

※問い合わせ先： 東北大学、医学部教務課・学生支援課、学生支援センター（SLA サーバー）
http://202.170.93.37/~slasupport/bureau.tohoku.ac.jp / 電：022-217-5000
http://www.sla.tohoku.ac.jp/ お問い合わせメール受付中

3月19日(土) 13:15 開
作成日：2015/04/14

▲②前期央会話

レポート書けていますか?

—というより、レポートの何が書いている、書いてないか。わかりますか?

Student Learning Adviser ライティングサポート



何となくは書けるけど、しっかり書くのは意外と難しいレポート。大学生に必要な「ライティング」を、しっかり身につけてみませんか？ SLAでは個別対応であなたの文章に囲むアドバイスが受けられます！

SLAは皆さんのための豊富なお手伝いをします！
○○教諭課題に関する相談の場合は、講義や先生の指示がわかる資料と一緒に参考してください。

窓口スケジュール

	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri
1コマ	—	—	—	—	—
2コマ	OK				OK
昼休み	OK				OK
3コマ	OK	OK	OK	OK	OK
4コマ	OK	OK	OK	OK	OK
5コマ	OK	OK	OK	OK	OK

※最終回の日程や毎回 SLA の情報は、センターの真ん中や HPなどで Check !

利用学生さんからの声

レポートの理解度が 8 → 9 のへと変わった。(6/1 ハウエオさん)

レポートの書き方を全く分からなかつたので、あるのなにこうから教えて貰わせて良かった。実際のコードを読むって書いての説明が少なかった。(5/21 カムさん)

レポートのまとめ方が分からず利用しました。実際に書いたものについてアドバイスして顶いたので、より細かい注意点を覚えてがわかつて貰かったです。(6/1 ナナシさん)

とても丁寧な対応だった。参考にすべき資料等を教えて貰って、何より親身に受け答えていただけたので、自分で読むよりもかかわらずかかわらなかった傾聴点を一緒に考え、解決することができた。相談に来て良かった。(6/1 アキトさん)

▼ ライティング通信、発行中！



レポート作成のヒントをゲット！ 文章を書くのが得意な人に役立つ情報を掲載しています！ SLA 第1冊 SLA ラウンドのリーフレット立てで FREE TAKE ので置いてあります♪ (HP にも載せているよ★)

文部省の構成や特徴についてなど今後の方にもなる懇親会をいただけて満足でした。(5/29 ムツさん)

何も分からないとこから聞くと、そんでもなんようなことを教えて貰えない。これまでレポートが書きやすくなかった。感謝！(5/29 UKさん)

問い合わせ先: 東北大、英語教養系、学生支援機構、学生支援センター (SLA ライター)
TEL 022-7939374 * sls-support@uoh.tohoku.ac.jp
http://www.uoh.tohoku.ac.jp/sls/the_tohoku_sl.htm

5月の定期評定: 15教査
作成日: 2015/06/12



▲③前期ライティング

Mon (星) & Wed (夕)  SAKAMOTO トシユキ 英語担当	僕は英会話のTutorで、英語を教えてもらっているので、お仕事も 英語でやっています。お仕事の 内容は主に英会話を教えたり、英会話の 問題をうなげたり、先生さんの リスニングをうなげたり、質問 を考えてくらまです。	Mon (夕) & Thu (夕)  HATTORI ユリエ フィットネス担当	ママとして育児を手掛 けたいために女性と一緒に いきたいけどなかなかい ない女性を使いこなす技術 を身につける勉強会を しまってます。自分自身 も楽しんでいます。	Tue (夕)  KUROKAWA リサ フィットネス担当	今までも女性が多 いから、女性の意見を 聞きながら、女性の立場 で女性の意見を聞き取 る力も身につけています。
Thu (星) & Fri (夕)  HIRANO マキ 英語担当	小学生から大人までみんなに喜んで頂ける、その カフェ。ゲームが好きで遊びながら、いつも楽 しそうなカフェが好きで広げられています！	 学生たちがゲームで遊んでいて、みんなで笑顔で遊んでいます。	Fri (星)  SUZUKI ナオコ 英語担当	真面目な印象の中、少しカジュアルな雰囲気のカフェ。人気投票が 大好評という建物で、毎日新しいトピックをコラムで書いてくれ ます。毎月1回はイベントも開催しています。	 学生たちが机で勉強している様子や、机で会話をしている様子が写っています。

JON

マンツーマン形式の「1 on 1」。友達と一緒に利用でもOKですよ♪
※マッチング料金は別途かかります。お問い合わせください。



▲⑤前期英会話 2

Tohoku University Student Learning Adviser

先輩が1・2年生の 学びをサポート！

フロア開室：平日 8:30～18:00

S
L
A

物理・数学・化学(実験、池)
英会話 ライティング(レポート)
自主ゼミ支援 その他企画

	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri
1コマ	—	—	—	—	—
2コマ	—	物 球	物 球	物 球	物 球
體休み	物 球	物 球	物 球	物 球	物 球
3コマ	物 球 七 ラ	物 球 七 ラ	化 合	化 合	化 合
4コマ	物 球 七 ラ	物 球 七 ラ	化 合	化 合	化 合
5コマ	物 球 七 ラ	物 球 七 ラ	化 合	化 合	化 合

日時等の詳細は、別添ポスター、H.PなどでCheckしてください！

■問い合わせ先

東北大学 二宮町西野町 学生支援機構 学業支援センター（S-L-Aセンター）

TEL 022-23503374 E-mail support@swu.tohoku.ac.jp (メールカッコ内マークを削除)

http://www.slu.tohoku.ac.jp/s-l-a/ (URLを複数マークを削除)

TEL 022-23503374 FAX 022-23503375 (URLを複数マークを削除)

案内ポスター 15 頁

作成日 2015/10/01

2015後期セメスター
基本スケジュール

どうぞ学ぼう、ともに育もう、ともに成長しよう Together we learn, Together we grow, TOMODACHI!!

Tohoku University Student Learning Adviser

気軽に
SLA de 英会話

Let's 駅前より
近いIM棟留学!

④マルチメディア英語音声学習システム
SLAラウジング

SCHEDULE (2015 年度前期セメスター)

時間	MON	TUE	WED	THU	FRI
朝5分	力	力		力	力
3コマ	酒井&李	シン&トウ		寺田	寺岡
4コマ	力	1	力	力	1
5コマ	シン	ホゼ	寺田	李	カズト*
			カズト*	トウ	寺岡
				カズト*	カズト&堺

開始 1on1 : 10/5、カフェ : 10/13

▲座力法は 12:10~14:10 タフ法は 14:50~17:30 です (10 分毎に 20 分間の休憩)

▲カフェは並と 3 コマ、4 コマと 5 コマの順は 並→並になります。3 コマあると 5 コマから参加できる形になります。

X番号で括りが付いている箇所は変更になります。担当情報・詳細は HP や各入口の看板をチェック!

複数人で話す「英会話力」。
担当 SLA が会話をコーディネートします♪みんなで英語で会話をしたい人はぜひ出入り自由ですので、お気軽にどうぞ(^_^) /

Which would you like?

Which would you like?

Which would you like?

Which would you like?

Come on!

マンツーマン形式の「1 on 1」、友達と一緒に利用もOK♪ それぞれの二人に応じた活用をどうぞ! 手術的は不要ですが、両面鏡が並んだ場合は1人30分とします。それ以外は時間制限はありません♪

♪後期の SLA メンバー♪

SUEHI 横田 M1 オペール	JILLIANA 理 M1 モーリス	AZURO 澤 2 ハシタケシ	KAZUO 支川 M2 牛岡
JOSE 吉田 M1 ペレス・エスコバ	SACHA 高田 M1 サカナ	ILANA 山本 M1 シルバニア	MIKA M-02 パルム
YUKI 中西 M1 ヨウキ	YUJI 高橋 M1 ユウジ	YUICHI 中西 M1 ヨウイチ	YUICHI 中西 M1 ヨウイチ

▲⑦後期堂設

▲⑧後期英会話

Tohoku University Student Learning Adviser

SLA de 英会話

Let's 駅前より
近いIM棟留学!

SLAラウンジ

SCHEDULE (2015年度後期セメスター)

	MON	TUE	WED	THU	FRI
日休み	予約	予約		予約	予約
3コマ					
4コマ	Drop in				
5コマ	シン&ボゼ	寺田&アハメド	トウ&李	寺岡&酒井	スマット&張

10/26以降の更新スケジュール

※日替り担当者が変更になる場合もあります。最新情報・お問い合わせはHPや対象入門講座の案内をチェック!

★予約利用 (1回約30~40分)

利用したい日の1週間前までに予約してください。予約完了通知を受け取って、予約完了です。

方法① 直接窓口で予約

方法② メールで予約

アドレス: sia-support@grp.tohoku.ac.jp (一回ごまかせメール推奨)

気軽に

SLA de 英会話

Let's 駅前より
近いIM棟留学!

④マルチメディア教育研究課1階
SLAラウンジ

NEW!

【予約時間帯番号】

月	火	水	木	金
12:15	1	4	7	10
13:00	2	5	8	11
13:45	3	6	9	12

★Drop in 利用

予約不要で利用できます。2つの形態があるので、希望する方を選んでください。

カナエ：他に利用したい人いたら、一緒に話します♪+SLAが会をコーディネートします！

ion1：個別利用です。利用貴重な人のニーズに応じます。1on1ですが、友達と一緒に利用でもOKです♪

*ion1の場合は、利用者が主な場合は1人30分とします。それ以外は時間制限はありません♪

Come on!



後期のSLAメンバー▶

問い合わせ先 東北大学生支援センター（SLAサポート） 詳細は窓口 or HPへ！

☎ 022-7953374 <http://sia.cis.tohoku.ac.jp> ☐ sia-support@grp.tohoku.ac.jp

作成日 2015/10/29

どもどもよう、ともに育どう、ともどもな Together we learn, Together we grow, TOMOSODACHI!

▲⑨後期英会話（予約導入）

SLAライティング支援 ★リニューアル★

予約対応

始めます！

ライティング（レポート）の対応を、予約制に変更します（1月以降は窓口併設予定）。今後も必ず必要になるアカデミック・ライティングスキルの向上に役立ててください！

使い方

1. 質問したい1週間前までに予約。

方法① 直接窓口で予約

方法② メールで予約

件名:「ライティング質問予約」氏名

本文: ①氏名、②学部と学年・学籍番号、

③希望時間番号3つ、④質問概要。

本文で書いているレポートがある場合は、この時点で一緒に送ってもらえると、対応がスムーズになります。

2. 予約完了通知を受け取る。

該通知を受け取るまで、予約は完了していません。

3. 予約日に次のものを持ってGO!

- レポート
- レポートに関する課題文（書式等の指示があればそれも含む）

【予約時間番号】

月	火	水	木	金
10:30~	1	8	15	22
11:30~	2	9	16	23
12:30~	3	10	17	24
13:30~	4	11	18	25
14:30~	5	12	19	26
15:30~	6	13	20	27
16:30~	7	14	21	28

～「質問の概要」の例～

○「レポートとは何か」という説明を聞きたいです

○課題にきちんと答えられていないか確認してほしいです

○文章構成がこれでよいか見てほしいです

etc.

気軽に予約してください♪

<注意点>

1. 予約は、何時でも利用可能です。

2. キャンセルする場合は、必ず2日前までに連絡をしてください。（対応予定のSLAに迷惑するため）

3. 対応開始予定期間から15分すぎた場合は、キャンセルとなります。

問い合わせ先 東北大学生支援センター（SLAサポート）

☎ 022-7953374 <http://sia.cis.tohoku.ac.jp> ☐ sia-support@grp.tohoku.ac.jp

作成日: 2015/10/23

どもどもよう、ともに育どう、ともどもな Together we learn, Together we grow, TOMOSODACHI!

▲⑪後期ライティング（予約導入）

SLAライティング支援 ★特別企画（年内終了予定）★

前期のレポート、確かめてみませんか？

か
め
て
み
ま
せ
ん
か?

「レポートを出して単位が取れたのはいいけれど、結局ちゃんと書けていたのかよくわからないなあ…」と思ったそこのあなた！ぜひ、SLA（先輩学生）にアドバイスをもらってみませんか？

**必要な
提出物**

- ①提出済みのレポート
- ②レポートに関する課題文

（書式等の指示があればそれも含む）

流れ

1. 「必要な提出物」2点を、学習支援センターに届ける。

方法1：直接窓口で持ってきてください

方法2：メールで送る

件名は「レポートアドバイス希望・氏名」

本文に③氏名、②学部と学年、③学籍番号、を含める。

2. 1週間後、アドバイスが返ってくる！

直接の場合は「完成しました」という通知メールが来たら、

窓口まで受け取りに来てください。

メールの場合は：送り先のアドレスに返信します。

■ 注意点

- 1. 施設貸付は、1回限りのお試し利用です！2回目以降は、窓口の使用（料金）を利用してください。
- 2. 手書きの場合は、ボールペンで書いてください。
- 3. 2枚提出と求められても、改めて提出して下さい。
- （改めての提出は、課題の通過、評議基準を把握することができます）
- 4. 対応するSLAは選ぶことができません、こちらで適切なメンバーにお願いします。

▲⑩後期ライティング（書面対応）

SLAライティング支援 ★特別企画第2弾★

レポートスキルアップ企画 SLAライティングセミナー開催！

図書館本館1階

フレキシブルワークエリア

（1号館の西側奥の方）



11月

12月

16日 (月)	レポートって何だろう? ～「レポート」に必要なものは?～ ◆担当 SLA：寺川（教育/D2）	8日 (火)	理系学生向け・文系レポート 作成のアドバイス ◆担当 SLA：林田（理/M1）
26日 (木)	レポートの構成 ～「はじめに」がレポートの印象を大きく変える！～ ◆担当 SLA：祝（文/D1）	15日 (火)	脱レポート一発書き ～レポート作成の5ステップ～ ◆担当 SLA：成田（教育/3）
30日 (月)	本の読み方・付き合い方 ～参考文献が「参考文献」になるまで～ ◆担当 SLA：福澤（文/D1）	A 12:15～12:45 B 13:00～13:30	同じ内容 を2回 行います

●予約不要！1回30分なので気軽にどうぞ♪

●本セミナーは、SLAの先輩学生たちが担当します！

先輩としての経験値、実際の体験談等も参考にしてください。

●SLAで受けたライティングの質問事例などの情報も参考にしています！

■主催：東北大学生支援センター 学生支援機構 学習支援センター（SLAサポート）

■協力：東北大附属図書館 学習支援センター

◆問い合わせ先：☎ 022-7953374 <http://sia.cis.tohoku.ac.jp> ☐ sia-support@grp.tohoku.ac.jp

作成日：2015/11/05

H P : <http://sia.cis.tohoku.ac.jp/> ブックマーク : http://sia_tomosodachi

どもどもよう、ともに育どう、ともどもな Together we learn, Together we grow, TOMOSODACHI!!

▲⑫後期ライティング（セミナー）

■付録E 2015年度学習支援センター活動略歴

4月	2日	2015年度前期活動説明会・新規採用者向け研修会
	9日	化学部会キックオフミーティング
	10日	物理部会キックオフミーティング
	13日	数学、英語、ライティング部会キックオフミーティング
	15日	通常窓口 OPEN
	20日	シニアSLA（仮）キックオフミーティング
	20日	第1回 センター定例ミーティング
5月	1日	センター臨時ミーティング
	20日	物理、化学部会第2回定例会
	22日	数学部会第2回部会定例会
	25日	ライティング部会第2回定例会
	26日	第2回 センター定例ミーティング
	29-30日	九州大学基幹教育院訪問調査（足立）
6月	*追加採用活動	
	6-7日	第37回大学教育学会 口頭発表（足立、鈴木学）
	15日	理学研究科キャンパスライフ支援室研修会オブザーバー参加（足立）
	23日	シニアSLA 第2回ミーティング
	24日	物理、化学部会 第3回定例会
	29日	数学、ライティング部会 第3回定例会
7月	1日	英語部会 第3回定例会
	2日	仙台白百合女子大学学修支援センター御一行来訪
	7日	第3回 センター定例ミーティング
	21日	附属図書館ライティング支援関連打ち合わせ シニアSLA 第3回ミーティング
	27日	英語部会 第4回定例会
	29日	物理部会 第4回定例会
	29-30日	オープンキャンパス
8月	*学期末採用活動	
	4日	第4回 センター定例ミーティング
	7日	通常窓口 CLOSE
	31日 -2日	研修合宿実施
9月	4日	『学習支援センター 年次活動報告書2014』発行
	7日	広島大学高等教育研究開発センター主催「学生による学生支援」シンポジウム報告（SLA学生） 福島大学総合教育研究センター、附属図書館御一行来訪
	16日	第5回 センター定例ミーティング
	30日	2015年度後期活動説明会・新規採用者向け研修会
	5日	通常窓口 OPEN シニアSLA 後期第1回ミーティング
10月	12-13日	公立はこだて未来大学調査訪問（足立、鈴木 SLA3名同行）
	14日	センター臨時ミーティング
	19日	附属図書館打ち合わせ
	24日	平成27年度東北地域大学教育推進連絡会議（足立・鈴木）
	26日	第6回 センター定例ミーティング

	27日	物理、数学、英語部会 後期第1回定例会
	29日	ライティング部会勉強会
	30日	化学部会 後期第1回定例会
11月	2日	愛知淑徳大学様ご来訪
	5日	ライティング部会勉強会
	12日	ライティング部会勉強会
	13日	共通研修実施
	16日	第1回ライティングセミナー開催 共通研修実施
	17日	国際基督教大学 学修・教育支援センター調査訪問（関根、足立、鈴木学）
	19日	ライティング部会勉強会
	22日	熊本大学主催 インストラクショナルデザイン入門講座受講（足立、鈴木学）
	24日	数学部会 後期第2回定例会
	25日	英語部会 後期第2回定例会
	26日	第2回ライティングセミナー開催 ライティング部会勉強会
	30日	第3回ライティングセミナー開催 物理、化学部会 後期第2回定例会
12月	11日	第7回 センター定例ミーティング
	13日	ライティング部会勉強会
	8日	第4回ライティングセミナー開催
	10日	共通研修実施
	11日	センター臨時ミーティング
	15日	第5回ライティングセミナー開催
	16日	化学、英語部会 後期第3回定例会
	17日	ライティング部会勉強会
	21日	物理部会 後期第3回定例会
	22日	数学部会 後期第3回定例会
1月	25日	共通研修実施
	6日	全学教育貢献賞受賞
2月		*学期末採用活動 *SLA 年度末ヒアリング 26件
	5日	通常窓口 CLOSE
	8日	英語部会 後期第4回定例会
	9日	物理、数学、ライティング部会 後期第4(3)回定例会
	15日	第8回 センター定例ミーティング
	26日	共通研修実施
3月	3日	化学部会 後期第4回定例会
	4日	2015年度後期活動報告会・卒業生送別会
	7-8日	北海道大学ラーニングサポート室合同研修会開催
	17日	附属図書館授業連携打ち合わせ（鈴木真）
	17-18日	第22回大学教育研究フォーラム 個人研究ポスター発表
	22日	『ともそだち本 2016』納品
	23日	京都外国語大学様ご来訪
	3月24日	第9回 センター定例ミーティング

学習支援センター（SLA サポート）年次活動報告書 －2015年度－

Annual Report 2015 / Center for Learning Support(SLA Support Office)

発行 2016年8月31日

編集 東北大學 高度教養教育・学生支援機構 学習支援センター

連絡先 〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内41番地 マルチメディア教育研究棟1F

学習支援センター（SLA サポート）

WEB <http://sla.cls.ihe.tohoku.ac.jp/>

印刷 北日本印刷株式会社

※研修合宿報告資料における各種スライドの情報は、学生個人の見解によるものも含まれることをあらかじめご了承ください。

※本冊子掲載の写真データの無断使用を固く禁じます。

*Together we learn,
Together we grow,
“TOMOSODACHI”!*

with Student Learning Adviser